十二月十八日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

各國代表壽府を去り來る廿日で審議打切

總會、十九國委員會も來年持越し 自ら慰める聯盟筋

【ジュネーヴ十七日發】日本の回訓未だ起草委員會に提出されず本日の會議も單に形式的に止まつたが既にクリスマスも一週間後に迫つてをり、且つサイモン氏ボンクール氏等大國代表は勿論ベネッシュ氏も既に壽府を去り、マダリアガ氏また明日去ることになつてゐるので**日支紛爭審議も來る二十日をもつて一旦打切り來年一月半ばまで持越す**ものと見られてゐる、最初は決議案理由書の最終決定を待つて年內に最終臨時總會を開く豫定だつたが**日支の反對で決議案理由書が速急に纏まる模樣も無いので總會は勿論十九國委員會も年內には開かれぬ**ことゝなるかも知れない、聯盟筋では斯く紛爭解決遷延するのは遺憾だが決議案理由書の最終決定前に日支兩國に忌憚なき意見を述べさせ更に來年一月半迄に充分考慮の餘地を與へれば愈々和協手續開始と共に審議はぐん／＼進捗するだらうと僅かに自ら慰めてゐる

起草委員會形式的に會合 わが政府よりの回訓未到着で

【ジュネーヴ十七日發】午後四時三十五分より事務局內事務總長室で開かれた五國起草委員會は審議一時間五十五分の後午後六時三十分閉會した、日本政府よりの回訓が本日午後僅かに到着した許りで代表部で飜譯を了してゐないので本日の起草委員會は日本政府よりの公式意見に接することを得ず會議は單に形式的に會合したに過ぎなかつた、明日午後三時半より更に會議を續會し本國政府よりの回訓に基づく日本代表部の見解を審議する筈、なほ小國代表の一人として盛んに過激論を唱へたスペイン代表のマダリアガ大使も明日壽府を出發一旦任地に歸ることゝなつた

國委員會の採擇にまで至らずしてクリスマス休暇に入るのではないかと觀測されてゐる

けふも續開

【ジュネーヴ十七日發】起草委員會は約二時間に亘つて日支兩國の意見につき協議した結果、ドラモンド事務總長ヴイアール伯、マダリアガ氏等によつておそらく日支兩國代表によつても受諾さるゝ可能性ありと思惟さるゝ妥協的決議案を提出された模樣で、この結果起草委員會は十八日日曜も引續き日支兩國政府からの回訓を基礎に午後三時半から會議を續行されることゝなつた、なほ本日の出席委員左の如し

カドカンス氏（英）マツシグリ氏（佛）ウンデン氏（チエツコスロヴアキア）ヒニーベル氏（スイス）マダリアガ氏（スペイン）ド、ヴイアール氏（ベルギー）ドラモンド事務總長

議長代理を勤めたヴイアール伯は午後五時三十五分起草委員會から退席、ブラッセルに歸還の途に着いた

日支の利害より聯盟のために大童 我脱退を望む小國側

【ジュネーヴ十七日發】我回訓のうち起草委員會と十九國委員で最も問題となるべく豫想されるものは滿洲國の現狀不承認と米露兩國の招請とに對する日本の反對であるが、就中滿洲國の存在は現狀解決の途にあらずとするは小國に取り最後の一戰でこれを讓るより寧ろ日本を退かしむる方が好ましいとなすものが多い故、日支兩國の利害は第二とし聯盟自身の存在のために激しい反對が小國から出る形勢である、斯くて審議は月曜日（十九日）以後も續く見込で、もし行詰まりとなれば來年に延期すべく又解決の曙光が見えれば最大限度廿三日迄は審議を續ける方針の如くである

『日本が滿洲放棄までは協和どころでない』 支那代表部から聲明

【ジュネーヴ十七日發】十七日支那代表部は日本が滿洲を放棄する迄は和協どころでない、十九國委員會が決議案など作製する事絶對にあるべからずと聲明した

支那の回訓內容

【南京十八日發】聯盟決議草案に對し顧維鈞より請訓して來たので羅文幹は宋子文等各外交員と協議の結果、草案に絶對反對に決し昨日左の回訓を發した
一、決議案は內容空虛で
一、侵略者の制裁方法を規定し居らず
二、最後的報告の期間を確定せず
支那よりの要求は少しも容れられず右の點修正を要求し修正容れられずば其の決議案承諾すべからず又和協委員會に參加を乞はるとも之を拒絶す

わが修正 最小限の要求

【東京十八日發】帝國政府は總會決議案及び理由書に對しては修正要求を提出する事に決定し松岡代表に對し十七日午後七時回訓を發したが、外務當局は右修正は帝國政府として最小限の要求たるを以て起草委員會もこれを容認するものと信じてゐるが、何れにせよ決議案に對する修正案は支那側よりも提出さるべきをもつて起草委員會は日支双方の修正點の折合ひについて多難な研究を重ねざるを得ず、從つて一兩日中に何等かの決定に到達する事は到底困難で恐らく起草委員會としても十九日頃もう一回會合するのみで問題を來年に持ち越す外なき事を觀念し十九

杉村次長 ド總長會見 空氣多少好轉

【ジュネーヴ十七日發】十六日杉村次長とドラモンド總長との會見は前後四時間にわたつたが杉村次長は十七日も再びドラモンド總長と會見折衝を繼續し正午過ぎ右會見結果に就き報告を齎したので、代表部は直にこれに基き首腦部會議を開き午後一時半過まで凝議を遂げた、起草委員會の態度も幾分緩和し和協手續にリツトン報告書第九章並に第十章を參酌すべき事を述べた條項並に米露招請は既に委員會內に修正論擡頭してゐると傳へられ空氣多少好轉した、もとより本國政府よりの回訓到着迄は委員會との交渉も地均らしの程度だが今日迄の折衝の結果は必ずしも悲觀を要しない、回訓は多分十七日夜到着するものと見られるが着き次第折衝を開始する意氣込である

露支不可侵條約 駐露支那大使の正式任命を待ち 直に細目交渉開始

【南京十七日發】露支復交につぎ露支不可侵條約締結が豫想されてゐたが顏惠慶は十七日外交部にあて露支不可侵についてはリトヴイノフのジュネーヴ出發前凡て諒解を得たれば駐露支那大使正式任命を待ち直に細目交渉開始の旨報告して來た

スペイン代表 歸國理由

【ジュネーヴ十七日發】小國代表の急先鋒として小兒病的空論起草に事毎に帝國政府の立場に反對を唱へて來たスペイン代表マダリアガ氏が十八日突如壽府發任地に歸るに至つたのは氏の日支紛爭事件に關する態度が本國政府の忌諱に觸れた結果と傳へられてゐる、スペイン政府はマダリアガ氏の策動が徒らに日支紛爭事件解決を遷延させ且つ日本との友交關係に惡影響を及ぼす恐れがあるので氏を任地に歸し穩健な態度に出でんとするものゝ如く氏の壽府出發には十九國委員會のスペイン代表として外相ルイス・ズルエタ氏を暫定的に任命する意向らしい

マダリアガ氏

飽迄訓令通り押してゆく 飜譯を全部終つて 首腦部會議で對策を練る

【ジュネーヴ十七日發】日本政府訓令は十七日午後八時半我代表部で全部飜譯を完了し午後十時より首腦部會議を開き松岡、長岡、佐藤三代表以下出席、杉村次長も參加し政府訓令に就き愼重研究し我對策につき案を錬つた結果、飽くまで訓令通り押して行くに決定し午前二時過散會したが杉村次長は十八日ドラモンド總長と會見し日本の決意を傳ふることゝなつた

滿洲國の存立を危くする解決案は受諾すべからず わが言論機關の共同宣言

【東京十八日發】電通、報知、東日、中外、大每、東朝、大朝、讀賣、國民、都、時事、新聞聯合の十二社は時局に對し左の共同宣言を發した

滿洲の政治安定は極東平和を維持する絶對の條件である、併して滿洲國の獨立と建全なる發達とは同地域を安定せしむる唯一最善の途である、東洋平和の保全を自己崇高なる使命と信じ且つ其處に最大の利害を有する日本が國民を擧げて滿洲國を支援する決意をなした事は眞に理の當然といはねばならない、獨り日本のみならず眞に世界の平和を希求する文明諸國は等しく滿洲國を承認し且つその成長に協力するの義務ありといふも過言でないのである、しかるに國際聯盟の諸國中には今尚滿洲の現實に關する研究を缺ぎ從つて東洋平和の唯一の方途を認識しない者がある、我等は斯る國々の理解を全からしめんことを我當局者に要望すると共に苟も滿洲國の儼然たる存立を危くする如き解決案は假令如何なる事情如何なる背景に於て提議さるゝとも問はず斷じて受諾すべきものに非らざる事を日本言論機關の名に於て茲に明確に聲明するものである

戰債協定の改訂は出來ぬ アメリカ政府通達

【ワシントン十七日發】信ずべき筋の報道によればアメリカ政府は對米戰債々務諸國に對し左の如くアメリカ政府の意向を通達したと

アメリカ政府は依然戰債問題に關し各債務國と單獨商議を繼續する意向を有するものであるがしかし戰債々務國全部を含む一般會議を開くことは反對であるなほアメリカ現政府は積極的に戰債協定の改訂を提議することは出來ない

米國豫算の赤字 十一億四千萬圓

【ワシントン十七日發】アメリカ財務省は本日今年度豫算赤字は十一億四千二百四十七萬三千十五弗と發表した、右赤字は今期議會に提出せる豫算教書中に於てフーヴア大統領が述べた赤字推定額より約六百萬弗の減少を示してゐる

東郷軍縮總長 歸朝の途へ

【ジュネーヴ十七日發】我軍縮事務總長の任にあつた東郷茂德氏は外務省歐米局長就任のため午後六時發ベルリンに二泊のうへシベリア經由歸國の途につく事になつた

國際貸借上惡化の情勢 昭和六年度の貿易外收支

【東京十八日發】大藏省發表による昭和六年度の貿易外收支は經常的收支受取超過八千三百六十二萬圓、臨時的收支々拂超過二億三千二百六十六萬四千圓にして差引一億四千九百四萬四千圓の未拂超過となつたが、これに貿易上の入超額一億四千百萬圓を加ふれば國際貸借上二億九千四萬四千圓の支拂超過となり、これを前年の國際貸借一億七千四百九十萬三千圓、貿易外支拂超過千四百九十四萬圓、貿易輸入超過一億六千萬圓に比すれば一億千五百十四萬一千圓の增加となり國際貸借上惡化の情勢を示してゐる

廿三日に民政勢揃ひ

【東京十八日發】民政黨は十九日の幹部會で議會對策につき打合せをなし次で廿三日午後一時より本部に議員總會を開き勢揃ひのうへ議會に臨むことに決した、而して民政黨としては院內の陣容を整へ議會に臨むこと出來る限り陸海軍議事の促進を圖る筈であるが休會明け後政友會の態度硬化し不信任案提出又は豫算案の返附等の如き最惡の場合に至れば敢然政府を鞭撻解散を奏請せしむべしとの意見有力であるが結局無事會期を終らんと樂觀してゐる

青年國民同盟 綱領規約決定

【東京十八日發】青年國民同盟は十七日午後二時國同本部に總會を開き綱領規約を決定五時半散會した、綱領左の如し
一、本同盟は矛盾せる經濟組織を改革し國民生活擁護を期す
一、本同盟は國民の總意に依り新政秩序の創建を期す
一、本同盟は自主外交を確立し國際正義の再建を期す
一、本同盟は青年自主活動を以て大衆同盟の前衛として戰ふ

衆議院交渉會

【東京十八日發】議會も二十三日より召集されるので衆議院は二十一日午後一時から院內交渉室に各派交渉會を開き議席並に年末年始の休會の件に就き協議する筈と

島田大汽庶務課長

大連汽船庶務課長島田信吉氏は社用を帶び東京、大阪方面へ約三週間の豫定で十八日出帆香港丸で出發したが好轉しつゝある內地海運界の最近の情況視察を兼ねると

人事

▲有馬邊氏（大連市會議員）十八日入港うすりい丸にて歸連
▲村上純一氏（大連病院長）同上
▲今津十郎氏（滿洲商業銀行重役）同上
▲瀬又二郎氏（關東廳警部）同上
▲飯野健次氏（大連取引所理事）同上來連
▲佐藤喜八郎氏（同）同上
▲米澤泰長氏（軍用鉄彈防禦研究所長）同上
▲納賀雅友氏（山下汽船重役）十八日出帆香港丸にて內地へ
▲島田信吉氏（大汽庶務課長）同上
▲小栗龍三氏（小栗汽船社長）同上

滿洲から生れた內地の景氣 飯野大連取引所理事の話

大連取引所理事飯野健次氏は同佐藤喜八郎氏と共に來る二十三日開かれる株主總會出席のため十八日入港うすりい丸で來連したが、最近の內地經濟界の狀況につき語る

景氣は 大分ものになつて來た、株界の方は好い方であるがまだ幾分聯盟の空氣を氣にしてゐる氣配がある、しかしこれも膓さへすわつてなれば好いのだから問題じやない、內地の今の景氣は大正八九年頃の景氣と同樣矢張り滿洲から生れた景氣で滿洲に對しては非常に關心を持つてゐる、事實滿洲國の

店開き に力をかした以上これからさきずつと力をかす必要がある、このまゝ折角の店を立ち行かぬ樣には出來まい、目下內地の購買力は一般に物價が二割方上つてゐるのと地方も米が少し値が出たので大分好いが本物になるのは明年の三四月頃だと信じる、何と云つてもインフレ政策から來てゐる景氣だから相當永引くと思ふ、自分は內地に對しては大いに滿洲を宣傳し少くも五百萬の日本人を移住さすべきだと力說してゐる、事實將來は滿洲を度外視しては仕事にならぬ

內地で 今盛つた問題と云へば大きな企業がトラスト化する事で、郵船商船の合併說をはじめ電燈會社の合併その他資本の統一がしきりに噂に上つてゐる硫安工場に對しては少しでも早く生産してくれの聲が高い、出來るだけ年內に歸る

度に於ては相當多額の資金を要するので差しあたつて社債發行餘力を擴大すべく法令上の問題につき既に拓務省當局の諒解を得たるものの如くである、なほ南滿瓦斯、南滿電氣、大汽の三傍系會社を分離して內地資金の誘導を圖るとの噂も生じたが、右は全く單なる噂で目下のところ右三社は手放さないことに內議が纏まつてゐる

ばいかる丸船客

【門司特電十八日發】二十日大連入港ばいかる丸の主なる船客は關東廳遞信局長櫻井學、東大教授俵國一、榎本隆一郎、石田善太郎、植床國夫、實良吉郎、吉川晴十、村地俊次、筒井雪郎、長尾五一、船田要之助、籔正德

八田副總裁 連日活動

【東京特電十八日發】八田滿鐵副總裁は上京以來既に硫安問題を片づけ、石炭內地輸入協定問題に就ては十河理事をして極秘裡に協議を進めつゝある、また交通問題、傍系會社整理問題等に就いては拓務省當局と連日折衝中であるが明年

明年シカゴで開く世界博覽會の會場

一九三三年六月一日から北米シカゴ市で開催される世界大博覽會々場の俯瞰圖（シカゴの畫家モートン・アデ氏の筆になり會場の北半を示す）と同交通運輸館

蛇舌

◇聯盟決議案なるものに曰く「九・一八以前に復歸は不可、さりとて現狀維持も亦不可」と。
◇ぢやあどうしろてンだ？何に、自治領？共管？巫山戲るな！
◇修正要求などまだるツこい、叱正要求を提出すべし。
◇愈々全權部は大使館に、武藤大使は親任狀捧呈の段取り、聯盟のお節介を他處に輝かしき哉、日滿睦和の實！
◇神倉氏のお母さんのやうな母親が澤山ある以上、日本そのものは飛行機でなくて大船に乘つてるやうなものだ。
◇インフレ景氣の風に乘つて値上げ競走が始まつた、サービス競走なら、まだしもだけに。

滿蒙の戰慄 (177)

直木三十五作　淺枝次朗畫

大陸晴る 三ノ九

「でも──本當に、卑しい職業に見られても仕方ございませんわ。矢張り、媚を賣る商賣の一種でございますから──」

麗が、うつむいて云つた。

「媚を賣るのが、何故惡い」

道木は、鋭く云つた。麗が顏を上げて

「え、？」

と、云つて、笑つた。その顏を見ると、道木も、笑ひながら

「媚を賣らぬ女つてものは、俺は存在しないとおもふ。夫に媚をうるか、他人に媚を賣るか、媚を賣つてゐる點に於ては、同じことだ──」

「然し──」

と、上束の云ひかけるのを、押へて

「金に代へて賣るのを卑しいと、君は云ふつもりだらう」

「そうです。女の大切なものを──」

「上束君」

「はい」

「政治家が、已の節操を金で賣るのと、女が生きて行かんが爲に、操を金で賣るのと、貴下方、どつちが、卑しいとおもふ」

「そりやねえ」

「そうだらう。そりやねえとしか返事できまい。男が、その意地をすて、その面目をすてゝも、金の爲には、屈服してゐる世の中に、女が、已の家族を養はんが爲に、媚を賣る位、何んだ。僕は軍人だが、それでも、已の命をすてゝ働いた時に、その功勞が認められないと、矢張り不快だよ──」

「然し、操は女の生命たるべきもので──」

「そうすると、上束君はだね。この麗右が、處女でなくなつたら、無一文、無價値の女になつてしまふとでもいふのか」

「全然、無價値にはならないだらうが、處女でなくなつたといふ事は、嫁入前の女としては──」

「古い、古い」

道木は、手を振つて

「俺はだ。例へ、女郎をしてゐた女でも、その女の人物さへしつかりしてゐたなら、女房にするぞ。たとへ、處女であつても、人間の駄目な奴は、駄目だぞ」

「そりや、そうです」

「そりやそうです。といふ位なら處女が唯一の寶物のやうに云はんがえゝ。なあ、麗右。君のやうな女がだ。こゝに一人の愛する男があつて、それに處女を捧げたとしてもだね。俺は矢張り、好きな人は、好きだな。もし、その男と別れて、俺の所へ來たいといふなら、いつでも、引とるな。女が、處女であるか。無いかなんて事を問題にするのは、それ以外に、女の價値は認められなかつた時代の遺物だよ。もし、かりに、俺が誠になるとしたなら、麗右なら、明日から、酒場へ出て、食はしてくれるだらう。その場合、麗が處女であるか、無いか、なんて事は、問題ぢやないよ。女が男を選び、男が女を選ぶ標準は、昔は、處女とか、童貞とかでもよかつたかもしれないが、今日では、この烈しい社會の渦巻を、よく乘り切るか切れぬかといふ事が、問題の中心だ。夫を助けて、のりきつて行ける女か、女をつれて十分にやつて行ける男かつて事が、標準だよ。純潔だの、處女だのつて、何んて大甘野郎だらう。自分の純潔だけを望んで、心の純潔は、一體、何うするんだ」

「そうだ」

と、大井が叫んだ。

「本當ねえ」

と、女中が言つた。

「君なんか、同感至極だらう」

「そうよ」

女中は、笑つた。

暮れの港情景
けさの出船入船は 慌しい世相の縮圖

暮の定期船は、もうお正月の匂ひをフンダンに持ち込んでくる、灘の生一本、振づゝみがプンと甲板で芳香を放ち、松竹梅の鉢入りがポツ〳〵送られてゐる、人の、話題の、噂の、積荷の、おとづれが漸く寄々した慌しいものになつて來た、十八日入港うすりい丸、色彩はすこぶる多種多樣、話題は豐富だ、鐵甲から防彈具、それから裝甲列車と大分大物を作る樣になつた鐵甲の元祖米澤泰長氏その反對に「安達は裝甲列車のつもりで」と赤い絹紐のダンサーの一かたまり、博覽會出品勸誘の有馬市議、大連取引所總會に出席の飯野、佐藤兩理事、それに「日本は美しい」と關東州普通學堂長連等々、一方出港船香港丸はこれは又船會社關係者がズラリと名前を並べる、曰く小栗汽船社長、曰く納賀山下汽船重役、曰く大汽島田庶務課長……一方悲しくも遭難板倉機操縦士板倉功郎氏の遺骨が母堂鈴子刀自にしつかり抱かれ故郷に歸つて行つた――暮の出船入船、慌しい世相の縮圖だ

檢閲事務の打合せだ 灘又二郎氏

關東廳警務部灘又二郎氏は滿洲國の出現と共に刊行物檢閲に關し朝鮮、內地各地との連絡打合せの必要上朝鮮經由、朝鮮總督府、福岡、兵庫、大阪各府縣當局と種々協議を重ね十八日入港うすりい丸で歸連した、船中語る

檢閲事務の打合せ旁々これが態度につき一層圓滑な計り事務の遂行に萬遺憾なきを期したんだ滿洲國の出現と共に朝鮮經由のものは釜山警察が取扱つてゐるし福岡、神戸、大阪各地とも連絡をつけて來た細い點に關しては今話の限りでないが要するに打合せだ

特殊鋼裝甲車 三輛完成 米澤泰長氏來る

特殊鋼による裝甲列車を作るべく滿鐵より注文されてゐた鐵甲の製作元軍用銃彈防禦研究所米澤泰長氏は十八日滿洲國より招電に接し來滿したが、語るところによると既に滿鐵には二千五百の防彈具を送附したが更に裝甲車十輛の製作を依頼されてをり、そのうち三輛は完成したゝめその成績を見た上滿洲國より更に何等かの注文を受ける事となり來滿したのだと

新國家の看板で 前景氣は上々吉 滿博出品勸誘から歸つた 有馬邊氏談

滿洲大博覽會の出品勸誘の爲め北陸信越方面に活躍中であつた大連市會議員有馬邊氏は十八日入港うすりい丸で歸連したサロンで語る

前景氣は上々吉だ、新國家の看板が物を言つてどこに行つても氣受けが好い、特館設の設置まではまだいつてゐないが出品の方は大分約束して來た殊に、裏日本は滿洲と關係が深い關係上一般に熱心だ、福井縣の如きは日本で出來る人絹の三分二を出してゐるがこのチャンスに滿洲國に延びやうとしてゐる新潟の如きも大汽の定航開始と共に滿洲貿易に期待をつないでゐる、只丁度縣の豫算編成期で何處に行つても縣會開會中でどうしても滿洲博に對する豫算を計上して貰へなかつたが、これは追加豫算として夫々計上する事と確信してゐる、歸りに岡山、廣島山口をついでに今井市議に應援して勸誘して來た

日本海運界の景氣を語る 山下汽船の 納賀雅友氏

歐洲向配船問題につき當地關係方面と種々交渉中であつた山下汽船重役納賀雅友氏は十八日出帆香港丸で歸任したが語る

二週間位居つた歐洲行きの船腹の問題でやつて來たのだ支店、滿鐵、お得意先方面と色々話合つたのだ、日本の海運界の景氣は歐洲行によつて保たれてゐるものでその歐洲行船腹七十萬噸に左右されてゐるので、目先のみを見て歐洲物を差控へたりしたらだれてしまふ、從つて山下は歐洲行は今迄通の配船でやつて行く意見だと云つておいたの

板倉航空士の遺骨離滿 母堂に守られて

東支西部線において悲壯な殉職をとげた板倉機操縦者、板倉功郎一等航空士の變つた悲しい遺骨は母堂鈴子刀自に暖かくまもられ遼東ホテルに一夜を明したが、十八日出帆香港丸で更に郷里東京市杉並町の自宅に戻る事となり、日本空輸中山大連支所長その他關係者多數に送られて悲しく旅立つた鈴木刀自は愁ひにしづみ乍らも最後に色々滿洲の方々にはお世話になりました功郎も地下でさぞ滿足してゐるだらうと信じます、何分よろしく

十二時間泳いで 奇蹟的に助かる 紅海に墜ちた獨逸船員

十八日正午入港した獨逸汽船アルスター號船長のもたらした奇蹟的なエピソード、同船は歐洲を出帆東洋への航海を繼續してゐると御承知の紅海まで來かゝつた時、乘組の機關士がドブンと海中に落ちた丁度午前二時頃なのでその椿事を誰も知らずにそのまゝ航海をつゞけ夜明方氣がついたが、既にその時は數時間經過してゐたので駄目なものと思ひ、乘組員一同この不幸な同僚に滿腔の弔意を表したしかるにその事件後同コースをとつて日本船のであごら丸が同じく歸國の航海中しきりに泳いでゐる船員が居るので引揚げて見ると前記のドイツ船員、落ちてから十二時間辛抱よく泳いでゐた爲め救助されたのだと永い船長生活をしてゐるが初めてだとハバーム船長は語つてゐた

旅行後の感銘は 日本の山紫水明 關東州教育視察團歸來談

關東州內普通學堂長によつて組織された關東州教育視察團は劉福祥團長以下九名は關東廳視學谷口林右衛門氏に引率され約二週間に亘り內地各都市における教育狀態、文化施設視察中のところ十八日入港うすりい丸で歸連した、谷口視察團長は一同に代り語る

大阪における造幣局、砲兵工廠大阪城その他東京における宮城新宿御苑、日光、京都、伊勢、奈良いづこに行つても色々歡迎された、一同の旅行後の感銘に山紫水明と日本婦人のよく働く事、人情のやさしく美しい事、教育文化設備の行屆いてゐる事國民の敬神の念に强き事、等々色々よき旅行であつたと感激してゐる樣だ、この樣な旅行は度々行つて日滿間の國民的交誼をこまかにしたいと云つてゐる

軍司令官夫人が 婦人聯會長就任 今後の活動期待さる

事變以來全滿各地の婦人會は活動に遺憾なきを期すため大同團結をなし全滿婦人團聯合會を組織し軍隊、遺骨の送迎、傷病兵の慰問、罹災避難民の救濟等に全力をあげ現に右の外に兵士ホームの經營、慰保事業の計畫等に大童になつて盡力してゐる、滿洲の婦人が斯く如き活動をなしたのはこれが最初であり日本の各地婦人會が驚つてこれを後援してゐる有樣であるが、今回會員の希望に基き武藤軍司令官夫人は聯合會長に就任することに決定した、夫人の會長就任については武藤軍司令官も聯合會の活動に感激してゐた折柄とて心よく賛成の意を表したといはれ今後の活動は更に期待されるであらう【新京電話】

選手以上の美技 觀衆を醉はす アマチュア卓球大會

卓球界最初の試みとして人氣を呼んで居た本社後援滿洲卓球協會主催の第一回年齡別アマチュア卓球大會は十八日午前九時より本社三階講堂に於て九十五名と云ふ滿洲卓球界未曾有の多數參加の下に擧行著名選手をのぞきたるアマチュアーのみの大會とはいへ選手以上のプレー振りを示し觀衆を驚かし興へる、午前中にはまづ四十歳以上級においては聖德小學校の齋藤訓導優勝し、他の三級は激戰を續ける、戰績左の如し

◇十歳臺級

第一回戰勝者

嘉瀬(三菱)猿尾(滿電)洪(旅順高公)梁(旅順高公)顧(商業學堂)

第二回戰勝者

高橋(電氣修繕)渠(旅順高公)安田(南滿工專)嘉瀬(三菱)楢尾(滿電)洪(旅順高公)無瀬(鐵道工場)顧(商業學堂)

◇二十歳臺級

第一回戰勝者

近藤(無所屬)韓(西崗子公)山尾(鐵道部審査)菱川(滿鐵用度)田崎(滿鐵用度)金子(無所屬)唐澤(奧田)久見瀬(南山麓小)牧(旅順)井川(無所屬)高桑(無所屬)

第二回戰勝者

土井(南滿洲瓦斯)山尾(鐵道部審査)林(工專)菱川(滿鐵用度)田崎(滿鐵用度)多田(無所屬)塚本(旅順工大)赤崎(無所屬)樋口(工專)

◇三十歳臺級

第一回戰勝者

吉田(鐵道部經理)田中(鐵道部審査)山田(大正小)加藤(南滿瓦斯)園村(西崗子公)吉村(伏見臺小)三科(鐵道部統計)內村(無所屬)川尻(三菱)宇治田(鐵道部統計)

第二回戰勝者

吉田(鐵道部統計)金森(鐵道部統計)山田(大正小)園村(西崗子公)吉村(伏見臺小)內村(無所屬)川尻(三菱)

◇四十歳以上級

第一回戰

齋藤(聖德小)3―0平島(教科書編輯部)

準優勝戰

明星(沙河口公)3―0五十嵐(鐵道工場)齋藤(聖德小)3―1佐々木(鐵道工場)

優勝戰

齋藤(聖德小)3―1明星(沙河口公)

密漁邦人漁夫 米監視に逮捕

【マニラ十七日發】曩にフガ島沖で密漁中アメリカ税關監視船アラヤット號のため發見された日本漁船寶丸伸盛丸の漁夫四十餘名の中幸くも逃れてフガ島に上陸行方不明となつてゐた八名の漁夫は一名を除く外悉く逮捕され本日アラヤット號で護送されて來たがフイリッピン税關では今後益々密漁取締りを嚴にする由

蒙古民族の代表が 上奏傳達方依頼す 町尻侍從武官に對し

【海拉爾十七日發】十四日興安北分署長凌陞氏は我軍に聖旨傳達のため來海した町尻侍從武官に蒙古民族を代表して大略左の意味の書を天皇陛下に奏上方を依頼した

虐げられたる我等蒙古民族は民國の成立以來漢民族の壓迫下に雌伏すること二十餘年であつたが、幸に大日本帝國の天皇陛下の御稜威により惡逆無比の支那軍閥を疾風迅雷的に除去せられ我滿洲國の建設に當つては多大の御同情を賜はつた、我等蒙古民族は男女老幼の別なく雨後に天日を臨むが如く感激の涙に溢れ歸趨せざるものはない、又最近ホロンバイル地方における蘇炳文、張殿九が叛旗を飜へし滿洲國の治安を紊し人民に對しては暴虐至らざるなきに對して大日本の正義軍の進出によつて掃滅し得た、然して日本の軍隊は我等蒙古民族を愛すること親子の如く蒙古民族は安全且愉快なる生活を營み得るに至つた、玆に大日本帝國の天皇陛下の宏恩に報い奉るため滿洲國のために盡さんことを誓ひ併せて感謝の意を表す

白木屋の犧牲者燒跡で店葬

【東京十八日發】白木屋火災の犧牲者十二名に對しては同店の[illegible]で葬儀を行ふところ今回の犧牲は職場の戰死者と同樣であるとの意見有力となり來る廿日白木屋燒跡に於て盛大な葬儀を行ふことになつた、而して店舖の復興工事も右店葬終了を俟つて開始すると云ふ同情振りを示してゐる

水產倉庫燒く 二度目に全燒

【東京十八日發】十七日夜八時三十分芝區芝浦二ノ二日米水產株式會社倉庫より發火し三百餘坪の大倉庫を全燒九時五十分鎭火した原因は目下取調中同倉庫は去る十一月十七日出火家根を燒き目下再建築中のものである

外賀大尉着任

第四師團より新に旅順要塞司令部附に榮轉した外賀猶一大尉は十八日入港うすりい丸で家族同伴來任直に旅順に向つた

昂々溪滿洲里間列車時刻表

先日開通した東支西部線は良好な成績を以て頗る順調に各列車共運行せられ各列車共滿員の盛況を呈しつゝある、昂々溪、滿洲里間運轉列車の時刻表左の如し

毎週火、木、土、昂々溪發午前八時滿洲里着翌日十九時五十分

毎週月、火、金、滿洲里發午前六時三十五分昂々溪着翌日十八時十分

尚國際列車もハルビンより運轉を開始してゐる【新京電話】

ダンサー十二名 大變な氣焔で奉天へ

滿洲へ〳〵、ダンスホールの續出と滿蒙景氣にすつかり煽られたダンサー連、定期船毎に新京のホールに、奉天のホールに、大連へと一塊りになつて上陸して行くが彼女等の勇敢なハイヒールが何處迄大陸の懷の中に蹈み込んで行くかステップの狂はない樣に、勇敢に赤い唇をいろどつて、手を取つて奧へ〳〵だ、十八日入港うすりい丸でもまた奉天明星ホール行きの齋藤キヌ外十二名のダンサーが賑やかにやつて來た

ボク等皆んな横濱から來たの、少し滿洲のホールで磨きをかけに來たのさ

いや大變な氣焔

友田縣參事一行 六名の死體發見 鳳城縣第四區で

十五日鳳凰城を出發した田上鳳凰城署長より十七日本署へ到着せる報告によれば久しく消息を絕ち生死不明說を傳へられてゐた鳳城縣參事友田俊章、秘書西[illegible]、警務局附白井成明、鳳凰城署巡査藤井實、同賀門興市の一行六名の死體を十六日午後三時鳳城縣第四區に於て發見したと【安東電話】

鞍山部隊大匪賊團と激戰

鞍山○○隊主力は鳳凰城縣第八區黃花甸附近にて十七日午後三時より約二千の大匪賊と激戰中にて敵は頑强に抵抗しつゝあり鳳凰城より應援のため中島部隊は十八日午前三時半出動した【鳳凰城電話】

聯隊長會議 あすから東京に招集

【東京十八日發】陸軍では滿洲上海における實戰の尊き經驗に鑑み軍隊の訓練に大改革を行ふと共に又明年度豫算に於ては兵備大改善に要する經費を計上してゐるので內地朝鮮の步、騎、砲、工、空各兵科聯隊長、大隊長並に在滿在支各部隊の參謀を十九日より五日間東京に招集、會議を開く事になつた、十九、二十、廿一の三日間は演習教練を見學し二十二、三兩日は陸軍省參謀本部で會議を開くが兩日は閑院參謀總長宮殿下の御訓示あり、荒木陸相よりは今後の時局に處する覺悟に就き重要訓示を與へられる筈で、續いて中央部首腦者より事務の打合せに就き指示を與へられる事になつてをり時局重大の折柄全國聯隊長會議の開催は重大視されてゐる

第五十七回學術集談會

滿鐵衞生研究所では十九日午後一時より同所圖書室に於て第五十七回學術集談會を催し左記の諸題につきそれ〴〵研究の發表ある筈

一、特殊賦形藥に關する知見 兒玉二郎

二、ラモン氏「フロッキュラシオン」に關する研究其ノ一「ラモン氏法はエールリッヒ氏法及びレーヌー氏法と平行するや」 小見山徹

三、赤痢本型菌免疫血液の製法及び其の檢定法に就て 倉內喜久雄、永田三六

米支仲裁々判條約批准交換

【ワシントン十七日發】アメリカ國務省發表＝支那公使館は一九三〇年に調印せられた米支仲裁々判條約の批准書を交換した

樺山伯渡米

【東京十八日發】樺山愛輔伯は明春シカゴで開催の萬國博覽會日本側事務總長として渡米することに正式決定した

石井大連署長

石井大連署長は州境警備の爲め派遣されてゐる大連署警官慰問の爲め十八日正午自動車で貔子窩に赴いた四五日滯在の筈

ジョンミルトン氏死去

【ワシントン十七日發】日本にあつて三井銀行、ゼネラル電氣の建築を監督した建築技師ジョンミルトン氏は本日死去す

訂正 十八日附朝刊七面「濱井松之助氏」逝去とあるは「濱井金次郎氏」の誤りにつき謹んで訂正す

天氣豫報 十九日 北西の風曇後晴 溫度下る

各地溫度（十八日午前十一時）大連 九、〇 奉天 二、〇 旅順 一〇、〇 新京 零下三、〇 營口 八、〇

三角地帶討伐 こゝ數日を出でず 岫巖一帶の敵匪剿滅

わが三角地帶討伐は開始以來着々として進行しつゝあるが、敵匪は漸次壓迫されて邱良臣の約五百は岫巖と莊河縣の境に、又劉景文は十四日岫巖縣城を脫出し鳳凰城方面に逃走した模樣であるが部下約三百は青堆子東方に逃避し、青堆子の北方地點には鄧鐵梅の部下雲隊長の三百が潛伏してゐる模樣である我莊河討伐隊、中央討伐隊等は豫定の如く前進しつゝあり、數日ならずして莊河、岫巖一帶の敵匪を剿滅するであらう【新京來電】

谷枝隊義勇軍を擊滅

【綏中十八日發】曩に義勇軍の總動員令下り綏中縣城內に侵入し掠奪を行ふを以て谷枝隊は山海關地方地區に侵入した鄭桂林指揮下の義勇軍を討伐のため十六日早朝出動、飛行機の援助により前衞所方の九門口附近に蟠居せる約二百の敵匪を攻擊しこれに多大の損害を與へて擊退するや直に南方に轉じ同方面に散在する約三百の敵匪を急襲してこれを擊滅したが、敵は死體六十五を遺棄して逃走した、遺棄死體の內少將參謀長張明九の死體を發見した、我軍には何等の損害なく捕虜五名、軍需品多數を鹵獲した

高山部隊鄧鐵梅部下と交戰

十七日夜十時十分下流渾水泡よりの報告によれば高山部隊は十七日朝八時鄧鐵梅の部下一千數百名と交戰、敵は糸井子より約三千、西尖山其他より約三千五百來援し頗ふ優勢となつたので、我が軍は大榛房に進出せる奉天守備隊本部の應援を得て今尚ほ激戰中【安東電話】

支那の排日放送最近特に頻繁 南京及び北平より

支那側は先般來頻繁にラジオによつて南京或は北平放送局より排日放送をなしてゐるが聯盟開催中の最近は特に頻繁となり連夜流暢な日本語で聽取されるが、十七日夜も北平放送局より流暢な日本語を以て馬占山、蘇炳文一行十四名は數日中にジュネーヴに到着する云々その他逆宣傳排日放送があつた

父濱井金次郎儀昨十六日突然膽石症再發し自宅にて加療中の處養生不相叶本日午前四時十五分遂に死去致候間此段生前辱知諸彥に謹告仕候

追て葬儀は途中行列を廢し來二十一日午後三時市內春日町大廣寺に於て相營み申候

昭和七年十二月十七日 大連星ケ浦小松臺

男 濱井巖
妻 同 ミツ
親戚總代 濱井松之助 大谷愛三郎 內藤定一郎 今中良 飯河道雄 西內精四郎 太田信三 貝瀨謹吾 山縣富次郎
友人總代 槐常藏 宮本壽之助

當組合長濱井金次郎殿本日逝去遊サレ候間此段謹告仕り候

昭和七年十二月十七日 滿洲書籍雜誌商組合

當商店業務執行委員濱井金次郎殿本日逝去遊サレ候間此段謹告仕り候

昭和七年十二月十七日 合資會社大連連鎖商店 代表者 宮本壽之助

國難日本刀（188）

高桑義生作　京極佳夕畫

白鬼（十四）

「火事！」

誰も顔色を變へた。

つゞいてきれぎれな叫び聲が、異樣な物音が聞えて來た。

裸體の楊夏生を、衛兵に引渡して、みんな走り去つた。

火は司厨室から出たものである。すでにそれにつゞく使用人の食堂に燃え移つてゐた。司厨室には誰もゐなかつた。

數名の使用人が、血相を變へて水をぶつかけた。と、もう〳〵として渦まく白い煙や黒い煙の中から火焔は猛烈な舌を吐いて、八方にひろがつて行く。いたづらに火勢を添へるばかりだつた。

水ではだめだ——と氣がついた。油だ。

誰も怪支那服の男の行方を捜すどころではなかつた。

火、何よりも恐ろしい、目の前の火を消し止めなくては——。踵を接して、かさなり來る大事に、誰も彼も顛倒してゐた。奔命に疲れてゐた。

外からの客などうする？

地底の秘密室に、何も知らずにゐるであらう主客四人——早く急を告げなければならぬ。

幕府側の議員たちと、見張の衛兵との間に、はげしい論爭がはじまつた。衛兵は事件のかたづくまで、出てはならないといふ。議員は、自分たちの危險、松倉周防守竹本淡路守の身の上をどうするといふ。

「われ〳〵が保護します。危險はない」

と衛兵は頑強に主張する。

「いや、まかせては置かれぬ。この家には、何が起るかわからぬ。曲者はまだ捕へられぬ、その上に火だ。火は怪漢が放つたものに相違ない。われ〳〵は上官に從つて、上官を守るために來てゐるのだ。あなた方に委せて、手を束ねて、見てはゐられぬ」

「いや、出てはかへつて危險です。火はまもなく消える。騒ぎの鎮まるまで、どうか出ないで貰ひたい」

双方一歩もひかなかつた。

警備官のトーマス・ランドは、サンダースン家の執事といつしよに、衛兵を從へて、地下の秘密室に行つた。

サンダースン、ホール、周防守、淡路守の四人は、大テーブルを圍んで、評議をつゞけてゐた。

松平主税助のいふが如く、不思議な仕掛で、大廣間から更に地下のこの室に、大テーブルと共に降つた四人である。

周防守と淡路守が、緊張した蒼白な顔をしてゐるのにひきかへてサンダースンの表情は、春風に吹かれてゐるやうに、のどかで、樂しげである。

怪支那服の男がまだ捕へられぬ事、楊夏生が發見された事、出火の事——さういふ報告にさへも、顔色を變へぬサンダースンだつた

「よろしい。會見の眼目は終つた何者が如何なる手段を弄しようと萬事安全である。が、何よりも、火を早く……模樣はどうか？」

と白國の言葉でたづねた。

「司厨室食堂——ほか一棟は免れませんが、まもなく鎮火いたします。」

と執事が答へる。

「それから、議員の方々が、お二人の身の上を心配して騒いで居ります。衛兵は、制止出來ぬと申して居りますが……」

「よろしい。」

とランドがいふ。

「汽船の用意は出來て居るであらう」

「はい」

「護衛の兵をつけて、すぐにお送り出來るやう支度をして下さい」

「はツ」

「それから……支那服の怪漢は、まだ邸内に居る。火はその者が放つたのである。嚴重に搜索しなさい」

サンダースンはさう命令をして二人の者にむかつて、無禮をわびた。

愈よ森靜子　正月來演　初春の映樂館

初春興行の番組編成のため過日來上海中であつた映樂館の長次郎吉氏より十七日映樂館への入電によれば豫て來演を傳へられてゐた新興キネマスター森靜子が元旦入港のばいかる丸で來連、同日から映樂館で舞臺挨拶と共に新舞踊「祇園小唄」清元舞踊「子守」でファンに御目見得することに確定し遂に森靜子來演が實現することゝなつた、なほ正月初春興行の上映プロは左の如くで組合せは目下映樂館で協議中で全部沿線にも配給される、また新映畫社の作品は新に滿鮮配給契約を結んだものである【寫眞は森靜子】

新興作品森靜子主演「夢の花嫁」▲關東軍後援「陸軍の春」▲新映畫社作品「昭和新撰組」▲新興作品桂珠子主演「結婚第一夜」▲嵐寛壽郎映畫「天狗廻狀」前後篇▲入江プロ作品「白蓮」▲不二映畫「金色夜叉」▲嵐寛壽郎映畫「御家人櫻」▲新興作品桂珠子主演「太陽の娘」▲同木村正二郎主演「江戸競艶錄」

天晴れ久六　小泉嘉輔主演　中央映畫館上映

凡そインチキな、凡そ馬鹿げた、そして凡そ朗らかな映畫だ。阪東好太郎、高田浩吉、小笠原章二郎、柳さく子、千草晶子、河上若葉等々、下加茂の幹部、準幹部級が堂々とメムバーを並べて助演し、小泉嘉輔が主演だといふのだから、凡そその内容の「相當なもの」さ加減が想像されやう　三十七歳にして未だ童貞の久六が他人の色事に惱まされた揚句久米仙人寺に願をかけ久米仙人より仙人を得て藝者梅香の危難を救ふといふ物語りである　百日かずらの山賊が出るかと思ふと天神髷の久米の仙人が出たり又大時代がかつてゐるかと思ふとタイトルに飛んでもない新時代語が出たり、小泉嘉輔が鳩ポッポになつて飛んであるいたり、惜みなく笑ひを爆發させる映畫だ、監督は二川文太郎、アッケない映畫だがギャングは氣がきいてゐる（寫眞は小泉さ柳）

遼東毎夜ダンス會

遼東ダンスホールでは去る十四日から毎夜社交ダンス會を開催してゐるが奉天の明星ダンスホールに招聘されて來滿し目下遼東ホテルに滯在中のダンサー十名が練習のため姿を見せてゐるところへ更に本日の入港船で明星のダンサー十名が來連しこれまた滯連中ダンス會に毎夜參加すると

滿洲日報

聯盟讓るか我退くか
わが代表部の對策決まる
何ら細工を弄せず回訓通りに邁進す
最難關と豫想される三點

【ジユネーヴ十八日發】我代表部は十七日午後十時より全體會議を開き帝國政府よりの回訓提出後の各國の出方、會議の前途につき意見交換の結果

一、リツトン報告第九、十兩章を基礎とする事に對する我反對
二、和協委員會の權限
三、理由書中の滿洲現狀否認條項削除

の三點が最難關と豫想し對策を練つたが、結論として「聯盟讓るか我退くか」との方途に意見一致を見た結果何等細工を弄せず回訓通り提出するに決定を見た、しかして日本は十九ケ國委員會に參加し居らざる建前から回訓正文は同委員會に提出せず各大公使が手分けして事務總長及び起草委員會の各メムバーに手交し同時にその內容と我意見を說明する事となつた、右は十八日正午までに終了の豫定で午後三時半よりの起草委員會迄には全部終了する手筈である

わが國運の前途樂觀
同胞よ泰然自若たれ
＝松岡代表抱負を語る＝

【ジユネーヴ十八日發】當府に活躍中の松岡代表は日支紛爭處理の決議草案並に理由書に對する帝國の修正要求に關し本日特に記者を引見してその抱負を左の如く語つた

聯盟は目下十九ケ國委員會が總會に提出すべき決議及び理由書の審議を行つてゐる、日本の立場に合する決議を聯盟が採決せん事を希望するといふのである、決議草案及び理由書の結果は未だ不明だが日本の態度は既に明瞭でその點は聯盟にも徹底してゐると信ずる、未だ理解しないならば故意に理解しまいとするものだ、我々は聯盟が如何なる態度を執つても驚く必要はない余は聯盟が平和機關たるは疑はないが手段がこれに伴はないなら遺憾乍ら自ら信ずるところに邁進するのみだ、余は日本國民がこの際泰然自若たる態度を持せん事を切にお願ひしたい、目下の心境は動かざる事山の如しといふにある、たゞひ聯盟が何んな處置を執らうとも我が國運の前途に就いては余は全然樂觀してゐる

ウイアルト氏歸國

【ジユネーヴ十七日發】十九ケ國委員會委員長代理ウイアルト氏は十七日夜ジユネーヴ出發ブラツセルに向つた、右は今回ベルギー新內閣の社會相に任命された爲めで十九國委員會委員長イーマンス氏は再び外相に任命されたので會議の必要に應じジユネーヴに向ふ筈

丁士源氏パリへ

【ジユネーヴ十七日發】滿洲國使節丁士源氏は十八日ジユネーヴ出發パリに赴く事になつた、當分パリに滯在の豫定である

日露外交々涉
多角的に展開せん
大田大使着任を待ち

【東京十七日發】ソウエート政府より日本政府に提議中の日ソ不侵略條約締結問題については表面立消えの狀態に見られてゐるが、兩國政府間においては周圍の機運を問題の具體化し導くべく必要なる準備を進めつゝある事實があり、この問題の具體化と前後して滿洲國承認問題を進展せしむる段取になつてゐる、これ等の問題は赴任した大田駐露大使のモスクワ着任後適當な機會にソウエート外務人民委員次長カラハン氏との間に交涉が行はれる筈で、大田大使着任後の日ソ外交關係の局面は多角的に展開するであらうと見られてゐる

ベルギー聯立內閣生まる

【ブラツセル十七日發】去る十三日辭表を提出し再組閣を命ぜられたドブロクヴイル伯は本日カトリツク黨自由黨聯立內閣を組閣した

比島獨立案
米國上院で可決さる

【ワシントン十七日發】米上院は十七日表決を用ゐずして十二ケ年の準備期限を以てフイリツピンの獨立を許容すべしとの案を可決した

【ワシントン十七日發】本日米國上院で可決されたフイリツピン獨立許容條件左の如し

一、特殊輸出入品の課稅又は生產制限
一、十二ケ年の終りに憲法投票を行ひ可決されたる場合は比島人民が獨立を希望するものと認む
一、比島の現有陸海軍其の他の要地を保有する權利を留保す
一、必要と認めた場合比群島に更に要地を增加する事を得

支那の共產政府
各種債券を發行
瑞金に本據を置き

【東京十六日發】露支國交回復が投じた大波紋から世界各國は支那の今後の赤化について頗る注意を拂つてゐるが、現在嶄然と支那國家內に「小さい赤い國家」が存在し活動をしてゐる、去る十四日在支我公使館から外務省に水利債券と信用券及び郵券を送つて來たがこれは昨年十一月裏江西省瑞金で開かれた第一次全國中華ソウエート代表大會で成立した中華ソウエート共產國臨時政府で發行したものである、同政府はその本據を瑞金に置き、湖南、湖北、江西一帶にその勢力を有し又その形態も最近頓に整ひ目覺ましい活動をなしてゐるとのことである、なほ外務省へ送つて來た水利債券は一圓、十圓のもの、信用券は二十セント券、郵券は皆赤色郵務總局の發行にかゝるものである

ソ聯邦外國貿易
十五年間の成果
免れなかつた世界恐慌の影響

ソ聯邦當局は今年の建國十五周年記念に同國の產業、文化各方面における十五ケ年間の實績を種々の形式の下に續々發表しつゝあるが今、同國貿易十五ケ年間の成果に關する最近の發表によると、ソ聯邦對外貿易の獨占制度が施行されたのは一九一八年四月二十二日であつた、革命後最初の二ケ年は外國より經濟封鎖を受けてゐたので對外貿易は全然行はれなかつた、この經濟封鎖はソ聯邦國民經濟に多大の損害を與へたばかりでなく、世界の經濟界にも病的影響を及ぼし、例へばソ聯特產物たる小麥、木材、石油、穀物、麻等の輸出皆無のため資本主義各國の經濟界は變態的狀況を呈するに至つた、經濟封鎖が取除かれてからソ聯邦の對外經濟關係は漸次恢復するに至り、一九二〇年になつて對外貿易は辛くも二千萬留內外を舉げ得るに至つた、一九二〇年から二二年までのソ聯邦輸入品は主として食料品と一般消費品であつた。

×

革命後一九二二年迄のソ聯邦對外貿易を第一期とすれば、第二期は一九二三年から一九二五年迄となすことが出來る、この期間にはソ聯邦の輸出貿易は急激に恢復發展の徵候を現し、一方、國民經濟の發展と共に輸入は生產的品目を選定するやうになり、原料、半製品の如き商品が首位を占めた代り、消費品の輸入は極めて僅少の部分を占めるに過ぎなくなつた、一九二四、二五年度の對外貿易總額は百二十八億二百萬留に激增し、このうち輸出五億五千五百萬留、輸入七億二千三百萬留であつた

×

對外貿易の第三期は一九二六年から二九年迄を指すことが出來よう、この期間にソ聯邦の國民經濟は著しく復興し、從つて輸出機關は工業及び第二流品の輸出を擴張する計畫を試みるに至り、この期間のソ聯邦輸入品は急速に發展したソ聯邦工業に需要するものが大部分を占めた、原料の輸入と共に工業用機械設備、農業用機械並にトラクターの輸入が激增するに至り、それに引換へ消費品の輸入は一〇％にまで減少した、一九二八、二九年度外國貿易總額は十七億千四百萬留に達したが、この中輸出八億七千八百萬留、輸入八億三千六百萬留であつた、この他一九二九年三ケ月間（一九二九年度までソ聯邦會計年度は三月から翌年九月まで）の中間期における對外貿易額は五億二千萬留である。

×

ソ聯邦對外貿易の第四期、卽ち現在の段階におけるソ聯邦對外貿易は一九二九年末より始まつた資本主義諸國における經濟恐慌の結果當然その影響を蒙つて複雜且つ困難となり、殊に禁止的な關稅引上策はソ聯邦商品に對して向けられたかの如き感があり、事情は極めて惡化し、加ふるに世界市場における一般商品市價の暴落があり、且つ英、佛、獨、日本その他最大資本主義諸國の外國貿易高が三三億減少したのにも拘らず、差した減退を示さなかつた、卽ち一九三〇年の對外貿易總額は二十億九千五百萬留に達し、このうち輸出十億三千六百四十萬留で、一九三一年度には世界商品市價の崩落が引續いたので總貿易額は幾分減少し、十九億一千六百二十萬留となり、このうち輸出八億一千百二十萬留輸入十一億五百萬留となつた。

◇

以上は昨年度迄の實績であるが、本年上半期においては全聯邦商業會議所發表の數字は昨年上半期に比し一層の減額を示してゐる、卽ち本年度上半期の輸出入總額は六億八千四十三萬三千留で昨年度同期の八億八千三百五十三萬留に比し二億三百十萬留の減少を示し、單に減少は金額のみにおいてのみならず數量に於ても昨年上期の九百八十四萬四千噸に對し八百二十五萬二千噸で、百五十九萬二千噸の減少である。

蘇聯商品のめざましい
支那市場進出
今後日・英・米各國の商品は
深刻に惱まされん

【上海十八日發】ソウエート政府は最近自國の持つ特殊な生產形態から生產され、しかも利潤を追及せぬ競爭上非常に有利な條件を備へるロシア商品の國際市場進出に專ら努力してゐる折から露支國交の恢復は當然支那に於て一般營業の自由を享有する結果となり、廣大な支那市場がロシア商品に對して全く開放されることになれば

世界恐慌

の渦中に喘ぎつゝも支那市場を重大視してゐる日本始め英米等の商品に非常な脅威を與へよう卽ち國交回復前既にロシアの石油は上海光華公司を通じて支那に進出し漸次アメリカ石油の販路を侵蝕しロシアの第二次五ケ年計畫は支那に對し更に石油の大量賣込みを計畫し上海に總辦事處を設置し廣東、漢口、北平、濟南、煙臺、天津、青島に販賣分處を設け殊に青島には精製工場さへ建設して一般石油、ガソリン、機械油の製造及び販賣をなすため頗る大規模な販賣網が計畫されてゐるから今後の

國交恢復

によりその販賣網も直接販賣網の組織にまで徹底的擴大の行はれるのは明かである、既に加工綿布の如きも南支の排日貨運動が行はれるや日本商品は全く影をひそめこれに代つてロシア綿布が漸次現れて來てゐる又セメントの如きも過日の上海共同租界工部局所要セメント入札に外商の手を通じてではあるが割込みが行はれ、更にマツチにおいてもスエーデンマツチが輸入稅、原價六割に上る納稅の賦課によつて影をひそめた後へロシアマツチの一大進出が行はれてゐる等ソウエート商品の

支那市場

進出は目覺ましきものがあるから今後の支那市場に於ては日、英、米等の商品をめぐつて深刻に惱まされるものと見られてゐる

露支貿易
活潑

【上海十八日發】露支國交恢復と共に露支貿易俄然活況を呈しその魁として支那商人と九千萬板尺の露國木材賣買契約成立し既に一回分六百萬板尺上海に到着した、而して露支貿易は今後益々活潑となる見込で支那商人は排日で受けた損失を對露貿易で恢復せんとし露國もこれに應じ浦鹽、上海間の定期航路解決を目論みなり日本品に代り露國商品の全盛時代現出さるゝに至るべしと觀らるゝに至つた

大森吉五郎氏
京都市長就任

【東京十八日發】前滿鐵理事大森吉五郎氏は嚢に死去した森田市長の後を承け京都市長就任方を懇請されてゐたが本日正午これを受諾近日中に正式就任の筈

ボンクール氏
組閣見込立つ

【パリ十七日發】ルブラン大統領より組閣を依賴されたポール・ボンクール氏は各派と交涉の結果組閣の成算を得いよ〳〵決意した、なほボンクール氏は前首相エリオ氏の支持を得られること確實となつたと言明した

貴衆兩院の
各派議員數

【東京十八日發】第六十四回通常議會は愈々廿四日召集されるが十八日現在貴衆兩院の各派議員數は左の如くである

貴族院	
皇族	一八方
研究會	一四八名
公正會	六九名
同和會	四一名
交友俱樂部	四〇名
火曜會	三四名
同成會	一五名
無所屬	三七名
計	四〇二名

（勅選議員缺員四名）

衆議院	
政友會	二九八名
民政黨	一一六名
國民同盟	三二名
第一控室	一三名
計	四五九名

（缺員七名）

形勢の推移觀望
二十三日の議員總會では
事務的に對策決定

【東京十八日發】政友會は政府の對議會方針決せざるためこれと戰ふべきか、これを援助すべきかの根本方針を決し兼ね、一方黨內急進派自重派の統制を圖ると共に政局を自黨に有利に展開せしむるため種々苦心してゐるが廿三日の議員總會では黨の態度を決せず事務的の議會對策を決するに止め形勢の推移を見る模樣である

なほ當日選定さるべき役員候補として左の諸氏最も有力視さる

安藤正純、今井健彥	（關東）
佐々木平次郎	（東北）
高橋熊治郎	（同）
山本愼平	（北信）
加藤久米四郎、加藤鐐五郎	（東海）
板野友造	（近畿）
島田俊雄、生田和平	（中國）
松野鶴平、樋口典常	（九州）
豫算委員長	山崎達之輔
政務調査會長	若宮貞夫
特別委員長	大口喜六

國民同盟の
對議會態度

【東京十八日發】國民同盟では廿三日盛大な結盟式を舉行する筈で安達謙藏氏を委員長に推戴し山道襄一氏を幹事長とし黨の結成は幹事長を中心に諸機關を動員し安達氏の許に全黨員が一致結合時局に邁進せんとの意氣に燃えてゐる、而して國同の對議會態度は結盟式終了後改めて協議する事になつてゐるが、過日來の全體會議の空氣に徵すれば倒閣的の意氣旺盛で大體前議會同樣表面的には現內閣に對する嚴正な是々非々主義を執り一面政友會の强硬派及無產派に働きかけ反政府的空氣を釀成するに努力し局面打開に全力を傾倒する方針である

政友役員候補

【東京十八日發】政友會は二十三日午後一時より本部で議員總會を開き第六十四議會に臨む陣容を整

齋藤內閣を
依然支持
貴院各派態度

全院委員長　藏園三四郎

【東京十八日發】貴族院各派は愈々議會開會も切迫せるためその態度を決するため政府當局を招致し各省豫算に就き說明を聽取しつゝあるが、各派とも大體高橋藏相の財政政策を肯定してゐるから十億近き赤字公債を發行するも非常時に鑑みその財政計畫を是認するが至當であるとの意向濃厚である、而して一方この變體的豫算を常道に復歸せしむるため調査會設置を必要としてゐるから結局貴族院の今議會における財政問題に關する論議は

一、匡救豫算の施行狀態
一、財政建直しの方策

の二點に集中され前議會同樣依然齋藤內閣支持の態度に出づる模樣である

社會大衆黨
全國委員會

【東京十八日發】社會大衆黨は十八日午後一時より結黨最初の全國委員會を開催安部執行委員長麻生書記長以下百餘名出席、三輪氏を議長に推し前日の中央執行委員會で可決された諸原案

一、農村窮迫請願運動の件
一、日常鬪爭の件
一、第六十四議會鬪爭の件
一、共同組合運動促進の件
一、日蘇不可侵條約締結促進の件

を討議何れも可決、特に共同組合運動促進を期すとの決議をなした

滿鐵の貿易館
表面的な本筋の活動へ
解氷期をまつて更に四館を設置
邦商のため機能發揮

滿鐵の貿易館は昭和二年山本總裁當時に、日本商店のない重要都市に日本の商權を植付けることを目的として創設されたもので、その後張學良政府の壓迫を受けながらもその數を增し現在では左の八箇所に達してゐる

▲南滿＝錦州、吉林、洮南
▲北滿＝チチハル、ハイラル、海倫、寧古塔、三姓

これらはいづれも冒險的商人が邦人の殆どなき土地に商店を開いたものだけに昨年の事變後はその直接の

打擊を

受けぬものはなく殊に北滿のそれはチチハルを除いては兵匪と洪水のためほとんど致命的な打擊を蒙るに至つた、しかし治安の回復と共に多年先驅者的犧牲を拂つた効漸く現れて損害の最も甚だしかつた三姓を除いては悉く立ち直し、銀高と相俟つて目醒ましき活躍をなしつゝある、三姓も本店はまた復活せざるも邦人武裝移民の入つたチヤムスに支店を出して江筋に漸次商權を確立せんとし、寧古塔は牡丹江より鏡泊湖方面まで勢力範圍とし、久しく蘇炳文の暴威下にあつたハイラルも滿洲里に支店を出すこととなるべく打擊の多大だつた店も近き將來には全部

隆昌に

向ふものと信ぜられてゐる、かくて久しく支那政府の壓迫のため地下運動的に姿をかくしてゐた滿鐵貿易館は漸く表面的な本筋の活動に入ることが出來ることとなつたので滿鐵商工課では明年解氷期を待つて貿易館網を一層擴大してその機能を發揮せしむる方針を採ることに決定、目下極秘裡に新設地および擔當者の詮衡を行つてゐる、目下候補地となつてゐるのは今年開館の豫定のところ兵匪の害で遂に實現しなかつた通遼と扶餘の外に北滿に一館南滿に一館、都合四館開設を見るべく、既設のものを合すれば十二館となるわけで、これら貿易館は將來その土地に

邦商が

增加するに伴つて邦商に轉ずる方針なので、いよ〳〵滿洲奧地の邦商の中心機關としてその機能を發揮するものと信ぜられ明春以後の活躍が期待されてゐる

海員給料の
最低賃銀復活
日本海員組合
評議員會決議

【神戶十八日發】海運界未曾有のインフレ景氣の波に乘つて海員給料の最低賃銀復活の要望喧しい折柄、十七日の日本海員組合本年度第四回評議員會で米窪國際部長から最低賃銀復活の緊急動議を提出され最近の狀態は郵船、運搬、其他經營狀態が過去數ケ年間嘗て見ざる好況を呈してゐると海運界の最近の活況を述べ詳細に提案理由を說明滿場一致で右動議を可決した、この決議は二十三日の海事共同會の定例委員會に提出の筈

前獨皇帝の
歸國禁止令撤回

【ベルリン十六日發】ドイツエ、アルゲマイネ、ツアイツング紙はシユライヘル將軍を首班とするドイツ新內閣は前ドイツ皇帝の歸國禁止令を撤回するに決したと報じまた王黨關係者等は數週間前から流布されてゐるドイツ大統領フオン・ヒンデンブルグ元帥の隱退を機に前ドイツ皇太子ウキルヘルムが大統領に迎へられようとの噂益々確實性を增すに至つたと觀てゐる

瓦斯料金は
東京が安い
●●日濱瓦斯專務の談●●

南滿瓦斯專務取締役に就任挨拶を兼ねて內地瓦斯事業を視察中であつた日濱多次郎氏は此の程歸連したが右につき左の如く語る

すつかり永くなつたが內地の景氣のよさにはビツクリさせられた、それから見ると瓦斯會社は仕事が地味で況不況に大して影響ない、瓦斯料金は大連は東京を除き何處よりも安い、私の最も注意を惹いたのは京都瓦斯で同社は最も經濟的に合理的に經營し社內の空氣は迚もよく實に氣持ちがよいのに感心させられた

此の男賣りもの

男を押し賣する快男兒！どんな買手がついたか？戀あり、俠あり、義あり、勇ある村上浪六先生新春の大巨篇『すてうり勘兵衞』は『富士』新年號で大評判（富士新年號は二圓以上の映畫寫眞帖付六十錢）

滿蒙輸出組合
本月下旬に認可申請

【東京特電十八日發】東京滿蒙輸出組合成立懇談會は十七日午後二時から日本俱樂部に開催、東園子爵、大塚商議副會頭、中原商工課長、荒木市產業部長その他諸氏出席のうへ右設立經過報告あり、懇談會の結果東京市、商工會議所、實業聯合會が中心となり當業者の同意を求め本月下旬發起人會を開き直に商工省に組合認可の申請手續を爲すことになつた

滿洲の教育方針確立に 審議會設置の叫び
最近滿鐵社內にやうやく有力 明年度早々實現か

滿鐵地方部學務課では滿洲國成立以來着々新狀勢に適應する教育方針の確立につとめ、滿洲人教育に關しては既に滿洲人教育機關學校長會議を本年六月大連で開催、この點について充分に打合せを遂げたがその後引きつゞき日本人教育方針の改善につき具體案を練りつゝある、而して最近

地方部 を中心として滿鐵社內各方面幹部の間にはこの際滿鐵教育審議會を設置してこれ等の問題を根本的に研究すべきであるとの意見が漸次有力となり學務課でも本腰に審議會の組織內容の研究を始めたが、學務課としては明春一月下旬から二月上旬に亙つて滿鐵初等學校長會議、滿鐵中等學校長會議を開催するため、席上各學校長に本問題を提議して忌憚ない意見を質しその結果によつて本會設置の是非を決定する模樣であるが、現在の事情から見て結局各學校長の意見も審議會設置に贊成するものと見られてをり、また事實問題として滿鐵がこの

劃期的 教育方針の確立案を樹立するためには教育審議會なる最高機關を以て統制することが最も公平であり、かつ確實捷徑であるとされてゐる、從つて審議會の設立は八年度早々卽ち昭和八年四月ごろになる模樣であり、その會の內容については現在學校長等で組織する教育研究會の如き小規模なものではなく、總裁或ひは地方部擔當理事を會長に推し社內各方面の關係者はもとより必要の場合には

社外の 有力者に委員を委囑せんとする廣範圍のもので審議される問題は

一、關東廳および滿洲國と教育方針について根本的協調連絡を保つ
一、滿鐵經營學校の教育方針の統制確立
一、滿鐵教育體系、および組織の統制

の三點とされてゐる、唯教育體系および組織の統制は行政的問題が加味されるため滿鐵のみの意向では決定困難で寧ろ

關東廳 が主體となつて研究されるべきであるとの說もあり、從つて最初に審議される問題は教育方針の統制確立およびこれに伴ふ關東廳滿洲國との協調連絡にあるが、この教育方針の統制は既報の如く

一、日滿親善を主眼さするうへから滿洲語の普及
一、滿洲における日本人に永住性を與へるための教育卽ち勞作教育等の徹底
一、協調精神の涵養と國際知識の普及

等を主眼とされるものである

就職と學歷
靜州 道

◇近來會社銀行等の使用人採用は主として學歷に重點を置き採用してゐる樣子ですが私は學歷が執務成績上如何なる效果があるかを疑ふ者です。
◇學歷ある人皆秀才ではありますまい、親の脛かじつて高等教育を受けた野良息子の多い現狀では口のみ理窟が多く事務では算盤一つ滿足に取れぬ人が多いのでも分かります。
◇しかも彼等は富有階級の子弟關係から多くは生活に困らず向上心も少く困苦缺乏に耐へる勇氣のある人は少いではありませんか。
◇右は一概に學歷ある人全部の人を云つてゐるのではありません が種々の事情のため學校教育を受け得られなかつた人にも隨分秀才も手腕家もあります、貧困階級の人にも隨分偉大な者が多い筈ですから何卒學歷等に關係せず人物本位で御採用が願ひたいと思ひます。
◇每日新聞や朝日新聞の社創立當時の社員には學歷ある人よりなき人が多く、その人達のお蔭で今日の社運になつたのです、明治の維新先輩は皆學歷があつたでせうか。
◇只今は第二の維新ではありませんが未曾有の不況時です何卒學歷者より人材を發見して下さい

裏日本を目差し 船會社の三巴戰
商船が定期航路斷行

滿洲國建國と共に日滿の貿易は異常なる進展を來してゐるが、これと共に內地と滿洲を結ぶ航路が續々と計畫されつゝあることは屢報の如くである、而して大連と裏日本との連絡は從來島谷汽船の獨占航路に屬し殊に今春三月よりは朝鮮海丸、日本海丸のデーゼル三千七百噸級の新造優秀船を配し、これに鮮海丸（三千噸級）を加へて一月三航海の割とし、容易に他の

進出を 許さなかつたが最近大連汽船が裏日本の主要港たる伏木、敦賀、新潟と大連とを結ぶ定期航路を開始し、新造優秀のデーゼル船河北丸（四千噸級）を配して特產物、石炭の輸送に當らしめたるため大連裏日本線が漸く競爭の熾烈を思はせるものがあつた、然るに大阪商船會社に於て裏日本への進出を企圖しつゝあつたところ今回左の如く定期航路を斷行する事に決定したものゝ如くである

一、航路 大連—新潟—船川（男鹿半島）
二、期間 每年冬期（十二月より翌年五月迄）のみ決定
三、航海回數 月二回

但し、當地大連支店は未だ確たる通知に接しない模樣だが、商船としては目下適船

物色中 と傳へられ、船腹不足の今日としては當分社外船を傭船して就航せしむと言はれて居り、愈々蒐貨開始の曉は裏日本線は島谷、大汽、商船の三社が三巴の競爭を演ずるもの と業界の注目を蒐めてゐる

滿洲會館と 滿洲學生寮建築
いづれも近く着工

【東京十八日發】滿蒙中央協會では滿洲學生寮等滿洲會館を建設し日滿兩國民が心から握手を交す意義深き施設を爲すことになつた、學生寮は牛込區辨天町九一に總工費六萬三千三百圓を以つて今月中に着工三月迄に竣工の筈で故國滿洲趣味を多分に取入れたものであ
る、滿洲會館は永田町文相官邸裏に工費三十五萬圓を以つて來春着工、秋の滿洲事變記念日までに完成の豫定で完成の曉には一階は滿蒙資源館に、二階は協會事務所に、三階は滿洲關係者の社交場、四、五階はホテルとし滿洲よりの來賓宿泊の設備を爲し、六階に講堂を造り、滿洲關係の集會に使用する豫定である、尙同協會は近く日滿婦人協會を設立し日滿青年子女の結婚媒介方面にも活躍眞に日滿兩國の親善の實を擧ぐる筈と
話】

多門中將訪旅

多門第二師團長は左記豫定により旅順を訪問すると
廿一日午前十一時旅順驛着、午前十一時十五分衞戍病院見舞、正午官民招待、午後二時三十分納骨祠參拜、同三時旅順驛發大連へ（自動車）

官費留學補助 申請近く認可

既報の如く奉天省教育廳では奉天中學堂卒業生より二十名を選拔官費留學生として日本に留學せしむることゝし目下中央政府に補助申請中であるが近く文教部から認可される筈である【奉天電話】

葉梨代議士ら來奉

葉梨新五郞代議士、大島法學博士二氏は十八日午後一時安奉線で來奉ヤマトホテルに入つた【奉天電話】

人事

▲多門フサ子氏（多門中將夫人）十八日午後七時五十分着列車で來連遼東ホテルへ

大阪商船新京に出張所開設

大阪商船會社では北滿主要都市の蒐貨の連絡の必要上今回新京に出張所を開設し、本月十六日より一般の事務を開始した、大連支店長商見三吉氏はこれが開設披露のため十八日午後十時發列車で新京に赴いた

大觀小觀

日本の主張は明瞭簡單、滿洲問題の解決は三月一日に既に出來てゐるといふのだ▲之れは客觀的の事實で、此の事實から來るまつすぐな理論だ▲更に日本の正義觀と、自國の利害と、世界全體の利害とから見て此事實をすなほに承認するのがよいといふのだ▲之れはいつまで引つ張つても變りつこなし、いくら胡麻化しても迷ひつこなし▲國際聯盟が之れを認識しない以上、而して此れ以外の方法を以て解決せんとする以上、正面衝突は免れず▲此事はもう大概知れ渡つた筈で正面衝突を嫌ふ側は、ぼつ〳〵ジュネーヴから代表を引揚げる、結果は自然的延期▲正面衝突を希望する側は何か策動するかも知れない、之れは日本の脫退を寧ろ好都合と考へるのだから、その向ふ意氣は甚だ強い▲之れからあとの問題は、日本と聯盟との爭ひでなく聯盟內の、日本脫退を好む側と好まぬ側との爭ひだ▲日本は寧ろ成行次第、高見の見物▲東京言論機關十二社の共同宣言は全國の意思を摑んでゐる「如何なる事情、如何なる背景に於て提議さるゝも」の一句が大切な文句だ▲從來或る諒解の下に成立つた取極めが、後になつてウヤムヤになり、我が迷惑になつたためしは數多い事だ。

大奉天都計の 航・空・觀・測
きのふ閻市長らが

大奉天都市計畫委員會では上空より奉天を俯瞰して都市計畫の空中測圖を得るため十八日午前八時航空會社の飛行機に閻市長外委員が搭乘し奉天上空を飛翔したが曇天のため充分觀測し得なかつたので近く第二次航空測量を行ふと【奉天電話】

溥傑、潤麒兩氏が 士官學校に入學
明春豫科生として

【東京十八日發】滿洲國執政溥儀氏令弟溥傑氏並に執政妃の弟君潤麒氏は目下學習院高等科に在學中だが將來兩氏とも滿洲國陸軍の最高首腦者になられる希望よりこの程陸軍士官學校に願書を提出された、兩氏は明春より士官學校豫科生徒として入校陸軍將校としての教育訓練を受けられることになつたが我が陸軍では兩氏の將來に對して大きな期待をかけてゐる

瀋海線の貨客 收入激增

大刷新以後治安恢復に伴ひ瀋海線の貨客輸送激增し十一月分の貨客收入は六十六萬元（旅客收入十六萬二千元、貨物收入四十九萬八千元）に達し更に增收の傾向にあるが貨物の主なるものは雜貨、砂糖、綿絲布、海產物等である【奉天電話】

本日廳報及廳報附錄を添ふ

敦圖線風景 第四區楡樹川渡り

滿洲里遠征記（下）
滿洲里にて 神藏特派員

慰問袋事件
服部將軍の慰問の言葉に蘇つた商務會長や公安局長連

日本軍がジャラントンに入城した當時幾多の戰利品から多數の慰問袋が現れた、袋は日本のよりも小さい、布地に殺敵救國民衆慰勞ハイラル商務會と染出してゐる、中味は駄菓子、餡、砂糖などだ、これを見た將兵が承知しない。

「よしハイラルに入城したらとつちめてやれ」

と誰もが考へてゐる、遂にその時が來た、五日堂々宮本部隊の列車がハイラルに到着すると省長、市長、公安局長などと共に商務會長呂維織氏が驛に出迎へお世辭の百萬遍を繰り返してチヤホヤする、呂君堪まらなくなつた矢崎參謀、呂君に向つて

「ジャラントンに慰問袋をお送り下さいまして有難うございました しかしあんなアメなどを日本の兵隊に送るのはこの上もない侮辱だ」

とやつた、呂商務會長さては知れたかと云はんばかりさつと顏色が土のやうになつた、何かしきりに云ひ譯してゐたがそんなことには耳を藉さず、今度は公安局長に向つて

「自稱馬占山は何時ハイラルを逃げ出した？」

「來た時は知つてをりましたが逃げた時は知りませんでした」

その答へ、矢崎參謀すかさず

「公安公長ともあらうものがそれで勤まるか」

この事件でハイラルに殘つた首腦者はみじめな程に戰々兢々、罷めさせられる位は兎も角處罰されはしないかとしきりに軍首腦部の顏ばかり窺つてゐる。

☆

續いて入城した服部部隊長に對して彼等はいと盛大な歡迎會を開いて、その席上服部將軍が何といふかと固唾を吞んで待ちかまへた、ところが服部將軍はそんな些細なことには一切觸れず

「當地方は非常に物資が缺乏してゐる模樣ですが長い間皆樣の勞苦を同情致します」

と却て自分達が慰問の言葉をかけられたのでほつとした商務會長や公安局長、これなら大丈夫だと許り早速滿蒙語で姓名を書いた黃色い腕章をつけて後續部隊の到着每に大童となつて世話をやいてゐた

『殺敵救國』軍を
追擊の「殺敵救國」列車

叛軍が宣傳にはりつけたビラは相當多數に上つてゐる、電柱や壁など到るところに貼つたり書いたりしてゐる、皇軍の到着直前に誰かはぎとつたらしい跡も隨分多かつた、宣傳文も打倒帝國主義などといふ生やさしいものでない、殆ど全部殺敵救國許りである、牙克石の驛から百メートル許りのところには家の壁にとても大きな煉瓦の廣告のやうな字で書いてある、滑稽なことはジャラントンで押收して宮本先遣部隊が乘つて敵を追擊した列車の兩側には見事に殺敵救國がはりつけられ、はぎとる暇もないのでこのまゝ滿洲里まで押して行つた、住民も一體どつちの宣傳ビラなのかさぞ迷つたことだらう。

☆

先遣部隊が前進すると共に關東軍宣傳班は日の丸の國旗に日軍進軍と印刷したビラを途中にはりつけて行つた、敵が壁に白字で殺敵救國と書いたその上に赤字で日軍進軍と書いたビラがはつてあるところもある、これでは誰が見ても日本軍が蘇軍を討伐したのだといふ意味がよくわかる。

交戰中の放糞

ヂヤラントンから敵の列車を追つて追擊を續行した先遣部隊の最前線安藤中隊の列車はヤールの驛の少し手前で逃げる敵の列車に追ひついた、今少しといふところで線路を破壞され修理に手間取つてゐると敵もさるもの味方の修理を防げる爲めいきなり逆襲して來て機關銃や小銃の猛射を浴せる、それつと兵員一同車外に飛び出して應戰したが急に興安嶺の寒風にさらされたから堪らない、何しろ先遣部隊は食料は二日分しか持つてゐないので一日一食、他は乾パンと水で凌いでゐるから消化が惡いので度々便通を催す

★

兵隊も敵に應戰し乍ら敵彈はこはくはないが便通を堪へて居るのは何としてもたまらない、そのうち一人が思ひきつて尻をまくつて敵前で換氣法を始めた、すると第二第三とかはるがはる銃付鐵砲を抱へたまゝ雪の中で腹の掃除をやつてゐる、敵は二三百米突近くの地形を利用して猛烈に射擊する、味方は山砲が利用出來ない不利な陣地で兵は危險な狀態にさらされてゐる、中隊長は大聲で「尻をまくつたまゝ敵陣に醜は醜をさらすぞ、撃は止め」といふが兵隊は「ハイツ」と答へ乍らまだやつてゐる、戰ひ乍ら勇士の間に笑聲が起る、

★

これが生死の境にある戰鬪中だと思へない位だ、一將校の述懷に「敵の射擊が馬鹿に猛烈だつたので可なり緊張したが兵隊の尻をまくつてゐるのを見ると急に朗らかになつたよ」とある

せめて猿狩り

滿洲里に於て服部少將がスミルノフ領事に會見した時のこと、何しろ日本軍が國境近くに迫つたといふのであるからソウエート側も相當緊張してゐる、スミルノフ氏や秘書もかたくなつてゐる、服部將軍は「邦人救出に就て色々お世話に預かりまして有難うございました」と先づ口をきつた、種々話してゐるうちにスミルノフ領事、「日本軍はホロンバイル一帶に入つたのですか」と本音を吐いて質問した、服部將軍が單に叛軍を一掃しただけだと說明しても腑に落ちないらしい

★

スミルノフ領事が同日午後答禮に來た、服部將軍何げなく「吾々は戰ふために來たのだが來て見れば叛軍はゐない、せめて猿狩りでもしたいがどこがいいでせう」といふと、スミルノフ領事もつり込まれて破顏一笑「軍人である將軍の氣持ちはよく判ります」とて近頃は自動車による狩獵法があつてハイラル附近では盛んにやつてゐるとスミルノフ領事も好きな道だと見えて色々說明する、將軍は「それでは明日ハイラルに歸つて早速實行しませう」で忽ち暗雲一掃された、皇軍の進出でソウエート國境の多少緊張したらうことは想像されるが一般從業員は皇軍に心から感謝し色々書物な情ますます皇軍を尊敬してくれた、チヤラントンから先遣部隊に乘り込んだ一老更員の如きは山路の破壞された箇所に來ると眞先に飛び出して修理する、晝夜の別なくよく働いたが兵隊が手傳はうとすると「私はこれが自分の職業だから心配しなくてもよい貴方がたは休んでゐなさい」と一生懸命働いてゐた

右：ヴイタミンAノ缺乏ニ依リ榮養障害ニ陷レル白鼠　左：濃厚肝油ノ添加ニ依リ榮養ヲ恢復シタル白鼠

★★斯く有るべき榮養料

誠らしき嘘に欺かれ給ふな

近年に於けるヴイタミン學説の擡頭と其進展とは、全く目覺ましいものが有ります。そして其結果は、從來生命の維持と成長とに無くて成らない要素とせられて居た所の四要素、つまり蛋白、脂肪、含水炭素、及び無機鹽類に加ふるに、新たに此ヴイタミンを以てして、茲に五要素と呼ばざるを得ない事に立至つたので有ります。

即ち此機運乘ずべし、と云ふ譯でもありませうか、兎も角も近年又實に多くの所謂ヴイタミン製劑――曰くヴイタミン何々、曰くヴイタミン何々を含有せり等、等の榮養料が市場に現れて、云はゞ應接に暇無しの概があります。

然るに肝油に至つては、同じく主として其多量に含有するヴイタミンに據つて然かく著效あり、と近年判然するに至りましたとは云へ、然も聊か其選を異にするものが有るのであります。

一体肝油を家庭藥若しくは癆症の特效藥として、肺病や腺病質等の場合、其他廣く衰弱者の場合等に用ひましたのは、隨分と古い時代からの事に屬します。事實、或る種の病症又衰弱に之を用ひますと驚くべき效果を舉げ得たので有りますが、然も未だ何に依つて然るかは不明だつたので有ります。所が前述ヴイタミン學説の勃興に據つて、肝油は主として其多量に含めるヴイタミンのAと及びDとに依つて然かく卓效ある事實が、判明した譯であります。

即ち、此ヴイタミンAが不足すると、發育は阻害せられ、身體の抵抗力は衰へ寄生蟲や病原菌に對する感受性を增し、更に夜盲症、眼乾燥症或ひは結石症等をも誘發する事が明かと成り、又ヴイタミンDの不足は、佝僂病は勿論の事歯牙の發育不全、骨軟化症等を惹起し、又Aと共に腺病質や小兒癆等に特效あり、更に感冒の豫防にも絶大の效果がある事が分つたので有ります。

然もヴイタミンAを含むものとして肝油は最も著名なものであると同時に、Dも又天然には肝油に最も多く含まるゝと云ふに至つては肝油が天與の榮養劑として愈々令々賞用せられるの、全く合理的なりと云はざるを得ません。

其關係からして自然、肝油の中から其ヴイタミンAの如きを單獨に抽出せんとする研究は生じ、固より之は甚だ結構な事であり學術的に貢獻する所は多大でありますが、事の實際としては、該有效成分は純粹に分離されゝばされる程不安定なものと成り、折角抽出したものを再び他の油類に溶解せざるを得ないので有ります。然るに他方、肝油は全く服み辛いものなる上に、又可也の大量を連續服用しなければ成らない所から、胃腸を損ずる等の缺點もあり多くは所期の目的を達せずして中途斷念の傾向あるに鑑み、出來る事なら

肝油の本質は其儘として併も其主要成分は又能ふだけ強大に

といふ熱烈な要望の生じたのは、之又當然の推移であります。

抑々この誠に意義があり、同時に困難な目的達成の爲には、最新榮養學上の理化學的研究を充分に採入れるのは勿論、更に肝油の原料たるタラの種類、産地、又雌雄大小、漁獲の季節（單に其生殖關係のみにては未だしで有ります）等に原因する肝油效力の差違に就いて綿密な學術的努力を拂ふと共に、併せて多年に渡る肝油の實際的の經驗が必要であり、其上に其製造工程と又貯藏の上にも熟練せる技術操作と周到な注意とが、それこそ分時と雖も缺く事を得ないので有ります。

即ち、多年に亘る苦難の實驗と研究の結果、以上の諸事實を悉く闡明すると同時に其目的を完全に達成して、遂に所期のヴイタミンAD共に頗る濃厚なる肝油を得るに成功致しましたのが、河合藥學博士創製の、名さへ其儘の濃厚肝油であります。

先づ其原料たるタラに就ては獨特の選擇をなし、又其含有せるヴイタミンA及びDに關しては、之に最も適應した操作と注意とを以てし、と云ふのが例へば、此ヴイタミンAとDとは熱に對しては寧ろ相當安定でありますが、然し空氣と光線に對しては頗る不安定なものだから、と云ふが如きで有ります。そして更に之を著しく濃厚ならしめる爲には、日・英・米・佛等專賣特許に係る特殊の理化學的方法を以てし、又其壜詰に於ても周到嚴密の用意の下に、特別に效力保全の操作を加へます等、徹頭徹尾最新の學理に照らして間然する所無く、同時に肝油本然の性質に至つては些しも變へては居ないのですから、到底他品の追隨を許さず、

彼の僅かに一二の條件にのみ顧慮して徒らに之を高唱するが如き類とは全く其類を異にして居るので有ります。

即ちヴイタミン含有濃度稀薄の普通肝油に比すれば、實に五十倍の濃度に達し、結果は十分の一の用量にて充分なのであります。

從つて一回の用量は驚くべく僅小量にて、之を數ふる滴數にて足り、費用の如きも約三分の一にて充分なので有ります。

★★★特に神經質な御婦人小供方に――★★★

濃厚肝油は普通の肝油に比べて非常に服みよく成つて居ります上に、又比較に成らぬ程僅小量を服めば宜しいのですから何等問題は無い譯。而も之を更に小粒のカプセルに入れて單に嚥呑すれば良いやうにしたものがヴイタミン肝油球であります。ところが、特に神經質の婦人とか又好き嫌ひの激しい小供などですと、前に普通の肝油の惡臭に經驗が有ればある丈け却つて、何んなに服み易い肝油であつても、見たゞけで嫌だと云ふやうな先入感情に捉はれ勝ちなもので有ります。そして同時に然う云ふ人達こそ又却つて肝油が必要な譯であります。

そこで從來も各種の美味にしたと云ふ肝油製劑は出來て居たのですが、如何せん肝油の性質上之が實に至難の企てなので、多くは效力の稀薄なものに成つて了つて居り、又肝油よりも遙かに變敗し易く、殊に容器を開けて空氣に觸れゝば其變化は迅速で不快の臭味が激增するのが普通でありますが、矢張此方面に於ても河合藥學博士が苦心の結果、立派に成功せられましたのが有名な肝油ドロップスと云ふので、もう夙くから大方に廣く愛用せられ、感謝せられて居るので有ります。詰り名前の通りドロップスの形――それも球形の小さなものですが、而も前述の卓效ある濃厚肝油を含む事凡そ普通純良肝油の三瓦に相當して居り、其他更に燐、カルシウム、鐵、キナ及びヴイタミンB等諸種の強壯料をも加へて居りますから、其效果は愈々優秀廣汎に成つて居るのは云ふ迄もありません。

肝油を飲むと肝臓に害を及ぼす、と云ふ樣の説が最近に成つて彼れ是れ聞こえて來ましたが之は一面に於て正しい、と云ふのが主要成分の稀薄な肝油は大量を飲まなければ成らず、大量の肝油、即ち過油を飲み續けると之が面白からぬ結果を來たすからで有ります。故に普通肝油と違ひ、僅かの滴數で實によく效く濃厚肝油を愈々服まなければ成らないのであります。主要成分が五十倍から濃い濃厚肝油なれば全然心配はありません。

既に肝油だけでも之だけ多くを含んで居ながら、然も肝油の臭味無く、頗る美味しくて佳い香を有つて居りますから、如何に神經質の婦人小供でも喜んで食べる事が出來ます。と云ふよりも自ら進んで食べたがる美味しさであります。そして糖類と含蜜素物とで乳化してありますから消化吸收は頗るよくて、他の普通肝油や肝油製劑の如く絶對に胃腸を害する事無く、更に夫々滋養性の防腐的皮膜が施してありますから殆んど變敗の憂ひがありません。

斯うした具合に肝油に就ての最新の學理と實際に照らし、又最新榮養學の批判の前に何等間然する所無き迄、在らゆる方面から周到の用意を以て研究精製せられたのが肝油ドロップスでありますから、斯くて如何に肝油を好まざる類の人でも、完全に此天與の榮養劑を他の諸種の強壯料と併せて、充分に樂しんで攝取するを得るに至つたのであります。

普通の肝油は何うしても後で口直しが欲しいのですが、濃厚肝油では要りません。と云ふのが極めての僅少量でよいのですから點付計器でもつて咽喉へ滴らせば何等味ひを知らずに濟みますし、勿論其臭味とて比較に成らぬ程少いのでありますが、況してヴイタミン肝油球や、肝油ドロップスに至つては云ふ迄も無い事。後者の如きは前述の如く全く美味です。

◎濃厚肝油
◎ヴイタミン肝油球及び
◎肝油ドロップス
を用ふべき場合

一般榮養不良、虛弱、貧血、産前産後、精力減退、老衰、神經衰弱、其他特に榮養不良に基く夜盲等の眼病、及び佝僂病の如き骨病、腺病質、殊に肋膜炎、肺尖加答兒、其他結核性素質を有する病弱者、慢性諸症の病弱者等に對して種々直接醫療方法の傍ら、榮養補給を目的とす。

◎濃厚肝油（文獻説明書）
◎ヴイタミン肝油球（文獻説明書及見本品）
◎肝油ドロップス（文獻説明書及見本品）
新聞名記入御申越次第進呈
東京市日本橋區米澤町
◎ミツワ石鹸本舗　丸見屋商店藥品部

動物試驗の比較成績

記號	説明
┅┅	基本飼料
─·─	濃厚肝油添加
──	普通肝油添加
▽	榮養障害ニ陷リ眼疾發生
↑	試料添加開始（一日量0.2mg.）
×	斃死

濃厚肝油　　普通肝油

體重 ↑　日數 →

左：濃厚肝油ノ添加ニ依リ榮養ヲ恢復セル白鼠ノ體重增加ノ状況ヲ示ス

右：普通肝油ノ添加ニ依リテハ白鼠ハ榮養ヲ恢復スルコトヲ得ズ體重漸下死ニ至ルモノアルヲ示ス

第一線に立つ現代産業界の精鋭
ビーハイブ手編毛糸
SELLON Flame proof
專賣特許 防火浸塗劑 セロン
木、紙、布を燃えなくする防火劑
大阪市東區今橋二丁目 發賣元 伊藤元商店
齒の爲にこれ以上なし
仁丹煉齒磨
大形 二十戔 別大 廿五戔 家族用 四十戔
Diamond Brand
國產ダイヤモンド印 毛編毛糸
寒さ知らずに水仕事
防水防寒 ムネタの炊事手袋
宗田新商店
耐久五倍
万年軍手
地下足袋會社製
評判の奇効薬
あんまの瓶詰
リウマチ 神經痛 使ひ痛 肩のこり
アンメルツ
ニードー洗粉
感謝!
色白く、若く、あかるい美肌、ニード洗粉に深い感謝を捧げつつ…來年もとお約束をしませう
御入湯と御遊覽
大阪商船
松井輝三商店
村中式安全吸入器 吸入藥
ノドトール
感冒 肺炎
卵
株式短期實物
朝田卯三商店
大阪東區北浜二丁目
肺病患者に一讀を乞ふ
强くて德な
富士自轉車
非常時に有利な軍手製造を奬む
朝日軍手工場
安くて品のよい
ミツワ印
冬メリヤス
毛綿製品各種
丸三組

海と空と（58）

高杉晋一郎作　橋本清史畫

海（十）

暢はそこまで云つて默つて了つた。緊張が彼の身内で餘りに張りつめてもう言葉は出ないのだつた。

他愛もなく自分の前に崩れてゐる暢の姿を見下してゐて、瑞枝は輕い蔑視の念を抱きながらも、そのくどくどと述べられる暢の言葉を聞いてゐる事は快よかつた。彼女はぼんやりとものうい午睡にでも身を委れてゐるやうに思ひ始めた。

「貴女さへ承知なら直にも結婚していゝんです。父にも母にも僕大丈夫自信があります」

「けど貴方長男でせう、私も兄が死んだ以上獨娘で」

「それは僕も考へて見たんですけど……何とかなると思ふんです」

「何とかぢや仕方がありませんわ」

瑞枝はしやつくりでも一つするやうに胸を押し上げて笑つた。

「然し貴女の家は杉田家の本家ぢやないでせう……父僕は貴女次第で朝日奈の家なんか裏に譲らして貰つてもいゝんです」

向ふの幼稚園の庭へ子供が二人遊びに來て、教會の屋根に群てゐた鳩を呼び始めた。紙袋から豆を取出して呼ぶ。鳩は一齊にその方へ降りて行く。明るい日光が子供達と鳩等を照りつけてやゝ暑い感じだが美しい。瑞枝は暢との會話を伴奏にしてそんな風景を樂しんでゐるのだつた。流石に教會堂の中の雰圍氣に浸つて母と共に兄の靈を祈つた時には深い靜寂の中へ陷るやうな感だつたが、その靜寂から永久の無言の死に思ひ至ると人生ははかない、はかない人生なら出來るだけ樂しんで生きる方が利口だし幸福だと思つた。沈默の中で瑞枝の考へてゐた事はそんな事だつたのだ。

ポプラの梢を渡つて微風がわづかに通り過ぎると、ベンチの前の葉陰に細かい斑點が揺らいだ。

「（綺麗だわね）」と危ふく瑞枝は云ふ所だつた。辛うじて話をついだ。

「ぢやあ私の家へ養子にゐらつしやるの？まあ」

暫く沈默が續いた。暢は瑞枝の口から何とか返事が出るかと思つて待つたが瑞枝はいつまでも默つてゐた。教會の尖つた塔の影が庭に屈折して落ちてゐる。オルガンの響きが堂内から聞え始めた。暢は瑞枝の母の出て來ない中に返事を聞きたいと思つた。

「今迄隨分永い間つきあつてゐて下さつたんだから僕の事は何でも解つてゐるでせう。今すぐに返事は貰へませんか」

「えゝ」

瑞枝は少し身動きするとスカートの下で輕く脚を組んでベンチの背へ倚りかゝつた。

「私、まだ結婚の事なんか考へた事ありませんのよ。近頃は一般に結婚の時期は遲いんでせう。私なんかまだ早いと思ひますわ」

「でも今より後になつたら矢張遲い方になるんぢやないですか」

「でもとにかく私今の處結婚の事など考へたくありませんの。その中にきつと考へるやうになりますわ。……考へるやうになつたら私眞先に貴方の事を考へる事にしますわ。ね、それ迄待つて下さらない」

「えゝ」

暢は形の無いものを摑まされてゐるやうな氣がした。然し漠然とした返事でも今の言葉は嬉しかつた。それ以上を要求する勇氣は彼には出て來なかつた。待てない事ではない、どうせ近い中に瑞枝も考へて呉れるだらう、今強ひてこれ以上話を進めて瑞枝の感情を損ねてはならないと思つた。

「ね、いいでせう」

「ええ」

暢は初めて瑞枝の顔を仰いで、少し潤ぐんでゐる眼をひたと彼女に投げた。

瑞枝は立上つた。

同時に教會から牧師に送られて出て來る瑞枝の母の姿が見えた。

難症淋病と素人療法の可否

心得可き性病概念と適藥

ドクトル、オブ、フアーマシー　小川亀重

性病の中で淋病がどの位治り難いものであるかと云ふ事は誰でも知つて居る所である。

▲淋病は文明病でない

文明は性病に媒介者としての役割は勤めるけれども他の特種病の様に必ずしも文明が生み出したものではない。淋病の如きは紀元前千五百年位の時にモーゼが明瞭に淋病のことを云つて居る、以来三千四百年即ち西暦千八百七十二年（明治六年）にベリール及ノイザーに依つて淋菌を發見せられて其治療に一大改革が起きても歳月は徒らに流れて未だ其療法にはドレ位苦しんで居るか判らない。人類の進化と繁榮とが性生活と不離のものであるなら、淋病は黴毒以上に性生活の破壊者であり執拗なる挑戰者である。恰も人類の歴史は淋毒の爭闘史の様なものである。

▲淋菌の生活力は強い

第一圖は淋菌を示して居るが、淋菌と云ふものは人體の何處でも發育するものではない、目の中とか生殖器の中に於てのみ非常な勢力を持つて發育し活動するけれ共梅毒の菌の様に血液の中に混つて全身に廻るやうなことはない。然しそれだけ局部には色々の隠れ家を見出して潜入して居て消毒薬で拭つた位では中々死滅しない、淋菌は外氣に觸れると甚だ弱いし試驗管の中では直ぐ殺菌されるけれど人體の中に巣窟を見つけて居ると中々強いものである。

（第一圖）顯微鏡デ見タル淋菌

▲誤まれる温熱療法

素人は淋菌は四十度の熱で死滅するから局部を温ためたり、我慢して焼けどをするやうな温泉へ這入つたりする、甚だしいのになると如何はしき温熱器療法など、云つてアルコールランプ又は電池に依る電熱器を使つて局部を温めて却て病勢を進行させる者がある。之は恐るべき誤解である淋菌は外部では四十度以下の熱でも死滅するが體内の局部に在る時は決して死なぬ事は實驗の結果明瞭となつた。睾丸炎の時は多くの人が四十度の發熱をし又婦人の淋毒性喇叭管炎の場合にも四十度或はソレ以上の熱を出す事があるが決して淋菌は死滅せず却て抵抗力が強くなつて慢性淋毒になるものである。チブスの場合の引例をよく素人が知つた様に云ふがこれは極少數の例を云ふたので此場合には患者が絶對安靜と禁慾の結果治つたのでチブスの熱の爲でない事は専門家の定説になつて居る。

▲素人の洗滌は危険

淋病は黴菌であるから殺菌すればよいと云ふので素人が色々の殺菌液を造つて洗滌する事がある。之は婦人の尿道や膣内を洗滌するなら未だ危険が少いが男子の場合は却て病菌を奥深く追込み攝護腺炎や睾丸炎を起す事がある。第二圖は患者が前屈して肛門から攝護腺をマッサージして居る所だからだを半分に割つて見せた所で尿道の前部即ち先の方は書いてないが攝護腺に近い所を書いてある。之を見ても、指先で押へられて居る攝護腺と、いふ所は海綿のやうな所で其中へ外から黴菌を追込んだが最後中々根絶やしにする事は困難だ。獨乙の伯林のドクトル、エルンスト、フランク氏は二百十人の洗滌した患者を圖の如く攝護腺搾出の方法で採つた液を顯微鏡で試驗して見たら百七十九人の淋菌所有者を發見したと云つて居る。

（第二圖）
膀胱
尿道
攝護腺
肛門ヨリ指ヲ入レテ攝護腺ヲ押シテ膿ヲ出シテ居ル所

▲理想的は殺菌液排出法

素人療法として最も簡單で、且つ秘密に出來る方法としては、服薬の作用に依つて、膀胱即ち俗に云ふ小便袋に溜る尿が強力なる殺菌液となつて、放尿する度毎に内部から洗ひ出す事が出來る、之が私の製造した化學的混合物の分解作用に依る殺菌液排出法である。藥名は小川氏オプトロールと云つて極飲み易く何等の臭もなく味もない。然し飲んで居ると體内に於て自然と化學的變化を起し何時の間にか排尿を殺菌藥に變化させ而も普通時より尿の量も多くなつて來る。只此薬の特長と云ふのは今迄の如く只尿を腐らせる利尿薬でなく全く殺菌液製造薬であると云ふ點で、何人も心配する胃腸を害するとか云ふ様な副作用がない事である。既に病氣になつて居る人は一日も早く試みるがよい、問合せは小川研究所へ直接出さる方が便宜であると思ふ

滿洲日報（日刊）
十二月十八日發行
發行人 鈴木昇 編輯人 橋本喜代治 印刷人 木村武盛
大連市東公園町三十一番地 發行所 株式會社滿洲日報社
明治卅八年十二月二十五日 第三種郵便物認可

各國代表壽府を去り來る廿日で審議打切

總會、十九國委員會も來年持越し 自ら慰める聯盟筋

【ジュネーヴ十七日發】日本の回訓未だ起草委員會に提出されず本日の會議も單に形式的に止まつたが既にクリスマスも一週間後に迫つてをり、且つサイモン氏ボンクール氏等大國代表は勿論ベネッシュ氏も既に壽府を去り、マダリアガ氏また明日去ることになつてゐるので**日支紛爭審議も來る二十日をもつて一旦打切り來年一月半ばまで持越す**ものと見られてゐる、最後は決議案理由書の最終決定を待つて年内に最終臨時總會を開く豫定だつたが**日支の反對で決議案理由書が速急に纏まる模樣も無いので總會は勿論十九國委員會も年内には開かれぬ**こととなるかも知れない、聯盟筋では斯く紛爭解決遷延するのは遺憾だが決議案理由書の最終決定前に日支兩國に忌憚なき意見を述べさせ更に來年一月半迄に充分考慮の餘地を與へれば愈々和協手續開始と共に審議はぐんぐん進捗するだらうと僅かに自ら慰めてゐる

起草委員會形式的に會合

わが政府よりの回訓未到着で

【ジュネーヴ十七日發】午後四時三十五分より事務局内事務總長室で開かれた五國起草委員會は審議一時間五十五分の後午後六時三十分閉會した、日本政府よりの回訓が本日午後僅かに到着した許りで代表部で飜譯を了してゐないので本日の起草委員會は日本政府よりの公式意見に接することを得ず會議は單に形式的に會合したに過ぎなかつた、明日午後三時半より更に會議を續會し本國政府よりの回訓に基づく日本代表部の見解を審議する筈、なほ小國代表の一人として盛んに過激論を唱へたスペイン代表のマダリアガ大使も明日壽府を出發一旦任地に歸ることゝなつた

…國委員會の採擇にまで至らずしてクリスマス休暇に入るのではないかと觀測されてゐる

けふも續開

【ジュネーヴ十七日發】起草委員會は約二時間に亙つて日支兩國の意見につき協議した結果、ドラモンド事務總長ヴイアール伯、マダリアガ氏等によつておそらく日支兩國代表によつても受諾さるゝ可能性ありと思惟さるゝ妥協的決議案を提出された模樣で、この結果起草委員會は十八日日曜も引續き日支兩國政府からの回訓を基礎に午後三時半から會議を續行されることゝなつた、なほ本日の出席委員左の如し

カドカンス氏（英）マツシグリ氏（佛）ウンデン氏（チエッコスロヴアキア）ヒニーベル氏（スイス）マダリアガ氏（スペイン）ド、ヴイアール氏（ベルギー）ドラモンド事務總長

議長代理を勤めたヴイアール伯は午後五時三十五分起草委員會から退席、ブラッセルに歸還の途についた

杉村次長 ド總長會見

空氣多少好轉

【ジュネーヴ十七日發】十六日杉村次長とドラモンド總長との會見は前後四時間にわたつたが杉村次長は十七日も再びドラモンド總長と會見折衝を繼續し正午過ぎ右會見結果に就き報告を齎したので、代表部は直にこれに基き首腦部會議を開き午後一時半過まで凝議を遂げた、起草委員會の態度も幾分緩和し和協手續にリットン報告書第九章並に第十章を參酌すべき事を述べた條項並に米露招請は既に委員會内に修正論擡頭してゐると傳へられ空氣多少好轉した、もとより本國政府よりの回訓到着迄は委員會との交渉も地均らしの程度だが今日迄の折衝の結果は必ずしも悲觀を要しない、回訓は多分十七日夜到着するものと見られるが着き次第折衝を開始する意氣込である

日支の利害より聯盟のために大童

我脱退を望む小國側

【ジュネーヴ十七日發】我回訓のうち起草委員會と十九國委員で最も問題となるべく豫想されるものは滿洲國の現狀不承認と米露兩國の招請とに對する日本の反對であるが、就中滿洲國の存在は現狀解決の途にあらずとするは小國に取り最後の一戰でこれを讓るより寧ろ日本を退かしむる方が好ましいとなすものが多い故、日支兩國の利害は第二とし聯盟自身の存在のために激しい反對が小國から出る形勢である、斯くて審議は月曜日（十九日）以後も續く見込で、もし行詰まりとなれば來年に延期すべく又解決の曙光が見えれば最大限度廿三日迄は審議を續ける方針の如くである

『日本が滿洲放棄までは協和どころでない』

支那代表部から聲明

【ジュネーヴ十七日發】十七日支那代表部は日本が滿洲を放棄する迄は和協どころでない、十九國委員會が決議案など作製する事絶對にあるべからずと聲明した

支那の回訓内容

【南京十八日發】聯盟決議草案に對し顧維鈞より請訓して來たので羅文幹は宋子文等各外交員と協議の結果、草案に絶對反對に決し昨日左の回訓を發した

一、決議案は内容空虚で

一、侵略者の制裁方法を規定し居らず

二、最後的報告の期間を確定せず

支那よりの要求は少しも容れられず右の點修正を要求し修正容れられずば其の決議案承諾すべからず又和協委員會に參加を乞はるゝとも之を拒絶す

わが修正

最小限の要求

【東京十八日發】帝國政府は總會決議案及び理由書に對しては修正要求を提出する事に決定し松岡代表に對し十七日午後七時回訓を發したが、外務當局は右修正は帝國政府として最小限の要求たるを以て起草委員會もこれを容認するものと信じてゐるが、何れにせよ決議案に對する修正案は支那側よりも提出さるべきをもつて起草委員會は日支双方の修正點の折合ひについて多難な研究を重ねざるを得ず、從つて一兩日中に何等かの決定に到達する事は到底困難で恐らく起草委員會としても十九日に一回會合するのみで問題を來年に持ち越す外なき事を觀念し十九

露支不可侵條約

駐露支那大使の正式任命を待ち直に細目交渉開始

【南京十七日發】露支復交につぎ露支不可侵條約締結が豫想されてゐたが顏惠慶は十七日外交部にて露支不可侵についてはリトヴイノフのジュネーヴ出發前草案的諒解を得たれば駐露支那大使正式任命を待ち直に細目交渉開始の旨報告して來た

スペイン代表 歸國理由

【ジュネーヴ十七日發】小國代表の急先鋒として小兒病的空論起草に事毎に帝國政府の立場に反對を唱へて來たスペイン代表マダリアガ氏が十八日突如壽府發任地に歸るに至つたのは氏の日支紛爭事件に關する態度が本國政府の忌諱に觸れた結果と傳へられてゐる、スペイン政府はマダリアガ氏の策動が徒らに日支紛爭事件解決を遲延させ且つ日本との友交關係に惡影響を及ぼす恐れがあるので氏を任地に歸し穩健な態度に出でんとするものゝ如く氏の壽府出發には十九國委員會のスペイン代表として外相ルイス・ズルエタ氏を豫定的に任命する意向らしい

マダリアガ氏

飽迄訓令通り押してゆく

飜譯を全部終つて首腦部會議で對策を練る

【ジュネーヴ十七日發】日本政府訓令は十七日午後八時半我代表部で全部飜譯を完了し午後十時より首腦部會議を開き松岡、長岡、佐藤三代表以下出席、杉村次長も參加し政府訓令に就き愼重研究し我對策につき案を練つた結果、飽く迄訓令通り押して行くに決定し午前二時過散會したが杉村次長は十八日ドラモンド總長と會見し日本の決意を傳ふることゝなつた

滿洲國の存立を危くする解決案は受諾すべからず

わが言論機關の共同宣言

【東京十八日發】電通、報知、東日、中外、大毎、東朝、大朝、讀賣、國民、都、時事、新聞聯合の十二社は時局に對し左の共同宣言を發した

滿洲の政治安定は極東平和を維持する絶對の條件であつて、併して滿洲國の獨立と健全なる發達とは同地域を安定せしむる唯一最善の途である、東洋平和の保全を自己崇高なる使命と信じ且つ其處に最大の利害を有する日本が國民を舉げて滿洲國を支援する決意をなした事は眞に理の當然といはねばならない、獨り日本のみならず眞に世界の平和を希求する文明諸國は等しく滿洲國を承認し且つその成長に協力するの義務ありといふも過言でないのである、しかるに國際聯盟の諸國中には今尚滿洲の現實に關する研究を缺ぎ從つて東洋平和の唯一の方途を認識しない者がある、我等は斯る國々の理解を全からしめんことを當局者に要望すると共に滿洲國の嚴然たる存立を危くする如き解決案は假令如何なる事情如何なる背景に於て提議さるゝとも斷じて受諾すべきものに非らざる事を日本言論機關の名に於て茲に明確に聲明するものである

戰債協定の改訂は出來ぬ

アメリカ政府通達

【ワシントン十七日發】信ずべき筋の報道によればアメリカ政府は對米戰債々務諸國に對し左の如くアメリカ政府の意向を通達したと、アメリカ政府は依然戰債問題に關し各債務國と單獨商議を繼續する意向を有するものであるが、しかし戰債々務國全部を含む一般會議を開くことは反對である、なほアメリカ現政府は積極的に戰債協定の改訂を提議することは出來ない

米國豫算の赤字

十一億四千萬圓

【ワシントン十七日發】アメリカ財務省は本日今年度豫算赤字は十一億四千二百四十七萬三千十五弗と發表した、右赤字は今期議會に提出せる豫算教書中にてフーヴァア大統領が述べた赤字推定額より約六百萬弗の減少を示してゐる

國際貸借上惡化の情勢

昭和六年度の貿易外收支

【東京十八日發】大藏省發表による昭和六年度の貿易外收支は經常的收支受取超過八千三百六十二萬圓、臨時的收支々拂超過三億三千二百六十六萬四千圓にして差引一億四千九百四萬四千圓の未拂超過となつたが、これに貿易上の入超額一億四千百萬圓を加ふれば國際貸借上二億九千四萬四千圓の支拂超過となり、これを前年の國際貸借一億七千四百九十萬三千圓、貿易外支拂超過千四百九十萬三千圓、貿易輸入超過一億六千萬圓に比すれば一億千五百十四萬一千圓の增加となり國際貸借上惡化の情勢を示してゐる

東郷軍縮總長

歸朝の途へ

【ジュネーヴ十七日發】我軍縮事務總長の任にあつた東郷茂德氏は外務省歐米局長就任のため午後六時發ベルリンに二泊のうへシベリア經由歸國の途につく事になつた

明年シカゴで開く世界博覽會の會場

一九三三年六月一日から北米シカゴ市で開催される世界大博覽會々場の瞰瞰圖（シカゴの畫家モートン・アデ氏の筆になり會場の北半を示す）と同交通運輸館

滿洲から生れた內地の景氣

飯野大連取引所理事の話

大連取引所理事飯野健次氏は同佐藤喜八郎氏と共に來る二十三日開かれる株主總會出席のため十六日入港うすりい丸で來連したが、最近の內地經濟界の狀況につき語る

景氣は 大分ものになつて來た、株界の方は好い方であるがまだ幾分聯盟の空氣を氣にしてゐる氣配がある、しかしこれも腰さへすわつてなれば好いのだから問題じやない、內地の今の景氣は大正八九年頃の景氣と同樣矢張り滿洲から生れた景氣で滿洲に對しては非常に關心を持つてゐる、事實滿洲國の

店開き に力をかした以上これからさきずつと力をかす必要がある、このまゝ折角の店を立ち行かぬ樣には出來まい、目下內地の購買力は一般に物價が二割方上つてゐるのと地方も米が少し値が出たので大分好いが本物になるのは明年の三四月頃だと信じる、何と云つてもインフレ政策から來てゐる景氣だから相當永引くと思ふ、自分は內地に對しては大いに滿洲を宣傳し少くも五百萬の日本人を移住さすべきだと力說してゐる、事實將來は滿洲を度外視しては仕事にならぬ

內地で 今變つた問題と云へば大きな企業がトラスト化する事で、郵船商船の合併說をはじめ電燈會社の合併その他資本の統一がしきりに噂に上つてゐる、硫安工場に對しては少しでも早く生產してくれの聲が高い、出來るだけ年內に歸る

度に於ては相當多額の資金を要するので差しあたつて社債發行餘力を擴大すべく法令上の問題につき既に拓務省當局の諒解を得たるもの如くである、なほ南滿瓦斯、南滿電氣、大汽の三傍系會社を分離して內地資金の誘導を圖るとの噂も生じたが、右は全く單なる噂で目下のところ右三社は手放さないことに內議が纏まつてゐる

廿三日に民政勢揃ひ

【東京十八日發】民政黨は十九日の幹部會で議會對策につき打合せをなし次で廿三日午後一時より本部に議員總會を開き勢揃ひのうへ議會に臨むことに決した、而して民政黨としては出來る限り隱忍自重議事の促進を圖る筈であるが休會明け後政友會の態度硬化し不信任案提出又は豫算案の返附等の如き最惡の場合に至れば斷然政府を鞭撻解散を奏請せしむべしとの意見有力であるが結局無事會期を終らんと樂觀してゐる

青年國民同盟綱領規約決定

【東京十八日發】青年國民同盟は十七日午後二時國同本部に總會を開き綱領規約を決定五時半散會した、綱領左の如し

一、本同盟は矛盾せる經濟組織を改革し國民生活擁護を期す

一、本同盟は國民の總意に依り新政秩序の創建を期す

一、本同盟は自主外交を確立し國際正義の再建を期す

一、本同盟は青年自主活動を以て大衆同盟の前衛として戰ふ

衆議院交渉會

【東京十八日發】議會も二十三日より召集されるので衆議院は二十一日午後一時から院內交渉室に各派交渉會を開き議席並に年末年始の休會の件に就き協議する筈と

島田大汽庶務課長

大連汽船庶務課長島田信吉氏は社用を帶び東京、大阪方面へ約三週間の豫定で十八日出帆香港丸で出發したが好轉しつゝある內地海運界の最近の情況視察を兼ねると

八田副總裁連日活動

【東京特電十八日發】八田滿鐵副總裁は上京以來既に硫安問題を片づけ、石炭內地輸入協定問題に就ては十河理事をして極秘裡に協議を進めつゝある、また交通問題、傍系會社整理問題等に就いては政府當局と連日折衝中であるが明年

ばいかる丸船客

【門司特電十八日發】二十日大連入港ばいかる丸の主なる船客は關東遞信局長櫻井學、東大教授俵國一、榎本隆一郎、石田喜太郎、楠床國夫、實良吉郎、吉川晴十、村地俊次、筒井雪郎、長尾五一、船田要之助、鐵正德

蛇角

◇聯盟決議案なるものに曰く「九・一八以前に復歸は不可、さりとて現狀維持も亦不可」と。

◇ぢやあどうしろてンだ？何に、自治領？共管？巫山戯るな！

◇修正要求などまだるツこい、吐正要求を提出すべし。

◇愈々全權部は大使館に、武藤大使は親任狀捧呈の段取り、聯盟のお節介を他處に輝かしき哉、日滿融和の實！

◇板倉氏のお母さんのやうな母親が澤山ある以上、日本そのものは飛行機でなくて大船に乘つてるやうなものだ。

◇インフレ景氣の風に乘つて値上げ競走が始まつた、サービス競走などそつちのけに。

人事

▲有馬邊氏（大連市會議員）十八日入港うすりい丸にて歸連

▲村上純一氏（大連病院長）同上

▲今津十郎氏（滿洲商業銀行重役）同上

▲瀬又二郎氏（關東廳警務部）同上

▲飯野健次氏（大連取引所理事）同上來連

▲佐藤喜八郎氏（同）同上

▲米澤泰長氏（軍用銃彈防禦研究所長）同上

▲納賀雅友氏（山下汽船重役）十八日出帆香港丸にて內地へ

▲島田信吉氏（大汽庶務課長）同上

▲小栗龍三氏（小栗沈船社長）同上

滿蒙の戰慄（177）

直木三十五作　淺枝次朗畫

大陸晴る　三ノ九

「でも——本當に、卑しい職業に見られても仕方ございませんわ。矢張り、媚を賣る商賣の一種でございますから——」

扉が、うつむいて云つた。

「媚を賣るのが、何故惡い」

道木は、鋭く云つた。扉が顏を上げて

「えゝ？」

と、云つて、笑つた。その顏を見ると、道木も、笑ひながら

「媚を賣らぬ女つてものは、俺は存在しないとおもふ。夫に媚を賣るか、他人に媚を賣るか、媚を賣つてゐる點に於ては、同じことだ——」

「然し——」

と、上東の云ひかけるのを、押へて

「金に代へて賣るのを卑しいと、君は云ふつもりだらう」

「そうです。女の大切なものを——」

「上東君」

「はい」

「政治家が、己の節操を金で賣るのと、女が生きて行かんが爲に、操を金で賣るのと、貴下方、どつちが、卑しいとおもふ」

「そりやねえ」

「そうだらう。そりやねえとしか返事できまい。男が、その意地をすて、その面目をすてゝも、金の爲には、屈服してゐる世の中に、女が、己の家族を養はんが爲に、媚を賣る位、何んだ。僕は軍人だが、それでも、己の命をすてゝ働いた時に、その功勞が認められないと、矢張り不快だよ——」

「然し、操は女の生命たるべきもので——」

「そうすると、上東君はだね。この麗若が、處女でなくなつたら、無一文、無價値の女になつてしまふとでもいふのか」

「全然、無價値にはならないだらうが、處女でなくなつたといふ事は、嫁入前の女としては——」

「古い、古い」

道木は、手を振つて

「俺はだ。例へ、女郎をしてゐた女でも、その女の人物さへしつかりしてゐたなら、女房にするぞ。たとへ、處女であつても、人間の駄目な奴は、駄目だぞ」

「そりや、そうです」

「そりやそうです。といふ位なら、處女が唯一の寶物のやうに云はんがえゝ。なあ、麗若。君のやうな女がだ。こゝに一人の愛する男があつて、それに處女を捧げたとしてもだれ。俺は矢張り、好きな人は、好きだな。もし、その男と別れて、俺の所へ來たいといふんなら、いつでも、引とるな。女が、處女であるか、無いかなんて事を問題にするのは、それ以外に、女の價値は認められなかつた時代の遺物だよ。もし、かりに、俺が馘になるとしたなら、麗若なら、明日から、酒場へ出て、食はしてくれるだらう。その場合、麗が處女であるか、無いか、なんて事は、問題ぢやないよ。女が男を選び、男が女を選ぶ標準は、昔は、處女とか、童貞とかでもよかつたかもしれないが、今日では、この烈しい社會の渦卷を、よく乘り切るか切れぬかといふ事が、問題の中心だ。夫を助けて、のりきつて行ける女か、女をつれて十分にやつて行ける男かつて事が、標準だよ。純潔だの、處女だのつて、何んて大甘野郎だらう。身體の純潔だけを望んで、心の純潔は、一體、何うするんだ」

「そうだ」

と、大井が叫んだ。

「本當ねえ」

と、女中が言つた。

「君なんか、同感至極だらう」

「そうよ」

女中は、笑つた。

暮れの港情景
けさの出船入船は慌しい世相の縮圖

暮の定期船は、もうお正月の匂ひをフンダンに持ち込んでくる、蜜柑の生一本、數の子が〳〵とぶンと甲板で芳香を放ち、松竹梅の鉢入りがボツ〳〵送られてゐる、人の、話題の、噂の、積荷の、おとづれが漸く苛々した慌しいものになつて來た、十八日入港うすりい丸、色彩はすこぶる多種多様、話題は豊富だ、鐵甲から防彈具、それから裝甲列車と大分大物を作る様になつた鐵甲の元祖米澤泰長氏その反對に「妾達は裝甲列車のつもりで」と赤い氣焔のダンサーの一かたまり、博覽會出品勸誘の有馬市議、大連取引所會に出席の飯野、佐藤兩理事、それに「日本は美しい」と關東州普通學堂長連等々、一方出港船香港丸はこれは又船會社關係者がズラリと名前を並べる、曰く小栗汽船社長、曰く納賀山下汽船重役、曰く大汽島田庶務課長……一方悲しくも遭難板倉機操縱士板倉功郎氏の遺骨が母堂鈴子刀自にしつかり抱かれ故郷に歸つて行つた——暮の出船入船・慌しい世相の縮圖だ

作元軍用銃彈防禦研究所米澤泰長氏は十八日滿洲國より招電に接し來滿したが、語るところによると既に滿鐵には二千五百の防彈具を送附したが更に裝甲車十輛の製作を依賴されてをり、そのうち三輛は完成したゝめその成績を見た上滿洲國より更に何等かの注文を受ける事となり來滿したのだと

新國家の看板で前景氣は上々吉
滿博出品勸誘から歸つた　有馬邊氏談

滿洲大博覽會の出品勸誘の爲め北陸信越方面に活躍中であつた大連市會議員有馬邊氏は十八日入港うすりい丸で歸連したサロンで語る

前景氣は上々吉だ、新國家の看板が物を言つてどこに行つても氣受けが好い、特館設の設置まではまだいつてゐないが出品の方は大分約束して來た殊に、裏日本は滿洲と關係が深い關係上一般に熱心だ、福井縣の如きは日本で出來る人絹の三分二を出してゐるがこのチャンスに滿洲國に延いやうとしてゐる新潟の如きも大荘の定航開始と共に滿洲貿易に期待をつないでゐる、只丁度縣の豫算編成期で何處に行つても縣會開會中でどうしても滿洲博に對する豫算を計上して貰へなかつたが、これは追加豫算として夫々計上する事と確信してゐる、歸りに岡山、廣島山口をついでに今井市議に應援して勸誘して來た

旅行後の感銘は日本の山紫水明
關東州教育視察團歸來談

州内普通學堂長によつて組織された關東州教育視察團は劉福祥團長以下九名は關東廳視學谷口林右衛門氏に引率され約二週間に亘り内地各都市における教育狀態、文化施設視察中のところ十八日入港うすりい丸で歸連した、谷口視察團長は一同に代り語る

大阪における造幣局、砲兵工廠大阪城その他東京における宮城新宿御苑、日光、京都、伊勢、奈良いづこに行つても色々歡迎された、一同の旅行後の感銘に山紫水明と日本婦人のよく働く事、人情のやさしく美しい事、教育文化設備の行屆いてゐる事國民の敬神の念に強き事、等々色々よき旅行であつたと感激してゐる様だ、この様な旅行は度々行つて日滿間の國民的交流をこまかにしたいと云つてゐる

特殊鋼裝甲車三輛完成
米澤泰長氏來る

特殊鋼による裝甲列車を作るべく滿鐵より注文されてゐた鐵甲の製

日本海運界の景氣を語る
山下汽船の納賀雅友氏

歐洲向配船問題につき當地關係方面と種々交渉中であつた山下汽船重役納賀雅友氏は十八日出帆香港丸で歸任したが語る

二週間位居つた歐洲行きの船腹の問題でやつて來たのだが支店、滿鐵、お得意先方面と色々話合つたのだ、日本の海運界の景氣は歐洲行によつて保たれてゐるものでその歐洲行船腹七十萬噸に左右されてゐるので、目先のみを見て歐洲物を差控へたりしたらだれてしまふ、從つて山下は歐洲行は今迄通の配船でやつて行く意見だと云つておいたの

檢閲事務の打合せだ
灘又二郎氏

關東廳警部灘又二郎氏は滿洲國の出現と共に刊行物檢閲に關し朝鮮内地各地との連絡打合せの必要上朝鮮經由、朝鮮總督府、福岡、兵庫、大阪各府縣當局と種々協議を重ね十八日入港うすりい丸で歸連した、船中語る

檢閲事務の打合せ旁々これが態度につき一層圓滑を計り事務の遂行に萬遺憾なきを期したんだ滿洲國の出現と共に朝鮮經由のものは釜山警察が取扱つてゐるし福岡、神戸、大阪各地とも連絡をつけて來た細い點に關しては今話の限りでないが要するに打合せだ

板倉航空士の遺骨離滿
母堂に守られて

東支西部線において悲壯な殉職をとげた板倉機操縱者、板倉功郎一等航空士の變つた悲しい遺骨は母堂鈴子刀自に暖かくまもられ遼東ホテルに一夜を明したが、十八日出帆香港丸で更に郷里東京市杉並町の自宅に歸る事となり、日本空輸中山大連支所長その他關係者多數に送られて悲しく旅立つた鈴木刀自は愁ひにしづみ乍らも最後に色々滿洲の方々にはお世話になりました功郎も地下でさぞ滿足してゐるだらうと信じます、何分よろしく

十二時間泳いで奇蹟的に助かる
紅海に墜ちた獨逸船員

十八日正午入港した獨逸汽船アルスター號船長のもたらした奇蹟的なエピソート、同船は歐洲を出帆東洋への航海を繼續してゐると御承知の紅海まで來かゝつた時、乘組の機關士がドブンと海中に落ちた丁度午前二時頃なのでその椿事を誰も知らずにそのまゝ航海をつゞけ夜明方氣がついたが、既にその時は數時間經過してゐたので駄目なものと思ひ、乘組員一同この不幸な同僚に滿腔の弔意を表したしかるにその事件後同コースをとつて日本船のであごら丸が同じく歸國の航海中しきりに泳いでゐる船員が居るので引揚げて見ると前記のドイツ船員、落ちてから十二時間辛抱よく泳いでゐた爲め救助されたのだと永い船長生活をして ゐるが初めてだとハバーム船長は語つてゐた

軍司令官夫人が婦人聯會長就任
今後の活動期待さる

事變以來全滿各地の婦人會は活動に遺憾なきを期すため大同團結をなし全滿婦人團體聯合會を組織し軍隊、遺骨の送迎、傷病兵の慰問、鮮支罹災民の救濟等に全力をあげてこれを後援してゐる有様であるが、今回會員の希望に基き武藤軍司令官夫人は聯合會長に就任することに決定した、夫人の會長就任については武藤軍司令官も聯合會の活動に感激してゐた折柄とて心よく贊成の意を表したといはれ今後の活動は更に期待されるであらう【新京電話】

現に右の外に兵士ホームの經營、傷兵保護事業の計畫等に大童になつて盡力してゐる、滿洲の婦人が斯くの如き活動をなしたのはこれが最初であり日本の各地婦人會が騷つ

ダンサー十二名
大變な氣焔で奉天へ

滿洲へ〳〵、ダンスホールの續出と滿蒙景氣にすつかり煽られたダンサー連、定期船毎に新京のホールに、奉天のホールに、大連へと一塊りになつて上陸して行くが彼女等の勇敢なハイヒールが何處迄大陸の懐の中に蹈み込んで行くかステツプの狂はない様に、勇敢にかい暑ないろどつて、手を取つて奥へ〳〵だ、十八日入港うすりい丸でもまた奉天明星ホール行きの齋藤キヌ外十二名のダンサーが賑やかにやつて來た

ボク等皆んな横濱から來たの、少し滿洲のホールで喋きをかけに來たのさ
いや大變な氣焔

蒙古民族の代表が上奏傳達方依賴す
町尻侍從武官に對し

【海拉爾十七日發】十四日興安北分署長凌陞氏は我軍に聖旨傳達のため來海した町尻侍從武官に蒙古民族を代表して大略左の意味の書を捧げ天皇陛下に奏上方を依賴した

虐げられたる我等蒙古民族は民國の成立以來漢民族の壓迫下に雌伏することこゝ二十餘年であつたが、幸に大日本帝國の天皇陛下の御稜威により惡逆無比の支那軍閥を疾風迅雷的に除去せられ我滿洲國の建設に當つては多大の御同情を賜はつた、我等蒙古民族は男女老幼の別なく雨後に天日を臨むが如く感激の涙に溢れ躍起せざるものはない、又最近ホロンバイル地方における蘇炳文、張殿九が叛旗を飜へし滿洲國の治安を紊し人民に對しては暴虐至らざるなきに對しては大日本の正義軍の進出によつて掃滅し得た、然して日本の軍隊は我等蒙古民族を愛すること親子の如く蒙古民族は安全且愉快なる生活を營み得るに至つた、茲に大日本帝國の天皇陛下の宏恩に報ひ奉るため滿洲國のために盡さんことを誓ひ併せて感謝の意を表す

密漁邦人漁夫米監視に逮捕

【マニラ十七日發】曩にフガ島沖で密漁中アメリカ秘關監視船アラヤツト號のため發見された日本漁船寶丸伸盛丸の漁夫四十餘名の中辛くも逃れてフガ島に上陸行方不明となつてゐた八名の漁夫は一名を除く外悉く逮捕され本日アラヤツト號で護送されて來たがフイリツピン税關では今後益々密漁取締りを嚴にする由

白木屋の犠牲者燒跡で店葬

【東京十八日發】白木屋火災の犠牲者十二名に對しては同店の菩提寺で葬儀を行ふところ今回の犠牲は戰場の戰死者と同樣であるとの意見有力となり來る廿日白木屋燒跡に於て盛大な葬儀を行ふことになつた、而して店舗の復興工事も右店葬終了を俟つて開始すると云ふ同情振りを示してゐる

水産倉庫燒く
二度目に全燒

【東京十八日發】十七日夜八時三十分芝區芝浦二ノ二日米水産株式會社倉庫より發火し三百餘坪の大倉庫を全燒九時五十分鎭火した原

三角地帶討伐こゝ數日を出でず
岫巖一帶の敵匪剿滅

わが三角地帶討伐は開始以來着々として進行しつゝあるが、敵は漸次壓迫されて邸良臣の約五百は岫巖と莊河縣の境に、又劉景文は十四日岫巖縣城を脱出し鳳凰城方面に逃走した模樣であるが部下約三百は青堆子東方に逃避し、青堆子の北方地點には鄧鐵梅の部下張團長の三百が潛伏してゐる模樣である我莊河討伐隊、中央討伐隊等は豫定の如く前進しつゝあり、數日ならずして莊河、岫巖一帶の敵匪を剿滅するであらう【新京來電】

谷枝隊義勇軍を擊滅

【綏中十八日發】曩に義勇軍の鄺顧鰲にして我軍の守備區域内に侵入し掠奪暴行を行ふを以て谷枝隊は山海關地方地區に侵入した鄺村林指揮下の義勇軍を討伐のため十六日早朝出動、飛行機の援助により前衛内方の九門寨附近に蟠居せる約二百の敵匪を攻擊しこれに多大の損害を與へて擊退するや直に南方に轉じ同方面に散在する約三百の敵匪を急襲してこれを擊破し軍需品多數を鹵獲した

高山部隊鄧鐵梅部下と交戰

十七日夜十時十分下流潭水泡よりの報告によれば高山部隊は十七日朝八時鄧鐵梅の部下一千數百名と交戰、敵は糸井子より約三千、西尖山其他より約三千五百來援し頗ふ優勢となつたので、我が軍は大樺房に進出せる奉天守備隊本部の應援を得て今尚ほ激戰中【安東電話】

少年倶樂部 新年号
空の怪物空中軍艦の素晴しい大模型を附録とし、その他大附録が二つついて六十錢　素敵々々!! 賣切れぬ中本屋へ大急ぎ!

したが、敵は死體六十五を遺棄して逃走した、遺棄死體の内少將參謀長張明九の死體を發見した、我軍には何等の損害なく捕虜五名

支那の排日放送最近特に頻繁
南京及び北平より

支那側は先般來頻繁にラジオによつて南京或は北平放送局より排日放送をなしてゐるが聯盟開期中の最近は特に頻繁となり連夜流暢な日本語を以て排日放送を行つてゐる、大連には北平放送局よりの放送が明瞭に聽取されるが、十七日夜も北平放送局より流暢な日本語を以て馬占山、蘇炳文一行十四名は數日中にジュネーヴに到着する云々その他逆宣傳排日放送があつた

選手以上の美技觀衆を醉はす
アマチユア卓球大會

卓球界最初の試みとして人氣を呼んで居た本社後援滿洲卓球協會主催の第一回年齢別アマチユア卓球大會は十八日午前九時より本社三階講堂に於て九十五名と云ふ滿洲卓球界未曾有の多數參加の下に舉行著名選手をのぞきたるアマチユアーのみの大會とはいへ選手以上のプレー振りを示し觀衆に撃援を與へる、午前中にはまづ四十歳以上級においては聖德小學校の齋藤訓導優勝し、他の三級は激戰を續ける、戰績左の如し

◇十歳準級
第一回戰勝者

◇二十歳準級
第一回戰勝者
近藤(無所屬)韓(西崗子公)山尾(鐵道部審查)菱川(滿鐵用度)田崎(滿鐵用度)金子(無所屬)唐澤(奥田)久見瀬(南山麓小)牧(旅順)井川(無所屬)高桑(無所屬)
第二回戰勝者
土井(南滿洲瓦斯)山尾(鐵道部審查)林(工專)菱川(滿鐵用度)
嘉瀬(三菱)濱尾(滿電)洪(旅順高公)欒(旅順高公)闞(商業學堂)
第三回戰勝者
高橋(電氣修繕)渾(旅順高公)安田(南滿工專)嘉瀬(三菱)濱尾(滿電)洪(旅順高公)黒瀬(鐵道工場)闞(商業學堂)

◇三十歳準級
第一回戰勝者
田崎(滿鐵用度)多田(無所屬)塚本(旅順工大)赤崎(無所屬)樋口(工專)
吉田(鐵道部經理)田中(鐵道部審查)山田(大正小)加藤(南滿瓦斯)園村(西崗子公)吉村(伏見臺小)三科(鐵道部統計)内村(無所屬)川尻(三菱)宇治田(鐵道部統計)
第二回戰勝者
吉田(鐵道部統計)金森(鐵道部統計)山田(大正小)園村(西崗子公)吉村(伏見臺小)内村(無所屬)川尻(三菱)

◇四十歳以上級
第一回戰
齋藤(聖德小)3—0平島(教科書編輯部)
準優勝戰
明星(沙河口公)3—0五十嵐(鐵道工場)齋藤(聖德小)3—1佐々木(鐵道工場)
優勝戰
齋藤(聖德小)3—1明星(沙河口公)

友田縣參事一行六名の死體發見
鳳城縣第四區で

十五日鳳凰城を出發した田下鳳凰城署長より十七日本署へ到着せる報告によれば久しく消息を絶ち生死兩說を傳へられてゐた鳳城縣參事友田俊章、秘書西達道、騎警務局附白井成明、鳳凰城署巡查藤井實、同賀門興市の一行六名の死體を十六日午後三時鳳凰城縣第四區に於て發見したと【安東電話】

因に搜査取調中同倉庫は去る十一月十七日出火家根を燒き目下再建築中のものである

昂々溪滿洲里間列車時刻表

先日開通した東支西部線は良好な成績を以て頗る順調に各列車共運行せられ各列車共滿員の盛況を呈しつゝある、昂々溪、滿洲里間運轉列車の時刻表左の如し

毎週火、木、土、昂々溪發午前八時滿洲里着翌日十九時五十分
毎週月、火、金、滿洲里發午前六時三十五分昂々溪着翌日十八時十分

尚國際列車もハルピンより運轉を開始してゐる【新京電話】

外賀大尉着任

第四師團より新に旅順要塞司令部附に榮轉した外賀猶一大尉は十八日入港うすりい丸で家族同伴來任直に旅順に向つた

鞍山部隊大匪賊團と激戰

鞍山〇〇隊主力は鳳凰城縣第八區黄花甸附近にて十七日午後三時より約二千の大匪賊と激戰中にて敵は頑強に抵抗しつゝあり鳳凰城より應援のため中島部隊は十八日午前三時半出動した【鳳凰城電話】

聯隊長會議
あすから東京に招集

【東京十八日發】陸軍では滿洲上海における實戰の體驗に鑑み軍隊の訓練に大改革を行ふと共に又明年度豫算に於ては兵備大改善に要する經費を計上してゐるので内地朝鮮の步、騎、砲、工、空各兵科聯隊長、大隊長並に在滿在支各部隊の參謀を十九日より五日間東京に招集、會議を開く事になつた、十九、二十、廿一の三日間は演習教練を見學し二十二、三兩日は陸軍省參謀本部で會議を開くが兩日は閑院參謀總長宮殿下の御訓示あり、荒木陸相よりは今後の時局に處する覺悟に就き重要訓示を與へられる筈で、續いて中央部首腦者より事務の打合せに就き指示を與へられる事になつてなり時局重大の折柄全國聯隊長會議の開催は重大視されてゐる

第五十七回學術集談會

滿鐵衛生研究所では十九日午後一時より同所圖書室に於て第五十七回學術集談會を催し左記の諸題につきそれ〴〵研究の發表ある筈
一、特殊賦形藥に關する知見　兒玉二郎
二、ラモン氏「フロツキユラシオン」に關する研究其ノ一「ラモン氏法はエールリツヒ氏法及びレーヌー氏法と平行するや」　小見山徹
三、赤痢本型菌免疫血液の製法及び其の檢定法に就て　倉内喜久雄、永田三六

米支仲裁々判條約批准交換

【ワシントン十七日發】アメリカ國務省發表=支那公使館は一九三〇年に調印せられた米支仲裁々判條約の批准書を交換した

樺山伯渡米

【東京十八日發】樺山愛輔伯は明春シカゴで開催の萬國博覽會日本側事務總長として渡米することに正式決定した

石井大連署長

石井大連署長は州境警備の爲め派遣されてゐる大連署警官慰問の爲め十八日正午自動車で貔子窩に赴いた四五日滯在の筈

ジョンミルトン氏死去

【ワシントン十七日發】日本にあつて三井銀行、ゼネラル電氣の建築を監督した建築技師ジョンミルトン氏は本日死去す

訂正 十八日附朝刊七面「濱井松之助氏」逝去とあるは「濱井金次郎氏」の誤りにつき謹んで訂正す

天氣予報
十九日
北西の風曇後晴　温度下る

各地温度(十八日午前十一時)
大連 九、〇　奉天 二、〇
旅順 一〇、〇　新京 零下三、〇
營口 八、〇

賣行旺盛の滿洲國彩票
新春のお樂しみに

第一回の賣行に鑑み五萬枚を増發した滿洲國水災救濟彩票は滿洲國人の購入者多きを加へたると之等の機運に刺戟せられ異常な賣行を示して來た。回を重ぬる毎に人氣を呼んで居る。
第一回の抽籤には新聞に六等迄の當籤番號の記事が出た爲に七、八等はないものと思ひ破り棄てた人が相當あつたさうだが、毎月十四日の抽籤で全部の番號が發表されるのはどうしても二十日過ぎだ故に購入者は全部の番號が判る迄大事に取つて置くべきである。關東州内では大連連鎖街松尾商店が引受け販賣して居るが第一回に三等外多數の當籤者を出し男商店が引受け…第二回はまた暫く間に賣盡し目下第三回賣出し中である。同店扱ひの當籤者には責任を以て代拂し當籤の有無も親切に通知し當籤番號表希望の方へは送料共一部三錢で送るとのことである。

父濱井金次郎儀昨十六日突然膽石症再發し自宅にて加療中の處養生不相叶本日午前四時十五分遂に死去致候間此段生前辱知諸彥に謹告仕候
追て葬儀は途中行列を廢し來二十一日午後三時市内春日町大連寺に於て相營み申候
昭和七年十二月十七日
大連星ケ浦小松臺
男　濱井巖
妻　ミツ
親戚總代　濱井松之助　大谷愛三郎　内藤定一郎
友人總代　今中道良　飯河四雄　西内精三郎　太田信吾　貝瀬謹郎　山縣富次　槐本常藏　宮本壽之助

當組合長濱井金次郎殿本日逝去遊サレ候間此段謹告仕り候
昭和七年十二月十七日
滿洲書籍雜誌商組合

當商店業務執行委員濱井金次郎殿本日逝去遊サレ候間此段謹告仕り候
昭和七年十二月十七日
合資會社 大連連鎖商店
代表者 宮本壽之助

國難日本刀（188）

高桑義生作　京極佳夕畫

白鬼（十四）

「火事!」

誰も顔色を變へた。

つゞいてきれぎれな叫び聲が、異樣な物音が聞えて來た。

裸體の楊夏生を、衛兵に引渡して、みんな走り去つた。

火は司厨室から出たものである。すでにそれにつゞく使用人の食堂に燃え移つてゐた。司厨室には誰もゐなかつた。

數名の使用人が、血相を變へて水をぶつかけた。と、もう〳〵として渦まく白い煙や黒い煙の中から火焔は猛烈な舌を吐いて、八方にひろがつて行く。いたづらに火勢を添へるばかりだつた。

水ではだめだ——と氣がついた。油だ。

誰も怪支那服の男の行方を搜すどころではなかつた。

火、何よりも恐ろしい、目の前の火を消し止めなくては——。躊躇を擲して、かさなり來る大事に、

誰も彼も狼狽してゐた。奔命に疲れてゐた。

外からの客をどうする?

地底の秘密室に、何も知らずにゐるであらう主客四人——早く急を告げなければならぬ。

幕府側の隨員たちと、見張の衛兵との間に、はげしい論爭がはじまつた。衛兵は事件のかたづくまで、出てはならないといふ。隨員は、自分たちの危險、板倉周防守竹本淡路守の身の上をどうするといふ。

「われ〳〵が保護します。危險はない」

と衛兵は頑強に主張する。

「いや、まかせては置かれぬ。この上何が起るかわからぬ。曲者はまだ捕へられぬ、その上に火だ。營舎には、何が居るかわからぬ。火は怪漢が放つたものに相違ない。われ〳〵は上官に從つて、上官を守るために來てゐるのだ。あなた方に委せて、手を束ねて、見てはゐられぬ」

「いや、出てはかへつて危險です、火はまもなく消える。騒ぎの鎭まるまで、どうか出ないで頂きたい」

双方一歩もひかなかつた。

書記官のトーマス・ランドは、サンダースン家の執事といつしよに、衛兵を從へて、地下の秘密室に行つた。

サンダースン、ホール、周阿守、淡路守の四人は、大テーブルを圍んで、評議をつゞけてゐた。

松平主税助のいふが如く、不思議な仕掛で、大廣間から更に地下のこの室に、大テーブルと共に降つた四人である。

周防守と淡路守が、緊張した蒼白な顔をしてゐるのにひきかへて、サンダースンの表情は、春風に吹かれてゐるやうに、のどかで、樂しげである。

怪支那服の男がまだ捕へられぬ事、楊夏生が發見された事、出火の事——さういふ報告にさへも、顔色を變へぬサンダースンだつた。

「よろしい。會見の眼目は終つた。何者が如何なる手段を弄しようと萬事安全である。が、何よりも、火を早く……模樣はどうか?」

と白國の言葉でたづねた。

「司厨室食堂——ほか一棟は免れませんが、まもなく鎭火いたします。」

と執事が答へる。

「それから、隨員の方々が、お二人の身の上を心配して騒いで居ります。衛兵は、制止出來ぬと申して居りますが……」

とランドがいふ。

「よろしい。汽船の用意は出來て居るであらう」

「はい」

「護衛の兵をつけて、すぐにお送り出來るやう支度をして下さい」

「はツ」

「それから……支那服の怪漢は、まだ邸内に居る。火はその者が放つたのである。嚴重に搜索しなさい」

サンダースンはさう命令をして、二人の者にむかつて、無禮をわびた。

愈よ森靜子 正月來演 初春の映樂館

初春興行の番組編成のため過日來上海中であつた映樂館の長次郎吉氏より十七日映樂館への入電によれば豫て來演を傳へられてゐた新興キネマスター森靜子が元旦入港のばいかる丸で來連、同日から映樂館で舞臺挨拶と共に新舞踊「祇園小唄」清元舞踊「子守」でファンに御目見得することに確定し遂に森靜子來演が實現することゝなつた、なほ正月初春興行の上映プロは左の如くで組合せは目下映樂館で協議中で全部沿線にも配給される、また新映畫社の作品は新に滿鮮配給契約を結んだものである

【寫眞は森靜子】

新興作品森靜子主演「夢の花嫁」▲阪妻映畫「情熱地獄」▲關東軍後援「陸軍の春」▲新映畫社作品「昭和新撰組」▲新興作品桂珠子主演「結婚第一夜」▲嵐寛壽郎映畫「天狗廻狀」前後篇▲入江プロ作品「白蓮」▲不二映畫「金色夜叉」▲嵐寛壽郎映畫「御家人櫻」▲新興作品桂珠子主演「太陽の娘」▲岡本村正二郎主演「江戸競艶錄」

天晴れ久六 小泉嘉輔主演 中央映畫館上映

凡そインチキな、凡そ馬鹿げた、そして凡そ朗らかな映畫だ、阪東好太郎、高田浩吉、小笠原章二郎、柳さく子、千草晶子、河上右榮等々、下加茂の幹部・準幹部級が堂々とメムバーを並べて助演し、小泉嘉輔が主演だといふのだから、凡そその内容の「相當なもの」さ加減が想像されやう

三十七歳にして未だ童貞の久六が仙人の色事に惱まされた揚句久米仙人寺に願をかけ久米仙人より仙人を得て戀者梅香の危難を救ふといふ物語りである

百日かずらの山賊が出るかと思ふと天神髷の久米の仙人が出たり又大時代がかつてゐるかと思ふとタイトルに飛んでもない新時代語が出たり、小泉嘉輔が鳩ポツポになつて飛んであるいたり、惜みなく笑ひを爆發させる映畫だ、監督は二川文太郎、アツケない映畫だがギヤングは氣がきいてゐる（寫眞は小泉さ柳）

遼東毎夜ダンス會

遼東ダンスホールでは去る十四日から毎夜社交ダンス會を開催してゐるが奉天の明星ダンスホールに招聘されて來滿し目下遼東ホテルに滯在中のダンサー十名が練習のため姿を見せてゐるところへ更に本日の入港船で明星のダンサー十名が來連しこれまた滯連中ダンス會に毎夜參加すると

(明治四十一年十月五日 第三種郵便物認可)

滿洲日報

定價 一ヶ月 金一圓二十錢 郵税 金十五錢 一部 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社
發行人 [illegible] 編輯人 [illegible] 印刷人 [illegible]

聯盟譲るか我退くか わが代表部の對策決まる
何ら細工を弄せず回訓通りに邁進す
最難關と豫想される三點

【ジュネーヴ十八日發】我代表部は十七日午後十時より全體會議を開き帝國政府よりの回訓提出後の各國の出方、會議の前途につき意見交換の結果

一、リットン報告第九、十兩章を基礎とする事に對する我反對
二、和協委員會の權限
三、理由書中の滿洲現狀否認條項削除

の三點が最難關と豫想し對策を練つたが、結論として「**聯盟譲るか 我退くか**」との**方途に意見一致を見た結果何等細工を弄せず 回訓通り提出するに決定**を見た、しかして日本は十九ケ國委員會に參加し居らざる建前から**回訓正文は同委員會に提出せず 各大公使が手分けして 事務總長及び起草委員會の各メムバーに手交し同時にその内容と我意見を説明**する事となつた、右は十八日正午までに終了の豫定で午後三時半よりの起草委員會迄には全部結了する手筈である

帝國政府回訓を發す

【東京十七日發】總會決議及び理由書に關する松岡代表よりの請訓に對する帝國政府の回訓は十七日午後七時内田外相より至急電報を以て松岡代表宛發せられたが回訓内容は既報の如く第十五條適用に對する帝國政府の留保を再確言すると共に決議案及び理由書そのものに對しては左の通り修正を要望する

一、**九ケ國條約なる語を削除する事**
一、新委員會の任務を日支間の交渉を促進する事と限定する事
一、リ報告書第九章の原則及第十章の提案を交渉の指針となす事に對し制限を附する事
一、**米露の招請に對する希望を削除する事**
一、**理由書末項**に於ける滿洲國承認は問題の解決にあらずと認むる旨の一項を**削除**する事

而して右修正が容認せられた場合には總會において默認的棄權をなすべく、容認せられざる場合には反對投票をなすべき帝國政府の方策を明かにせるものと諒解されてゐる

日露外交々渉 多角的に展開せん
大田大使着任を待ち

【東京十七日發】ソウエート政府より日本政府に提議中の日ソ不侵略條約締結問題については表面立消えの狀態に見られてゐるが、兩國政府間においては周圍の機運が問題の具體化し導くべく必要なる準備を進めつゝある事實があり、この問題の具體化と前後して滿洲國承認問題を進展せしむる段取になつてゐる、これ等の問題は赴任した大田駐露大使のモスクワ着任後適當な機會にソウエート外務人民委員次長カラハン氏との間に交渉が行はれる筈で、大田大使着任後の日ソ外交關係の局面は多角的に展開するであらうと見られてゐる

支那の共産政府 各種債券を發行
瑞金に本據を置き

【東京十六日發】露支國交回復が投じた大波紋から世界各國は支那の今後の赤化について頗る注意を拂つてゐるが、現在厳然と支那國家内に「小さい赤い國家」が存在し活動をしてゐる、去る十四日在支我公使館から外務省に水利債券と信用券及び郵券を送つて來たがこれは昨年十一月暮江西省瑞金で開かれた第一次全國中華ソウエート代表大會で成立した中華ソウエート共産國臨時政府で發行したものである、同政府はその本據を瑞金に置き、湖南、湖北、江西一帶にその勢力を有し又その形態も最近頓に整ひ目覺ましい活動をなしてゐるとのことである、なほ外務省へ送つて來た水利債券は一圓、十圓のもの、信用券は二十セント[illegible]務、郵券は有赤色郵務總局の發行にかゝるものである

ベルギー聯立 内閣生まる

【ブラッセル十七日發】去る十三日辭表を提出し再組閣を命ぜられたドブロクヴィル伯は本日カトリック黨自由黨聯立内閣を組閣した

ウイアルト氏歸國

【ジュネーヴ十七日發】十九ケ國委員會委員長代理ウイアルト氏は十七日夜ジュネーヴ出發ブラッセルに向つた、右は今回ベルギー新内閣の社會相に任命された爲めで十九國委員會委員長イーマンス氏は再び外相に任命されたので會議の必要に應じジュネーヴに向ふ筈

比島獨立案
米國上院で可決さる

【ワシントン十七日發】米上院は十七日表決を用ゐずして十二ケ年の準備期限を以てフイリッピンの獨立を許容すべしとの案を可決した

【ワシントン十七日發】本日米國上院で可決されたフイリッピン獨立許容條件左の如し

一、特殊輸出入品の課税又は生産制限
二、十二ケ年の終りに憲法投票を行ひ可決されたる場合は比島人民が獨立を希望するものと認む
三、比島の現有陸海軍其の他の要地を保有する權利を留保す
一、必要と認めた場合比群島に更に要地を増加する事を得

ボンクール氏 組閣見込立つ

【パリ十七日發】ルブラン大統領より組閣を依頼されたポール・ボンクール氏は各派と交渉の結果組閣の成算を得いよいよ決意した、なほボンクール氏は前首相エリオ氏の支持を得られること確實となつたと言明した

丁士源氏パリへ

【ジュネーヴ十七日發】滿洲國使節丁士源氏は十八日ジュネーヴ出發パリに赴く事になつた、當分パリに滯在の豫定である

蘇聯商品のめざましい 支那市場進出
今後日・英・米各國の商品は 深刻に惱まされん

【上海十八日發】ソウエート政府は最近自國の持つ特殊な生産形態から生産され、しかも利潤を追及せぬ競爭上非常に有利な條件を備へるロシア商品の國際市場進出に專ら努力してゐる折から露支國交の恢復は當然支那に於て一般營業の自由を享有する結果となり、廣大な支那市場がロシア商品に對して全く開放されることになれば

世界恐慌 の渦中に喘ぎつゝも支那市場を重大視してゐる日本始め英米等の商品に非常な脅威を與へやう卽ち國交回復前既にロシアの石油は上海光華公司を通じて支那に進出し漸次アメリカ石油の販路を侵蝕しロシアの第二次五ケ年計畫は支那に對し更に石油の大量賣込みを計畫し上海に總辦事處を設置し廣東、漢口、北平、濟南、煙臺、天津、青島に販賣分處を設け殊に青島には精製工場さへ建設して一般石油、ガソリン、機械油の製造及び販賣をなすため頗る大規模な販賣網が計畫されてゐるから今回の

國交恢復 によりその販賣網も直接販賣網の組織にまで徹底的擴大の行はれるのは明かである、既に加工綿布の如きも南支の排日貨運動が行はれるや日本商品は全く影をひそめこれに代つてロシア綿布が漸次現れて來てゐる又セメントの如きも過日の上海共同租界工部局所要セメント入札に外商の手を通じてゞはあるが割込みが行はれ、更にマッチにおいてもスエーデンマッチが輸入税、原價六割に上る統税の賦課によつて影をひそめた後へロシアマッチの一大進出が行はれてゐる等ソウエート商品の

支那市場 進出は目覺ましきものがあるから今後の支那市場に於ては日、英、米等の商品をめぐつて深刻に惱まされるものと見られてゐる

露支貿易 活潑

【上海十八日發】露支國交恢復と共に露支貿易俄然活況を呈しその魁として支那商人と九千萬板尺の露國木材賣買契約成立し既に一回分六百萬板尺上海に到着した、而して露支貿易は今後益々活潑となる見込で支那商人は排日で受けた損失を對露貿易で恢復せんとし露國もこれに應じ浦鹽、上海間の定期航路解決を目論みたり日本品に代り露國商品の全盛時代現出さるゝに至るべしと觀らるゝに至つた

バルカン緊張
ムッソリーニ氏の意向暴露

【パリ十六日發】イタリー首相ムッソリーニ氏は東歐及びバルカン半島の各國領土分布の變更を主張する意向があると權威ある筋から信ぜられて居り、このためイタリー、ユーゴスラヴィア間には憂慮すべき事態が發展しつゝある

宋哲元の 辭職原因

【天津十七日發】察哈爾省政府主席宋哲元の來津は事實で十二月早々門致中は張學良の旨を受けて宋の病氣見舞旁々來津して宋辭職後[illegible]

貴衆兩院の 各派議員數

【東京十八日發】第六十四回通常議會は愈々廿四日召集されるが十八日現在貴衆兩院の各派議員數は左の如くである

貴族院

會派	議員數
皇族	一八方
研究會	一四八名
公正會	六九名
同和會	四一名
交友倶樂部	四〇名
火曜會	三四名
同成會	一五名
無所屬	三七名
計	四〇二名

(勅選議員缺員四名)

衆議院

會派	議員數
政友會	二九八名
民政黨	一一六名
國民同盟	三一名
第一控室	一三名
計	四五九名

(缺員七名)

國民同盟の 對議會態度

【東京十八日發】國民同盟では廿三日盛大な結盟式を擧行する筈で安達謙藏氏を委員長に推擧山道襄一氏を幹事長とし黨の結成は幹事長を中心に諸機關を動員し安達氏の許に全黨員が一致結合時局に邁進せんとの意氣に燃えてゐる、而して國同の對議會態度は結盟式終了後改めて協議する事になつてゐるが、過日來の全體會議の空氣に徵すれば組閣的の意氣旺盛で大體前議會同樣表面的には現内閣に對する嚴正な是々非々主義を執り一面政友會の强硬派及無産派に働きかけ反政府的空氣を釀成するに努

大森吉五郎氏 京都市長就任

【東京十八日發】前滿鐵理事大森吉五郎氏は曩に死去した森田市長の後を承け京都市長就任方を懇請されてゐたが本日正午これを受諾近日中に正式就任の筈

形勢の推移觀望
二十三日の議員總會では 事務的に對策決定

【東京十八日發】政友會は政府の對議會方針決せざるためこれと戰ふべきか、これを援助すべきかの根本方針を決し兼ね、一方黨内急進派自重派の統制を圖ると共に政局を自黨に有利に展開せしむるため種々苦心してゐるが廿三日の議員總會では黨の態度を決せず事務的の議會對策を決するに止め形勢の推移を見る模樣である

財政政策を肯定してゐるから十億近き赤字公債を發行するも非常時に鑑みその財政計畫を是認するが至當であるとの意向濃厚である、而して一方この變態的豫算を常道に復歸せしむるため調査會設置を必要としてゐるから結局貴族院の今議會における財政問題に關する論議は

一、匡救豫算の施行狀態
一、財政建直しの方策

の二點に集中され前議會同樣依然齋藤内閣支持の態度に出づる模樣である

カし局面打開に全力を傾倒する方針である

齋藤内閣を 依然支持
貴院各派態度

【東京十八日發】貴族院各派は愈々議會開會も切迫せるためその態度を決するため政府當局を招致し各件豫算に就き説明を聽取しつゝあるが、各派とも大體高橋藏相の

政友役員候補

【東京十八日發】政友會は二十三日午後一時より本部で議員總會を開き第六十四議會に臨む陣容を整備する豫定であるが當日選定さるべき役員候補として左の諸氏最も有力視さる

氏名	地方
安藤正純、今井健彦	(關東)
佐々木平次郎	(東北)
高橋熊治郎	(同)
山本愼平	(北信)
加藤久米四郎、加藤鯛五郎	(東海)
板野友造	(近畿)
島田俊雄、生田和平	(中國)
松野鶴平、樋口典常	(九州)

豫算委員長 山崎達之輔
政務調査會長 若宮貞夫
特別委員長 大口喜六
全院委員長 藏園三四郎

社會大衆黨 全國委員會

【東京十八日發】社會大衆黨は十八日午後一時より結黨最初の全國委員會を開催阿部執行委員長麻生書記長以下百餘名出席、三輪氏を議長に推し前日の中央執行委員會で可決された諸原案

一、農村窮迫請願運動の件
一、日常闘爭の件
一、第六十四議會闘爭の件
一、共同組合運動促進の件
一、日蘇不可侵條約促進の件

を討議何れも可決、特に共同組合運動促進を期すとの決議をなした

滿鐵の貿易館 表面的な本筋の活動へ
解氷期をまつて更に四館を設置
邦商のため機能發揮

滿鐵の貿易館は昭和二年山本總裁當時に、日本商店のない重要都市に日本の商權を植付けることを目的として創設されたもので、その後張學良政府の壓迫を受けながらもその數を増し現在では左の八箇所に達してゐる

▲南滿＝錦州、吉林、洮南
▲北滿＝チチハル、ハイラル、海倫、齊々哈爾塔、三姓

これらはいづれも冒險的商人が邦人の殆どなき土地に商店を開いたものだけに昨年の事變後はその直接の

打撃を 受けぬものはなく殊に北滿のそれはチチハルを除いては兵匪と洪水のためほとんど致命的な打撃を蒙るに至つた、しかし治安の回復と共に多年先驅者的犧牲を拂つた效漸く現れて損害の最も甚だしかつた三姓を除いては悉く立ち直し、銀高と相俟つて目醒ましき活躍をなしつゝある、三姓も本店はまた復活せざるも邦人武裝移民の入つたチヤムスに支店を出して江筋に漸次商權を確立せんとし、齊々哈爾塔は牡丹江より鏡泊湖方面まで勢力範圍とし、久しく蘇炳文の暴威下にあつたハイラルも滿洲里に支店を出すこととなるべく打撃の多大だつた店も近き將來には全部

隆昌に 向ふものと信ぜられてゐる、かくて久しく支那政府の壓迫のため地下運動的に姿をかくしてゐた滿鐵貿易館は漸く表面的な本筋の活動に入ることが出來ることとなつたので滿鐵商工課では明年解氷期を待つて貿易館網を一層擴大してその機能を發揮せしむる方針を採ることに決定、目下極秘裡に新設地および擔當者の詮衡を行つてゐる、目下候補地となつてゐるのは今年開館の豫定のところ兵匪の害で遂に實現しなかつた通遼と扶餘の外に北滿に一館南滿に一館、都合四館開設を見るべく、既設のものを合すれば十二館となるわけで、これら貿易館は將來その土地に

邦商が 増加するに伴つて邦商に轉する方針なので、いよいよ滿洲奧地の邦商の中心機關としてその機能を發揮するものと信ぜられ明春以後の活躍が期待されてゐる

海員給料の 最低賃銀復活
日本海員組合 評議員會決議

【神戸十八日發】海運界未曾有のインフレ景氣の波に乘つて海員給料の最低賃銀復活の要望喧しい折柄、十七日の日本海員組合本年度第四回評議員會で米窪國際部長から最低賃銀復活の緊急動議を提出され最近の狀態は配船、運賃、其他經營狀態が過去數ケ年間嘗て見ざる好況を呈してゐると海運界の最近の活況を述べ詳細に提案理由を説明滿場一致で右動議を可決した、この決議は二十三日の海事共同會の定例委員會に提出の筈

北支の反蔣張機運 漸く表面化し來る
察哈爾問題未解決

【北平特電十七日發】蔣介石の反蔣分子に對する壓迫の手は間斷無く動き藍衣社を中心に專制政治の實現に突進してゐるが、秦山の馮玉祥が綏遠に居を轉じたのもその現れの一つであり、察哈爾主席の宋哲元が辭任を表示したのもその評議の飛沫である、胡漢民一派の廣東を中心とする

反蔣運動 と南北呼應して北支における反蔣氣運は漸次地下水の如く地上に露出して來た、この大勢に學良が如何に處するかは北支の治安に重大關係がある、馮玉祥は依然として一大惑星であり、その態度如何は反蔣運動を爆發せしめる炸藥である、忽然秦山より綏北に其居を轉じ舊部下たる宋哲元の許に身を寄せた事は自由の天地に反蔣分子の合作を謀り蔣介石專制實現の期を待つものである事は察するに難くない、爲めに蔣介石は學良を介して宋哲元に馮玉祥驅逐を嚴命したが、宋はこれが斷行を欲せず、主席の地位を擲つてその責任を學良に轉嫁せんとしてゐる、故に宋の辭任を許せば勢ひ主席は東北軍將領中より人選されねばならず、さうなると反蔣、反張運動は極度に

尖鋭化し て平衡を保つてゐた北支の政局は急激な轉換を見れば止まない、況んや國際聯盟の空氣が漸次支那側に不利となりその主張が毫無しになる曉には、學良の周邊には國土喪失の元兇たる非難が渦卷その威信の失墜と共に反蔣運動の波浪が現東北軍占據の地盤を動搖せしめる事は自然の情勢である、宋主席の辭任は依然として未解決のまゝになつてゐる、これが處置に蔣介石も學良も惱んでゐる處を見れば叙上の局勢推移に多大の關心を持つためである、目下主席の空席は東北軍將領中より任命すべしの主張が高く、萬福麟を之に充任せんとする運動もあるといふが學良はこれに躊躇し、

大局支持 の上より宋哲元を慰留して引續き就任せしめんとして居るとの説もあり、察哈爾主席問題の歸結は北支の政局に及ぼす影響重大なるものありとして一般に注目されてゐる

此の男賣りもの

男を押し賣する快男兒! どんな買手がついたか? 戀あり、俠あり、義あり、勇ある村上浪六先生新春の大巨篇『すてうり勘兵衛』は『富士』新年號で大評判 (富士新年號に二圓以上の映畫寫眞帖付六十錢)

河北省商民の 反税運動

【天津十七日發】[illegible]政難を救濟す[illegible]税を課し重[illegible]日まで各種の[illegible]商民はこれが[illegible]るが省政府も[illegible]を退けてゐるの[illegible]し、反税聯合會[illegible]してこれに對[illegible]されてゐる、[illegible]の増率は原税[illegible]分の二乃至十[illegible]行法に抵觸し[illegible]幕には各縣商[illegible]力の擴大を目[illegible]に加味されて[illegible]

宇佐美氏招待

【東京特電十[illegible]】[illegible]會に於ては十[illegible]八田副總裁、[illegible]主賓として午[illegible]相、田中大使、[illegible]男、丸山鶴吉[illegible]次郎氏等多數[illegible]餐を終り更に[illegible]の現狀等を[illegible]年度に比し[illegible]々説明あり[illegible]

大阪商船新京に出張所開設

大阪商船會社[illegible]滿鐵の連絡の[illegible]張所を開設し[illegible]般の事務を開始[illegible]高見三吉氏は[illegible]め十八日午後[illegible]赴いた

瀋海線の貨客 收入激増

大[illegible]同鐵路は[illegible]の貨客輸送激[illegible]收入は六十六[illegible]萬二千元、貨[illegible]元)に達し[illegible]が貨物の主な[illegible]豆、綿絲布、[illegible]天電話】

官費留學補助 申請近く認可

既報の如く[illegible]中學堂卒業生[illegible]費留學生とし[illegible]ることゝし目[illegible]請中であるが[illegible]される筈であ[illegible]

滿洲の教育方針確立に 審議會設置の叫び

最近滿鐵社内にやうやく有力 明年度早々實現か

滿鐵地方部學務課では滿洲國成立以來着々新狀勢に適應する教育方針の確立につとめ、滿洲人教育に關しては既に滿洲人教育機關學校長會議を本年六月大連で開催、この點について充分に打合せを遂げたがその後引きつゞき日本人教育方針の改善につき具體案を練りつゝある、而して最近

地方部 を中心として滿鐵社内各方面幹部の間にはこの際滿鐵教育審議會を設置してこれ等の問題を根本的に研究すべきであるとの意見が漸次有力となり學務課でも本腰に審議會の組織内容の研究を始めたが、學務課としては明春一月下旬から二月上旬に亘つて滿鐵初等學校長會議、滿鐵中等學校長會議を開催するため、席上各學校長に本問題を提議して忌憚ない意見を質しその結果によつて本會設置の是非を決定する模樣であるが、現在の事情から見て結局各學校長の意見も審議會設置に贊成するものと見られてをり、また事實問題として滿鐵がこの

劃期的 教育方針の確立案を樹立するためには教育審議會なる最高機關を以て統制することが最も公平であり、かつ確實捷徑であるとされてゐる、從つて審議會の設立は八年度早々即ち昭和八年四月ごろになる模樣であり、その會の内容については現在學校長等で組織する教育研究會の如き小規模なものではなく、總裁或ひは地方部擔當理事を會長に推し社内各方面の關係者はもとより必要の場合には

社外の 有力者に委員を委囑せんとする廣範圍のもので審議される問題は

一、關東廳および滿洲國と教育方針について根本的協調連絡を保つ
一、滿鐵經營學校の教育方針の統制確立
一、滿鐵教育體系、および組織の統制

の三點とされてゐる、唯教育體系および組織の統制は行政的問題が加味されるため滿鐵のみの意向では決定困難で寧ろ

關東廳 が主體となつて研究されるべきであるとの説もあり、從つて最初に審議される問題は教育方針の統制確立およびこれに伴ふ關東廳滿洲國との協調連絡にあるが、この教育方針の統制は既報の如く

一、日滿親善を主眼とするうへから滿洲語の普及
一、滿洲における日本人に永住性を與へるための教育即ち勞作教育等の徹底
一、協調精神の涵養と國際知識の普及

等を主眼とされるものである

裏日本を目差し 船會社の三巴戰

商船が定期航路斷行

滿洲國建國と共に日滿の貿易は非常なる進展を來してゐるが、これと共に内地と滿洲を結ぶ航路が續々と計畫されつゝあることは屢報の如くである、而して大連と裏日本との連絡は從來島谷汽船の獨占航路に屬し殊に今春三月よりは朝鮮海丸、日本海丸のデーゼル三千七百噸級の新造優秀船を配し、これに鮮海丸(三千噸級)を加へて一月三航海の割とし、容易に他の

進出を 許さなかつたが最近に大連汽船が裏日本の主要港たる伏木、敦賀、新潟と大連とを結ぶ定期航路を開始し、新造優秀のデーゼル船河北丸(四千噸級)を配して特產物、石炭の輸送に當らしめたるため大連裏日本線が漸く競爭の熾烈を思はせるものがあつた、然るに大阪商船會社に於て裏日本への進出を企圖しつゝあつたところ今回左の如く定期航路を斷行する事に決定したもの、如くである

一、航路 大連―新潟―船川(男鹿半島)
二、期間 毎年冬期(十二月より翌年五月迄)のみ決定
三、航海回數 月二回

但し、當地大連支店には未だ確たる通知に接しない模樣だが、配船としては目下適船

物色中 と傳へられ、船腹不足の今日としては當分社外船を傭船して就航せしむと言はれて居り、愈々蒐貨開始の曉は裏日本線は島谷、大汽、商船の三社が三巴の競爭を演ずるものと業界の注目を蒐めてゐる

教科書編輯部 十周年記念祝賀會

勤續者の表彰を行ふ

南滿洲教育會教科書編輯部十周年記念祝賀會は十七日午後五時半から滿鐵社員倶樂部で開かれた、出席者五十餘名式は赤塚主事の開會の辭に始まり日下編輯部長(關東廳内務局長)起つて

滿洲國成立以來教科書編輯部の仕事は一層重大性を加へたが、編輯部としては我國の發展、滿洲國の繁榮、東洋平和の確立を期して大いに努力されたい

と挨拶を述べ、西内編輯長は事業報告として

現在編輯直屬員二十二名、その他各關係者を合して總計九十四名、發行教科書種類五十一種、百八十八冊に達し最近一ケ年の教科書發行數は三十二萬冊、このほか滿洲國からの注文もあり黑龍江省教育廳では最近十一萬冊の送附を希望して來てゐる狀態である

と大要を説明、終つて日下部長から十ケ年勤續功勞者に表彰狀を授與、被表彰者代表浦田氏の謝辭あり次いで元關東廳學務課長今井俊彦氏滿鐵地方部長中西敏憲氏の祝辭あり、共に編輯部の活躍を祈つて同六時半盛會裡に式を閉ちた、なほ式後一同は別室で祝賀晩餐會を開いたが席上田邊、有賀兩理事はじめ來賓數氏の祝賀卓上演説あり盛會裡に八時すぎ散會した、十ケ年勤續表彰者左の如し

牧野源之丞、眞水縁、浦田紫松、岡山民平、藤裕富

敦圖線風景

哈爾巴嶺の線路敷設(上) 第四區楡樹川渡り(下)

就職と學歷

津州道人

(五十行以内 中傷はさらず 投書歡迎)

◇近來會社銀行等の使用人採用は主として學歷に重點を置き採用してゐる樣子ですが私は學歷が執務成績上如何なる效果があるかを疑ふ者です。

◇學歷ある人皆秀才ではありません、親の脛かじつて高等教育を受けた野良息子の多い現狀では口のみ理窟が多、事務では算盤一つ滿足に取れぬ人が多いのでも分かります。

◇しかも彼等は富有階級の子弟關係から多くは生活に困らず向上心も少く困苦缺乏に耐へる勇氣のある人は少いではありませんか。

◇右は一概に學歷ある人全部の人を云つてゐるのではありませんが種々の事情のため學校教育を受け得られなかつた人にも隨分秀才も手腕家もあります、殊に困窮階級の人にも隨分偉大な者が多い筈ですから何卒學歷等に關係せず人物本位で御採用が願ひたいと思ひます。

◇每日新聞や朝日新聞の社創立當時の社員には學歷ある人よりない人が多く、その人達のお蔭で今日の社運になつたのです、明治の維新先輩は皆學歷があつたでせうか。

◇只今は第二の維新ではありませんか未曾有の不況事です何卒學歷者より人材を發見して下さい

多門中將訪旅

多門第二師團長は左記豫定により旅順を訪問すると

廿一日午前十一時旅順驛着、午前十一時十五分衞戍病院見舞、正午官民招待、午後二時三十分納骨祠參拜、同三時旅順驛發大連へ(自動車)

藥梨代議士ら來奉

藥梨新五郎代議士、大島法學博士二氏は十八日午後一時安奉線で來奉ヤマトホテルに入つた【奉天電話】

人事

▲鈴木格三郎氏(實業家) 十七日出帆奉天丸にて青島へ
▲久下沼英氏(關東廳監察官) 十七日十六時卅分發列車で新京へ
▲中島締夫氏(關東廳警務部) 同上
▲林氏(滿洲國日本實業視察團々長) 同上
▲引地源治衞氏(瓦房店警察署警部) 同二十二時發列車で吉林へ
▲谷川善次郎氏(滿鐵審査役) 朝鮮各地視察の爲十九日出發豫定
▲富永能雄氏(滿鐵鞍山製鐵所長) 十七日十九時五十分着來連
▲松原營口海關長 同上
▲荒川牛莊駐在領事 同上

大觀小觀

國際聯盟の和協委員會成立は頗る困難、和協すべからざる原則の上に和協を立てんとするからだ▲五國委員會、十九國委員會、總會、和協委員會といくら持ち廻つても、根柢の認識が全然缺けてゐては物になりやうがない▲和協委員會に關する決議案には支那も不滿足を表す、いくらでも長く引つ張ることも出來ないことはないと解釋し得るからだ▲そこが大國側苦心のある所かも知れないが、一方に小國側の意を容れて、リットン報告書の、日本が絕對否認す可き部分を取入れてあつては、承服し難い▲此處で泣き落されては、我國は後日拔き差しならぬ羽目に陷ろ、此點愼重の考慮を要する所▲露支國交恢復で、反將派が頭を擡げる、容共時代の再現を豫想さるゝから、國家主義者には無理もない心配だ▲皇軍軸轆轆として賊城に入り、民衆は手に〱日章旗を携へて歡迎す、軍隊による掃匪行動と共に、宣撫員、政治工作員の活動目覺まし▲三角地帶全區の匪賊一掃せられ、王道の宣布を見るも愈々近い。

滿洲里遠征記(下)

滿洲里にて 神藏特派員

慰問袋事件

服部將軍の慰問の言葉に蘇つた商務會長や公安局長達

日本軍がジヤラントンに入城した當時幾多の戰利品から多數の慰問袋が現れた、袋は日本のよりも小さい、布地に殺敵救國民衆慰勞ハイラル商務會と染出してゐる、中味は駄菓子、餅、砂糖などだ、これを見た將兵が承知しない。

「よしハイラルに入城したらとつちめてやれ」

と誰しが考へてゐる、遂にその時が來た、五日堂々宮本部隊の列車がハイラルに到着すると省長、市長、公安局長などと共に商務會長呂維斌氏が驛に出迎へお世辭の百萬遍を繰り返してチヤホヤする、呂君埋まらなくなつた矢崎參謀、呂君に向つて

「ジヤラントンに慰問袋をお送り下さいまして有難うございました しかしあんなアメなどを日本の兵隊に送るのはこの上もない侮辱だ」

とやつた、呂商務會長さては知れたかと云はんばかりさつと顏色が土のやうになつた、何かしきりに云ひ譯してゐたがそんなことには耳を藉さず、今度は公安局長に向つて

「白將軍張占山は何時ハイラルを逃げ出した?」

「來た時は知つてなりましたが逃げた時は知りませんでした」

との答へ、矢崎參謀すかさず

「公安局長ともあらうものがそれで勤まるか」

この事件でハイラルに殘つた首腦者はみじめな程に戰々兢々、罷めさせられる位は兎も角腹切されはしないかとしきりに軍首腦部の顏ばかり窺つてゐる。

☆

續いて入城した服部部隊長に對して彼等はいと盛大な歡迎會を開いて、その席上服部將軍が何といふかと固唾を呑んで待ちかまへた、ところが服部將軍はそんな些細なことには一切觸れず

「當地方は非常に物資が缺乏してゐる模樣ですが長い間皆樣の勞苦を同情致します」

と却て自分達が慰問の言葉をかけられたのでほつとした商務會長や公安局長、これなら大丈夫だと許り早速滿蒙語で姓名を書いた黃色い腕章をつけて後續部隊の到着毎に大童となつて世話をやいてゐた。

『殺敵救國』軍を 追擊の「殺敵救國」列車

叛軍が官傳にはりつけたビラは相當多數に上つてゐる、電柱や壁など觸るところに貼つたり書いたりしてゐる、皇軍の到着直前に誰かはぎとつたらしい跡も隨分多かつた、官傳文も打倒帝國主義などといふ生やさしいものでない、殆ど全部殺敵救國許りである、牙克石の驛から百メートル許りのところには家の壁にとても大きな煉瓦廣告のやうな字で書いてある、滑稽なことはジヤラントンで押收して宮本先遣部隊が乘つて敵を追擊した列車の兩側には見事に殺敵救國がはりつけられ、はぎとる暇もないのでこのまゝ滿洲里まで押して行つた、住民も一體どつちの宣傳ビラなのかさぞ迷つたことだらう。

☆

先遣部隊が前進すると共に關東軍官傳班は日の丸の國旗に日軍進軍と印刷したビラを途中にはりつけて行つた、敵が壁に白字で殺敵救國と書いたその上に赤字で日軍進軍と書いたビラがはつてあるところもある、これでは誰が見ても日本軍が叛軍を討伐したのだといふ意味がよくわかる。

交戰中の放糞

ヂヤラントンから敵の列車を追つて追擊を續行した先遣部隊の最前線安藤中隊の列車はヤール驛の少し手前で逃げる敵の列車に追ひついた、今少しといふところで線路を破壞され修理に手間取つてゐると敵もさるもの味方の修理を防げる爲めいきなり逆襲して來て機關銃や小銃の猛射を浴せる、それつと兵員一同車外に飛び出して應戰したが急に興安嶺の寒風にさらされたから堪らない、何しろ先遣部隊は食料は二日分しか持つてゐないので一日一食、他は乾パンと氷で凌いでゐるから消化が惡いので度々便通を催す

★

兵隊も敵に應戰し乍ら敵彈はこはくはないが便通を堪へて居るのは何としてもたまらない、そのうち一人が思ひきつて尻をまくつて敵前で換氣法を始めた、すると第二第三とかはるがはる銃付綱紐を抱へたまゝ雪の中で腹の掃除をやつてゐる、敵は二三百米突近くの地形を利用して猛烈に射擊する、味方は山砲が利用出來ない不利な陣地で兵は危險な狀態にさらされてゐる、中隊長は大聲で「尻をまくつたまゝ敵陣に睨れてはれをさらすぞ、糞は止め」といふが兵隊は「ハイツ」と答へ乍らまだやつてゐる、戰ひ乍ら勇士の間に笑聲が起る、

★

これが生死の境にある戰鬪中だとは思へない位だ、一將校の述懷に「敵の射擊が馬鹿に猛烈だつたので可なり緊張したが兵隊の尻をまくつてゐるのを見ると急に朗らかになつたよ」とある

せめて狼狩り

滿洲里に於て服部少將がスミルノフ領事に會見した時のこと、何しろ日本軍か國境近くに迫つたといふのであるからソウエート側も相當緊張してゐる、スミルノフ氏や秘書もかたくなつてゐる、服部將軍は「邦人救出に就て色々お世話に預かりまして有難うございました」と先づ口をきつた、種々話してゐるうちにスミルノフ領事、「日本軍はホロンバイル一帶に入つたのですか」と本音を吐いて質問した、服部將軍が單に叛軍を一掃しただけだと說明しても腑に落ちないらしい

★

スミルノフ領事が同日午後答禮に來た、服部將軍何げなく「吾々は戰ふために來たのだが來て見れば最早敵はゐない、せめて狼狩りでもしたいがどこがいゝでせう」といふと、スミルノフ領事もつり込まれて破顏一笑「軍人である將軍の氣持ちはよく判ります」とて近頃は自動車による狩獵法があつてハイラル附近では盛んにやつてゐるとスミルノフ領事も好きな道だと見えて色々說明する、將軍は「それでは明日ハイラルに歸つて早速實行しませう」で忽ち暗雲一掃された

皇軍の進出でソウエート國境の多少緊張したらうことは想像されるが一般從業員は皇軍に心から感謝し色々苦勞を惜まず皇軍を慰藉してくれた、ヂヤラントンから先遣部隊に乘り込んだ一老更員の如きは山路の破壞された箇所に來ると眞先に飛び出して修理する、晝夜の別なくよく働いたが兵隊が手傳はうとすると

「私はこれが自分の職業だから心配しなくもよい貴方がたは休んでゐなさい」

と一生懸命張りで働いてゐた

右：ヴイタミンAノ缺乏ニ依リ榮養障害ニ陥レル白鼠　左：濃厚肝油ノ添加ニ依リ榮養ヲ恢復シタル白鼠

斯くあるべき榮養料★★

誠らしき嘘に欺かれ給ふな

近年に於けるヴイタミン學説の擡頭と其進展とは、全く目覺ましいものが有ります。そして其結果は、從來生命の維持と成長とに無くて成らない要素とせられて居た所の四要素、つまり蛋白、脂肪、含水炭素、及び無機鹽類に加ふるに、新たに此ヴイタミンを以てして茲に五要素と呼ばざるを得ない事に立至つたので有ります。

即ち此機運乘ずべし、と云ふ譯でもありませうか、兎も角も近年又實に多くの所謂ヴイタミン製劑——曰くヴイタミン何々、曰くヴイタミン何々を含有せり等、等の榮養料が市場に現れて、云はゞ應接に暇無しの概があります。

然るに肝油に至つては、同じく主として其多量に含有するヴイタミンに據つて然かく著效あり、と近年判然するに至りましたとは云へ、然も聊か其趣を異にするものが有るのであります。

一体肝油は家庭藥若しくは病症の特效藥として、肺病や腺病質等の場合、其他廣く衰弱者の場合等に用ひましたのは、隨分と古い時代からの事に屬します。事實、或る種の病症又衰弱に之を用ひますと驚くべき效果を擧げ得たので有りますが、然も未だ何に依つて然るかは不明だつたので有ります。所が前述ヴイタミン學説の勃興に據つて、肝油は主として其多量に含めるヴイタミンのAと及びDとに依つて然かく卓效ある事實が、判明した譯であります。

即ち、此ヴイタミンAが不足すると、發育は阻害せられ、身體の抵抗力は衰へ寄生蟲や病原菌に對する感受性を増し、更に夜盲症、眼乾燥症或ひは結石症等をも誘發する事が明かと成り、又ヴイタミンDの不足は、佝僂病は勿論の事齒牙の發育不全、骨軟化症等を惹起し、又Aと共に腺病質や小兒痲痺等に特效あり、更に感冒の豫防にも絶大の效果がある事が分つたので有ります。

然もヴイタミンAを含むものとして肝油は最も著名なものであると同時に、Dも又天然には肝油に最も多く含まるゝと云ふに至つては肝油が天與の榮養劑として愈々益々尊重せられるの、全く合理的なりと云はざるを得ません。

其關係からして自然、肝油の中から其ヴイタミンAの如きを單獨に抽出せんとする研究は生じ、固より之は甚だ結構な事であり學術的に貢献する所は多大でありますが、事の實際としては、該有效成分は純粹に分離され、ばされる程不安定なものと成り、折角抽出したものを再び他の油類に溶解せざるを得ないので有ります。

然るに他方、肝油は全く服み辛いものなる上に、又可也の大量を連續服用しなければ成らない所から、胃腸を損ずる等の缺點もあり、多くは所期の目的を達せずして中途斷念の傾向あるに鑑み、出來る事なら

肝油の本質は其儘として併も其主要成分は又能ふだけ強大に

といふ熱烈な要望の生じたのは、之又當然の推移であります。

抑々この誠に意義があり、同時に困難な目的達成の爲には、最新榮養學上の理化學的研究を充分に採入れるのは勿論、更に肝油の原料たるタラの種類、產地、又漁獲の大小、漁獲の季節（單に其生產關係のみにては未だしで有ります）等に原因する肝油效力の差違に就いて綿密な學術的努力を拂ふと共に、併せて多年に瀰る肝油の實際的の經驗が必要であり、其上に其製造工程と又貯藏の上にも熟練せる技術操作と周到な注意とが、それこそ分時と雖も缺く事を得ないので有ります。

即ち、多年に亘る苦難の實驗と研究の結果、以上の諸事實を究明すると同時に其目的を完全に達成して、遂に所期のヴイタミンAD共に頗る濃厚なる肝油を得るに成功致しましたのが、河合藥學博士創製の、名さへ其儘の濃厚肝油であります。

先づ其原料たるタラに就ては獨特の選擇をなし、又其含有せるヴイタミンA及びDに關しては、之に最も適應した操作と注意とを以てし、と云ふのが例へば、此ヴイタミンAとDとは熱に對しては寧ろ相當安定でありますが、然し空氣と光線に對しては頗る不安定なものだから、と云ふが如きで有ります。そして更に之を著しく濃厚ならしめる爲には、日・英・米・佛等專賣特許に係る特殊の理化學的方法を以てし、又其操作に於ても周到緻密の用意の下に、特別に效力保全の操作を加へます等、徹頭徹尾最新の學理に照らして間然する所無く、同時に肝油本然の性質に至つては些しも變へては居ないのですから、到底他品の追隨を許さず、彼の僅かに一二の條件にのみ顧慮して徒らに之を高唱するが如き類とは全く其類を異にして居るので有ります。

即ちヴイタミン含有濃度稀薄の普通肝油に比すれば、實に五十倍の濃度に達し、結果は十分の一の用量にて充分なのであります。

從つて一回の用量は驚くべく僅少量にて、之を數ふる滴數にて足り、費用の如きも約三分の一にて充分なので有ります。

★★★特に神經質な御婦人小供方に★★★

濃厚肝油は普通の肝油に比べて非常に服みよく成つて居ります上に、又比較に成らぬ程僅小量を服めば宜しいのですから何等問題は無い譯。而も之を更に小粒のカプセルに入れて單に嚥呑すれば良いやうにしたものがヴイタミン肝油球であります。ところが、特に神經質の婦人とか又好き嫌ひの激しい小供などですと、前に普通の肝油の惡臭に經驗が有ればある丈け却つて、何んなに服み易い肝油であつても、見たゞけで嫌だと云ふやうな先入感情に捉はれ勝ちなもので有ります。そして同時に然う云ふ人達こそ又却つて肝油が必要な譯であります。

そこで從來も各種の美味にしたと云ふ肝油製劑は出來て居たのですが、如何せん肝油の性質上之が實に至難の企てなので、多くは效力の稀薄なものに成つて了つて居り、又肝油よりも遙かに變敗し易く、殊に容器を開けて空氣に觸れゝば其變化は迅速で不快の臭味が激増するのが普通でありますが、矢張此方面に於ても河合藥學博士が苦心の結果、立派に成功せられましたのが有名な肝油ドロップスと云ふので、もう夙くから大方に廣く愛用せられ、感謝せられて居るので有ります。詰り名前の通りドロップスの形——それも球形の小さなものですが、而も前述の卓效ある濃厚肝油を含む事凡そ普通純良肝油の三瓦に相當して居り、其他更に燐、カルシウム、鐵、キナ及びヴイタミンB等諸種の強壯料をも加へて居りますから、其效果は愈々優秀廣汎に成つて居るや云ふ迄もありません。

既に肝油だけでも之だけ多くを含んで居ながら、然も肝油の臭味無く、頗る美味しくて佳い香を有つて居りますから、如何に神經質の婦人小供でも喜んで食べる事が出來ます。と云ふよりも自ら進んで食べたがる美味しさであります。そして糖類と含窒素物とで乳化してありますから消化吸收は頗るよくて、他の普通肝油や肝油製劑の如く絶對に胃腸を害する事無く、更に夫々滋養性の防腐的皮膜が施してありますから殆んど變敗の憂ひがありません。

斯うした具合に肝油に就ての最新の學理と實際に照らし、又最新榮養學の批判の前に何等間然する所無き迄、在らゆる方面から周到の用意を以て研究精製せられたのが肝油ドロップスであります。

斯くて如何に肝油を好まざる難の人でも、完全に此天與の榮養劑を他の諸種の強壯料と併せて、充分に樂しんで攝取するを得るに至つたのであります。

普通の肝油は何うしても後で口直しが欲しいのですが、濃厚肝油では要りません。と云ふのが極めての僅少量でよいのですから縱付計量器でもつて咽喉へ滴らせば何等味ひを知らずに濟みますし、勿論其臭味とて比較に成らぬ程少いのでありますが、況してヴイタミン肝油球や、肝油ドロップスに至つては云ふ迄も無い事。後者の如きは前述の如く全く美味です。

肝油を飲むと肝臟に害を及ぼす、と云ふ様の説が最近に成つて彼れ是れ聞こえて來ましたが、之は一面に於て正しい、と云ふのが主要成分の稀薄な肝油は大量を飲まなければ成らず、大量の肝油、即ち漁油を飲み續けると之が面白からぬ結果を來たすからで有ります。故に普通肝油と違ひ、僅かの滴數で實によく效く濃厚肝油を愈々服まなければ成らないのであります。主要成分が五十倍から濃い濃厚肝油なれば全然心配はありません。

動物試驗の比較成績

基本飼料	▽ 榮養障害ニ陥リ眼疾發生
濃厚肝油添加	↑ 試料添加開始（一日量0.2mg.）
普通肝油添加	× 斃死

濃厚肝油　普通肝油

右：普通肝油ノ添加ニ依リテ白鼠ハ榮養ヲ恢復スルコトヲ得ズ體重隆下シ死ニ至ルモノアルヲ示ス
左：濃厚肝油ノ添加ニ依リ榮養ヲ恢復セル白鼠ノ體重増加ノ状況ヲ示ス

◎濃厚肝油
◎ヴイタミン肝油球及び
◎肝油ドロップス
を用ふべき場合

一般榮養不良、虚弱、貧血、產前產後、精力減退、老衰、神經衰弱、其他特に榮養不良に基く夜盲等の眼病、及び佝僂病の如き骨病、腺病質、殊に肋膜炎、肺尖加答兒、其他結核性素質を有する病弱者、慢性諸症の病後者等に對して種々直接醫療方法の傍ら、榮養補給を目的とす。

◎濃厚肝油（文獻說明書）
◎ヴイタミン肝油球（文獻說明書及見本品）
◎肝油ドロップス（文獻說明書及見本品）
新聞名記入御申越次第進呈
東京市日本橋區米澤町
ミツワ石鹼本舖
丸見屋商店藥品部

滿日各地版

三角地帶の匪賊 袋のねずみ同然
討伐隊の意氣軒昂

【大石橋】司令部發表＝三角地帶に於ける我聯合軍の包圍線は刻一刻と縮小されつゝあり即ち安奉線一帶は我獨立○○討伐隊に依り嚴重に警戒され蟻の這ひ出る餘地さへもなく同隊第一線尖兵は海岸地區より大東、張家堡子、白旗、大鶯子の線に進出し海城方面よりの左討伐隊は岫巖に、大石橋方面よりの中央討伐隊は大頂子山、北臺子に右討伐隊は二道溝の線より呂家堡子下鶯子の線に出で南部よりの酒井隊及警察第中隊の主力は莊河小溝の線に進出せり、飛行機より眼下に見下せば完全に袋の鼠同樣なり袋中の賊團の情勢は白旗に鄧鐵梅の部下雲團長の指揮する三百あり吳家屯には劉團長の三百黃土坎には李子榮の七百、老虎洞には李軍の主力一千土城子附近には鄧の部下大刀匪三百柞木山子に三百等あり十八日頃よりは之等部隊と接近愈々匪徒の殲滅の日迫れり十七日○○○○を帶びて大石橋を出發せる○○機は午前九時岫巖の上空に達したるも密雲の爲め其目的を達し得ず歸還せしが我が一機は危險を犯して海岸上空を經て完全に目的地に達し○○の主務を達成せり

右匪賊が四洮線洮昂線を橫切つて洮南京方に蟠居し日和見態度をとれる劉桂堂軍約三千五百と合するを恐れ十四日午後二時于鴻麟指揮の下に第一枝隊二ケ團の討伐隊を編成し出動した

遼陽實業會 愈よ更生
正月十日委員會

【遼陽】遼陽實業會の更生につき十六日午時六時半から公會堂に於て相談會を開き協議の結果、異議なく復興と決定、會則制定その他準備のため鮮銀支店長、滿紡專務、電燈公司支配人、林嶋吉、高木儀三郎、西田爲次郎、杉田猪太郎、石川國治郎、梶原岩吉、天土德松、安達周太郎、西村茂、谷田川新一郎、小林留吉、村井常吉、猿渡濱藏、田平之郎、七里定吉、內の十八名を選任一月十日改めて委員會に引續き總會開催、役員及び正副會長を選擧する事になると遼陽在住者も個人的に將共同の福利增進への第一歩として多年顧みられなかつた實業會の更生について多大の期待を持つに至つたのである

我追擊急に 敵匪多大の損害
長山子附近で遭遇戰

【奉天】岫巖附近に蟠居する匪賊討伐中の皇軍は空、海兩軍と協力し破竹の勢ひを以て進擊しつゝあるが十七日午前九時半安東、大虎山中間にある長山子附近に於て約五百の敵匪と遭遇したので交戰し頑強に抵抗する敵匪を擊退し更に遁走する敵に機關銃を浴びせかけ多大の損害を與へた、この戰鬪に於て第○隊の前島一等兵は頭部に盲貫銃創を受けた

惡鬼に等しき匪徒も旭日に輝く王道滿洲國旗の靡へるところ敵し得ず午前六時幾多の死傷者を捨てゝ東北方に遁滅した、此の戰鬪に於て剛勇の譽高き森大佐、木之下中尉、滿人張明氏は名譽の戰死を遂げ、長田、阿部の兩少佐、高、橋主計及滿人七名は重輕傷を負ひたるが遊擊隊は益々勇氣百倍目下游擊中なり

劉景文の所在判明

【大石橋】十七日午後一時司令部發表＝元岫巖縣長劉景文は日滿聯合軍の討伐を開き十四日夜陰に乘じ何れにか遁走せりとの情報に接したる我○○○に於ては極力內偵中の處十六日午前五時北歪子（岫巖東方約十八粁）西北牌坊溝に潛伏中にして目下岫巖縣城に居殘りし憲隊等と電話連絡を以つて聯合軍の動靜を探り居るとの確報を得たるが天命に恥ぢず彼れ劉景文も近く蠻滅汚名を晒す日も此處一兩日に迫れり

洮遼軍騎兵第一枝隊出動

【洮南】十四日泰來東南方四、五支里の地點に盡く便衣を着し野砲七門を有する李海青の部下約五百名現はれ、泰來鎭東方面に向つて前進中との情報に接した泰來駐屯洮遼警備軍騎兵第一枝隊本部では

警察官への下賜品傳達
遼陽は二十日

【遼陽】皇后、皇太后兩陛下から警察官への御下賜品は林警務局長が捧持して廿日午前八時四十二分着列車で來遼驛頭で清水署長に傳達すると

土城子にて 大刀匪殲滅
靖安遊擊隊奮戰

【大石橋】司令部發表＝三角地帶に於ける我日滿聯合軍の包圍線逐日縮小せらるゝにつれ匪軍は豪闊山嶽地帶に潛入し主として夜陰に乘じ移動しつゝありしが尖兵の包圍肉薄したる爲め狂鼠の如き大刀會匪約六百は莊河西方五里土城子附近に於て滿洲國靖安遊擊隊○○○名と接觸戰鬪の火蓋を切つた、邪宗を盲信せる大刀匪は頑強に山岳地區を利用亂射を浴せたるが遊擊隊は森大佐最も剛膽に指揮統合敵に多大の損害を與へ之れを東北方に擊退した、然るに十六日午前四時邪宗に迷ふ會匪は無謀にも遊擊隊宿營地に夜襲し來りしを以つて遊擊隊森大佐は直に攻擊に出で火力の全能を發揮して逆擊突擊遂に二無二大混戰を演じたるが流石

三矢協定に代る 新協定を締結か
三角地帶の掃匪一段落と同時に交渉を開始

【奉天】東北軍閥のために在滿鮮人を苛斂誅求し、壓迫する唯一の武器となつてゐた所謂三矢協定が日滿折衝の結果破棄されたので奉天警務廳として東邊道一帶の國境警備に關する新なる協定を朝鮮總督府と開始する意嚮である、これと同時に關東州と滿洲の州境緩衝地帶が滿洲國の承認により自然其の效力を喪失するに至つたので州境警備についても亦關東廳警務局と折衝が行はれる模樣であるが

滿洲國としては國境警察隊なる名稱のもとに各縣には數百名の遊動警察隊が編成駐屯してゐるので地方的治安維持、主として匪賊の一掃にはこれらの警察隊が當るが、三矢協定に代る新協定の締結といひ、州境の警察行政、警備についても具體的地方官の融和と折衝が必要とする意味から三角地帶の掃匪一段落と同時に交渉を開始の模樣である

滿洲國の小國民が 聯盟の認識不足を是正

【奉天】黑龍江龍江の初等及高等の小學生等は國際聯盟が王道主義の滿洲國を否認する態度を先生から教へられて小國民としての彼等の胸にも其の認識不足を是正するため「滿洲國の建國は三千萬民衆の總意で、私共はこれまで非常に惡軍閥のため壓迫され、惱まされたのであるから、若し滿洲國が潰れた場合は再び彼等のために苦しめられるから滿洲國をよく正視して欲しい」との意味の文章を國際聯盟に送付することにしたと

通信機關の復舊に努力
奉天警務廳

【奉天】三角地帶の掃匪は本月中に終るので奉天警務廳では通信機關の復舊に努めると共に瀋陽、撫順、遼陽各縣の如く地方警備工作を實行する豫定である、地方警備工作とは各縣における遊動警察隊一縣約四百名を單位として殘存せる鼠賊の肅清を計り、一方地方住民に對しては施療班を特派して治療に當らしめ別に救濟事業をも行ひ、所謂王道精神の警察行政下に地方民を馴化するを目的としたものである、卽ち地方的に積極的の治安維持を計るのが使命であり、現在では警察行政は第二となり、掃匪に努力しつゝある現狀である

松岡全權の感謝電
地委聯合會に

【奉天】曩に全滿地方委員聯合會では壽府の松岡全權に對し激勵電を發したが今回同全權から左の如き謝電があつた

御激電を深謝す同僚全權の驥尾に附し微力を致さん事を期す

國境確定協議も近く開かれやう
岡村參謀長談

【チチハル】參謀副長岡村少將は滿洲里、ハイラル等東支西部沿線を視察の途次飛行機にてチチハルに歸着往訪の記者に沿線視察の模樣を語る

比較的文化の程度の低い蒙古人も近來は漸次其文化の度を高めて來てゐるし、殊に皇軍滿洲方面入城以後將兵の嚴正なる寬仁な溫情とに接し非常に喜んでゐる、今後滿洲國が公正な政治と恩威を以つて臨めばバイルさいふ特殊區域も立派な滿洲國王道主義の下に抱擁されるは必然である、其內に國境確定協議も開かれるだらう

水災映畫
救濟資金に

【チチハル】黑龍江省公署民政廳では去る九月十月二ケ月に亘りて北滿水災被害實地調査班を派遣し調査すると共に他の方面に於て實地に被害の狀況を映畫に撮影せるが今回其ヒルムを博濟工廠講堂に於て公開する事となつた、右ヒルムは全卷一萬尺に亘る尨大なるものである、尙其他に滿鐵から興味本位のもの數種を加へ入場料の剩餘は水災救濟基金に寄附すると

ボーナスで義捐

休廳中の稅關 荷物取扱便法

町尻侍從武官 奉天の日程

町尻侍從武官

洮南在留邦人現在數

【洮南】洮南領事館事務所調査による十一月末現在洮南在留邦人左の如し

內地人百九戶、男百二十一名、女七十六名、鮮人二百十三戶、男五百十四名、女四百五十七名

日文電報局長更迭

【チチハル】在チチハル日文電報局長森久治郎氏は病氣靜養のため

日滿商務聯合會

瓦房店婦人會 軍隊を歡待

四洮線滿洲國側電話復舊

日滿荷馬車同業組合
いよ〳〵成立

齊克線直通列車時間表

日滿交驩 大學藝會
十七日順撫で

邦人石炭商に三人組强盜

薄幸な兄弟に集まる同情

更迭した營口地方事務所長

婦人會幹事會

けふの放送

大連 JQAK

東京 JOAK

板倉機操縦者遺骨着連

哀しき白骨となり定宿に泊る勇士

母堂の話に思出の涙新たなる 遼東ホテルの一夜

去る九月二十八日東支西部線碾子山で遭難悲壮な殉職を遂げた板倉機操縦者關東軍囑託一等航空士故板倉功郎氏の遺骨は慈愛深い母堂鈴子刀自の手にしつかりと抱かれ十七日午後七時五十分大連着の急行「はと」で來連した、驛頭には日本空輸會社中山大連支所長はじめ航空會社關係者多數の出迎へがあり、遺骨は直に自動車で遼東ホテル三階三〇六號室に安置されたがホテル支配人も

板倉さんは生前いつも泊つて下さいました、いま遺骨をお迎へするなんて本當に深い因縁ですとしめやかに訪問者に語つてゐた記者の訪問に鈴子刀自（六〇）は東京を出發以來汽車の旅に休む間もなかつたためか風邪氣味であつたが

功郎もそれは覺悟なしてゐました、性質はくつたくが無く私には隨分親切にしてくれました、

新國家景氣に暮れる 忘年會狂噪曲

藝妓争奪戰で血眼の花柳界 三百の藝妓毎夜箱切

新國家の前途を祝福して景氣よくやらうぜ……の音頭にどつと花柳界を賑せてゐる一九三二年の忘年會景氣、宴會茶屋の主人公は「この調子だと、數日間は藝妓の

争奪戰 で血眼ですぜ」と腕をまくり、藝妓は「一晩に五ツも六ツものお約束ですもの、こうなれば妾らの自由意志だワ」と物凄い氣焔を上げる、なるほど一般に滿洲景氣だなんて煽られてゐるところへ事變の功勞者で例年より重いボーナス袋を貰つた滿鐵、傍系會社、關東廳のお役人方が「新國家萬歲」で祝盃を擧げる、それに續いて商事會社や銀行屋までが日滿貿易の伸張で景氣のいゝところを見せてゐるのだから流石

花柳界 は不景氣知らずだ、さて忘年會の打診へと出掛ける、先づ今年の忘年會の皮切りは師走の聲を聞いたばかりの五日頃から美濃町筋を潤はせてゐるが、何んといつても忘年會の最高潮は十七日の狂噪曲にとゞめを刺す、この日は午後四時といふに大連檢番三百の藝妓は箱切れ、どこの宴會茶屋でも藝妓不足で物凄い爭奪戰だ、一人の藝妓に五つも六つもの約束花がかゝつて來る、かうなると藝妓の推薦ともゆかぬので本人の自由意志といふ

お布令 を出す始末、一流どころの宴會茶屋湖月、淡月、天金、扇芳亭では三組から五組の宴會を引受け「まだ二、三組お斷りしましたよ」といふ豪勢さだ、大口宴會は湖月か滿鐵、淡月が土曜會扇芳亭が三菱天金が海運同業といふ色とりどり、その他はていつるや、西園亭も三日前から超滿員、二流どころの菊水、いろは、網水、鳴戸では大衆向きサービスで毎晩三組や四組の宴會で賑ひ、藝妓は一流どころに奪はれて運郎や西檢から應援を求めるといふ景氣だ

會費は 最高十五圓から十圓止まり斷然多いのが五、六圓どころ、藝妓拔きの二圓三圓もなかなか幅を利かしてゐるが大正八九年の五十圓會費なんかは昔の語り草だ、この點景氣のいゝ割に昨年と變りがない、兎も角十七日を

西檢の作戰はダンス

忘年會流れて賑ふ小崗子

最高潮として二十二、三日頃までは消長はあるにしても忘年會景氣で花柳界は轉々古舞の忙しさだ

「問題はダンスですよ」と最近の西檢番は西海のホールの外近く檢番の專屬ホールも出來やうといふ程此數年來振はなかつた西檢をダンスで挽回しやうと樓主連も「ダンスも踊れんやうな妓は抱へません」とダンス全盛時代でこゝ西檢はダンスが取り持つ好景氣來でこの年末は創立以來の大景氣だ、一方小崗子遊廓方面はこの數日來忘年會の流れで各料理店共二次會オンパレート大賑ひである

非常の盛況裡に白熱戰連續

本社後援のアマチュア卓球大會終る

本社後援滿洲卓球協會主催の年齡別アマチュア卓球大會は引き續き十八日午後よりも本社講堂に於いて續行好天氣に惠まれて觀衆多く場内を埋め出場選手は觀衆の聲援に勇躍必死となつて戰ひ各組とも接戰につぐ接戰に近來稀な白熱戰となり結局十歲臺級に於いては遼東の旅順高等公學校の運選手二十歲臺級では南滿瓦斯の土肥選手三十歲臺級では西崗子公學堂の園村教諭それぞれ優勝して賞品を獲得午後三時盛會裡に終了した

◇十歲臺級

準優勝戰

▲運（旅順高公）3－0安田（南滿工專）▲洪（旅順高公）3－1黒瀬（鐵道工場）

優勝戰

運（旅順高公）3－1洪（旅順高公）

◇二十歲臺級

第三回戰

▲土肥（南滿瓦斯）3－1林（無所屬）▲塚本（旅順工大）3－1菱川（滿鐵用度）▲牧（旅順）3－2赤崎（無所屬）▲高桑（取引所）

準優勝戰

▲土肥（南滿瓦斯）3－1塚本（旅順工大）▲牧（旅順）3－2高桑（取引所）

優勝戰

土肥（南滿瓦斯）3－2牧（旅順）

◇三十歲臺級

準優勝戰

▲園村（西崗子公）3－1吉田（南山麓小）▲吉村（伏見臺小）3－1川尻（三菱）

優勝戰

園村（西崗子公）3－1吉村（伏見臺小）

茲も藝妓不足で景氣のよい心配

沙河口の花柳界

藝妓不足に「この年末はどう越そうか」と樓主連は又案晴い景氣のよい心配でこゝもと大連の好景氣來は先づ花柳界の有樣である

立川奉天署長歸任

歸省中であつた立川奉天警察署長は十九日安奉線急行で歸來の

年賀狀

挨拶文にも非常時氣分

今年の注文は昨年の三倍 大車輪の印刷屋

本年も餘す二週間となつたが新しい年を迎へる御挨拶の年賀狀の注文が今年は昨年に比べて際立つて増した、尤も昨年末は滿洲事變突發後討伐に次ぐ討伐に將士も東奔西走の忙中に年を越し年賀どころの騒ぎでなく、これがため昨年末の年賀狀の注文も例年に比べて半減の有樣で、あてこみの印刷屋さん青息吐息だつたものだ、それが

本年末は二年ぶりの御無沙汰を讀賀新年で御詫申上候爲めか、市中印刷所に殺到した年賀狀の注文は昨年の三倍、もう今日この頃は新しく注文は斷つてゐる店もあるといふ繁昌ぶりだ、だがさすが非常時日本の年の瀬だ、賀狀の挨拶文にはどれもこれも非常時新年を迎ふる緊張感が横溢してゐる、曰く「緊張裡に昭和七年を送りましたが來春もより固き緊張を以つて……」「昭和八年は自力更生の意氣を以て迎春致度く」又「非常時新年なればこの賀狀を以て失禮」と年賀訪問を失禮したのもある、又賀狀意匠もへんぽんたる日滿國旗、北滿征討の皇軍將兵、突進するタンク等々殺殺たる非常時新春を錦してゐる（カットは印刷屋の繁忙振り）

粕飼ひ牛で

新橋花月のスキ燒會

【東京特電十七日發】滿鐵に於ける大豆粕に依る飼育牛試驗は農林省羽部技師指導の下に千葉農事試驗場に於て試驗中であるが、肉質軟かく脂肪の交りよく色彩もよく好成績を得たので、滿鐵支社では

中學生の賭博遊興

密雲を突破して谷間に着離陸

關村少尉の冒險飛行

▲重輕傷五名　滿洲國自衛團五名あり

亭主ドロン 市内連鎖街山内アパート三階嵐ヨシ方松葉ミサコは内縁の夫町野耕次郎が自分が働らきに出た留守中家財道具を賣却して「奉天に行く」と置手紙して十七日午後家出してしまつたので大連警察署に捜査願を出した

鞍山部隊の戰死傷者

五百の敵と交戰

小野木孝治氏

小野木建築事務所主小野木孝治氏は十八日午前八時半自宅において新聞を閲讀中突如心臟麻痺を起して仆れたが、折柄朝食の知らせに來た夫人が發見大騒ぎとなり介抱したが遂に蘇生せず死去した、行年五十九歲、家庭には久子夫人の

ほか嗣子敏雄氏は遞信省に奉職し長女鋪子さんは滿鐵中央試驗所技師渡邊達氏に嫁してゐる

故小野木氏は帝大卒業後臺灣總督府技師を奉職、明治四十年滿鐵入社來連、建築課長となり在職十七年退職後も建築事務を經營、滿洲土木建築協會の顧問に擧げられ滿洲建築界に蓋瘁した自宅は桃源臺二四〇

少女の皆様へ

年賀狀の手本

滿洲映畫上映

板倉機遺骨

歲末同情舞踊會

獨唐帝を狙ふ怪漢

家賃滯納十一年

病婦から六十萬圓

又も希望社の瞞着

歲末用りんご箱賣並内地代送取扱

一、歲末用りんご箱賣

風味滿點の滿洲産りんご生産者より消費者へ直賣の爲國光及紅玉共正味四貫目入壹箱金參圓にて販賣致します

但し舊大連市内に限り無料配達致します

二、内地代送

第二回内地代送は非常なる好評を得ました十二月十日〆切後も續々申込がありますから御便宜を圖る爲に追送として十二月二十三日迄に御申込下されたる分に限り第二回同樣國光正味四貫目入壹箱金參圓九十錢にて代送致します

昭和七年十二月十八日

滿洲果實輸出販賣組合

電話二二〇八番、二八一〇番

振替口座大連五、八一〇番

海と空と (58)

高杉晋一郎作　橋本清史畫

海 (十)

暢はそこまで云つて默つて了つた。緊張が彼の身内で餘りに張りつめてもう言葉は出ないのだつた。

他愛もなく自分の前に崩れてゐる暢の姿を見下してゐて、瑞枝は輕い蔑視の念を抱きながらも、そのくどくどと述べられる暢の言葉を聞いてゐる事は快よかつた。彼女はぼんやりとものうい午睡にでも身を委ねてゐるやうに思ひ始めた。

「貴女さへ承知なら直にも結婚していゝんです。父にも母にも僕大丈夫自信があります」

「けど貴方長男でせう、私も兄が死んだ以上獨娘で」

「それは僕も考へて見たんですけど……何とかなると思ふんです」

「何とかぢや仕方がありませんわ」

瑞枝はしやつくりでも一つするやうに胸を押し上げて笑つた。

「然し貴女の家は杉田家の本家ぢやないでせう……又僕は貴女次第で朝比奈の家なんか襄に護らして貰つてもいゝんです」

向ふの幼稚園の庭へ子供が二人遊びに來て、教會の屋根に群てゐた鳩を呼び始めた。紙袋から豆を取出して呼ぶ。鳩は一齊にその方へ降りて行く。明るい日光が子供達と鳩等を照りつけてやゝ暑い感じだが美しい。瑞枝は暢との會話を伴奏にしてそんな風景を樂しんでゐるのだつた。流石に教會堂の中の靈氣に浸つて母と共に兄の靈を祈つた時には深い靜寂の中へ陷るやうな感だつたが、その靜寂から永久の無言の死に思ひ至ると人生ははかない、はかない人生なら出來るだけ樂しんで生きる方が利口だし幸福だと思つた。沈默の中で瑞枝の考へてゐた事はそんな事だつたのだ。

ポプラの梢を渡つて微風がわづかに通り過ぎると、ベンチの前の葉陰に細かい斑點が搖らいだ。

(綺麗だわね)と危ふく瑞枝は云ふ所だつた。辛うじて話をついだ。

(ぢやあ私の家へ養子にゐらつしやるの？まあ」

暫く沈默が續いた。暢は瑞枝の口から何とか返事が出るかと思つて待つたが瑞枝はいつまでも默つてゐた。

教會の尖つた塔の影が庭に屈折して落ちてゐる。オルガンの響きが堂内から聞え始めた。暢は瑞枝の母の出て來ない中に返事を聞きたいと思つた。

「今迄隨分永い間つきあつてゐて下さつたんだから僕の事は何でも解つてゐるでせう。今すぐに返事は貰へませんか」

「えゝ」

瑞枝は少し身動きするとスカートの下で輕く脚を組んでベンチの背へ倚りかゝつた。

「私、まだ結婚の事なんか考へた事ありませんのよ。近頃は一般に結婚の時期は遲いんでせう。私なんかまだ早いと思ひますわ」

「でも今より後になつたら矢張遲い方になるんぢやないですか」

「でもとにかく私今の處結婚の事など考へたくありませんの。その中にきつと考へるやうになりますわ。……考へるやうになつたら私眞先に貴方の事を考へる事にしますわ。ね、それ迄待つて下さらない」

「えゝ」

暢は形の無いものを摑まされてゐるやうな氣がした。然し漠然とした返事でも今の言葉は嬉しかつた。それ以上を要求する男氣は彼には出て來なかつた。待てない事ではない、どうせ近い中に瑞枝も考へて吳れるだらう、今強ひてこれ以上話を進めて瑞枝の感情を損ねてはならないと思つた。

「ね、いいでせう」

「ええ」

暢に初めて瑞枝の顏を仰いで、少し潤ぐんでゐる眼をひたと彼女に投げた。

瑞枝は立上つた。

同時に教會から牧師に送られて出て來る瑞枝の母の姿が見えた。

難症淋病と素人療法の可否

心得可き性病概念と適藥

ドクトル、オブ、フアーマシー　小川亀重

性病の中で淋病がどの位治り難いものであるかと云ふ事は誰でも知つて居る所である、

▲淋病は文明病でない

文明は性病に媒介者としての役割は勤めるけれども他の特種病の樣に必ずしも文明が生み出したものではない。淋病の如きは紀元前千五百年位の時にモーゼが明確に淋病のことを云つて居る、以來三千四百年即ち西暦千八百七十二年(明治六年)にベリール及ノイザーに依つて淋菌を發見せられて其治療に一大改革が起きても歳月は徒らに流れて未だ其療法にはドレ位苦しんで居るか判らない。人類の進化と繁榮とが性生活と不離のものであるなら、淋病は梅毒以上に性生活の破壞者であり執拗なる挑戰者である。恰も人類の歷史は淋毒の爭鬪史の樣なものである。

▲淋菌の生活力は強い

第一圖は淋菌を示して居るが、淋菌と云ふものは人體の何處でも發育するものではない、目の中とか生殖器の中に於てのみ非常な熱力を持つて發育し活動するけれ共梅毒の菌の樣に血液の中に混つて全身に廻るやうなことはない。然しそれだけ局部には色々の隱れ家を發見して潛入して居て消毒藥で洗つた位では中々死滅しない、淋菌は外氣に觸れると甚だ弱いし試驗管の中では直ぐ殺菌されるけれど人體の中に莫屈を見つけて居ると中々強いものである。

(第一圖) 顯微鏡デ見タル淋菌

▲誤まれる温熱療法

素人は淋菌は四十度の熱で死滅するから局部を温めたり、我慢して燒けどをするやうな温泉へ這入つたりする、甚だしいのになると如何はしき温熱器療法など、云つてアルコールランプ又は電池に依る電熱器を使つて局部を温めて却て病勢を進行させる者がある。之は恐るべき誤解である淋菌は外部では四十度以下の熱でも死滅するが體內の局部に在る時は決して死なぬ事は實驗の結果明瞭となつた。睾丸炎の時は多くの人が四十度の發熱をし又婦人の淋毒性喇叭管炎の場合にも四十度或はソレ以上の熱を出す事があるが決して淋菌は死滅せず却て抵抗力が強くなつて慢性淋毒になるものである。チブスの場合の引例をよく素人が知つた樣に云ふがこれは極少數の例を云ふ、ただ此場合には患者が絕對安靜と禁慾の結果治つたのでチブスの熱の爲でない事は專門家の定說になつて居る。

▲素人の洗滌は危險

淋病は黴菌であるから殺菌すればよいと云ふので素人が色々の殺菌液を造つて洗滌する事がある。之は婦人の尿道や膣內を洗滌するなら未だ危險が少いが男子の場合は却て病菌を奧深く追込み攝護腺炎や睾丸炎を起す事がある。第二圖は患者が前屈して肛門から攝護腺をマツサージして居る所をからだを半分に割つて見せた所で尿道の前部即ち先の方は書いてないが攝護腺に近い所を書いてある。之を見ても、指先で押へられて居る攝護腺といふ所は海綿のやうな所で其中へ外から黴菌を追込んだが最後中々根絕やしにする事は困難だ。獨乙の伯林のドクトル、エルンスト、フランク氏は二百十人の洗滌した患者を圖の如く攝護腺搾出の方法で採つた液を顯微鏡で試驗して見たら百七十九人の淋菌所有者を發見したと云つて居る。

(第二圖)

攝護腺　尿道　膀胱

肛門ヨリ指ヲ入レテ攝護腺ヲ押シテ膿ヲ出シテ居ル所

▲理想的は殺菌液排出法

素人療法として最も簡單で、且つ秘密に出來る方法としては、服藥の作用に依つて、放尿する度毎に膀胱即ち俗に云ふ小便袋に溜る尿が強力なる殺菌液となつて、内部から洗ひ出す事が出來る、之が私の製造した化學的混合物の分解作用に依る殺菌液排出法である。藥名は小川氏オプトロールと云つて極飲み易く何等の臭もなく味もない。然し飲んで居ると體內に於て自然と化學的變化を起し何時の間にか排尿を殺菌藥に變化させ而も普通時より尿の量も多くなつて來る。只此藥の特長と云ふのは今迄の如く只尿を增させる利尿藥でなく全くの殺菌液製造藥であると云ふ點で、何人も心配する胃腸を害するとか云ふ樣な副作用がない事である。既に病氣になつて居る人は一日も早く試られるがよい、問合せは小川研究所へ直接出さる方が便宜であると思ふ。